

平成 27 年度

産地活性化総合対策事業のうち
国産花きイノベーション推進事業
(花きの効用検証・普及事業)

事業報告書

一般社団法人フラワーライフスタイリスト協会

目次

1. 背景 …p3
2. 目的 …p4
3. 事業の全体像
 - 3-1 事業構成 …p5
 - 3-2 運営組織 …p6
4. 消費者の求める情報の把握
 - 4-1 アンケート調査 …p7~p65
 - 4-2 検証実証 … p66
 - 4-3 臨床実証 … p67~p75
5. 文献調査報告
 - 5-1 文献調査の方法… p76
 - 5-2 まとめ …p77~p81
 - 5-3 文献リスト … p82~p83
6. 花きに関する正しい知識の発信に関する報告
 - 6-1 リーフレット …p84~p90
 - 6-2 ホームページ …p91
7. まとめ事業の総括と展望
 - 7-1 情報の把握と検証について …p92
 - 7-2 花きの効用の普及について …p93

1. 背景

我が国は、2030年に国民の3人に1人が高齢者となる世界にも類のない超高齢化社会¹が進行している。その中において高齢者向け住まいの拡充とともに、QOL（生活の質）の向上が図られることが極めて重要な社会的テーマとなっている。

生活の質とは、安全、安心であることはもちろんのこと、医療・介護サービスの質に加え、生活環境や暮らし方、即ち、楽しさ、生きがい、心地よさなどそこで暮らす方々の“気持ちの健全さ”が包括されるべきものとする。そこで、高齢者福祉の一策として26年度までの当事業において医学的に検証されてきた花きのリラックス効果やストレス軽減効果、自律神経の調整効果等の効用²を高齢者福祉の向上のために活用すべく新たな視点をもって調査を行い、花きの効用の普及に努めるものとした。

その視点の一つが、多くの高齢者が暮らす住まいである有料老人ホーム等における花きの活用状況や、利用者（高齢者）の欲求、さらに運営者（介護サービス従事者）の意識などについて実態を把握することである。

これまで、我々は高齢者向けのフラワーアレンジメントプログラムを開発し、さらにそのプログラムを運営する人材を育成することで年間2000名以上の高齢者を対象としフラワーアレンジメントのプログラムを運営してきたが、その経験値に加え、利用者・運営者双方の視点による高齢者施設における花き（生花、観葉植物、庭の花・緑）の活用実態や意識を情報として把握することでは、さらなる普及を図る上で重要な情報源であると考えらるべきである。

加えて、既知の研究成果である高次脳機能障害における脳のリハビリテーションに関する知見を踏まえ、認知症高齢者を対象とするフラワーアレンジメントプログラムのレクリエーション活用の有用性を検証し、認知症の高齢者の方々にとってその活動が有意義なものであることを示してゆきたい。

さらに、将来的には、認知症のリハビリテーションを目的とする花きの活用について検証し知見を得ることを視野に入れることとした。

認知症高齢者への適応とそのリハビリテーション効果を検証することは、花きの福祉領域における活用の道を拓くものであるとともに、超高齢化社会において社会的注目度を高めるものであり、花きの活用について波及的な広がりを生むことを念頭に置き当事業に取り組むものとした。

注1) 超高齢化社会¹ ……高齢化率が17%を超える社会

注2) 平成27年度 当事業報告書より引用

2. 目的

高齢者福祉の分野における花きの効用について広く周知をはかり、Q O Lの向上を目的とする花きの新たな活用法を提唱することで、広く一般生活者にもその効用を波及させ、以て花きの新たな消費拡大を図ることを目的とする。

国民のQ O Lの向上のため花きが果たすべき役割は大きいと、とりわけ高齢者施設で暮らす方々にとって、緊張を緩和し、ストレスを軽減する花きの効用には大きな期待が持たれる。外出機会や他者との交流機会が減少し、日常の活動量も低下する高齢者にとっては、敷地内にある庭の花や緑、屋内の観葉植物は貴重な自然との触れ合いの場である。また、花きをレクリエーション活動として活用することで五感を賦活させるとともに、仲間作りの機会とすることにも期待が持てる。

(1). 高齢者施設における花きの活用状況や施設利用者（高齢者）の欲求、さらに施設運営者の意識など、統合的に花きの活用実態を調査しその実態に即した課題の把握を行い、実用に資する施策を検討する。

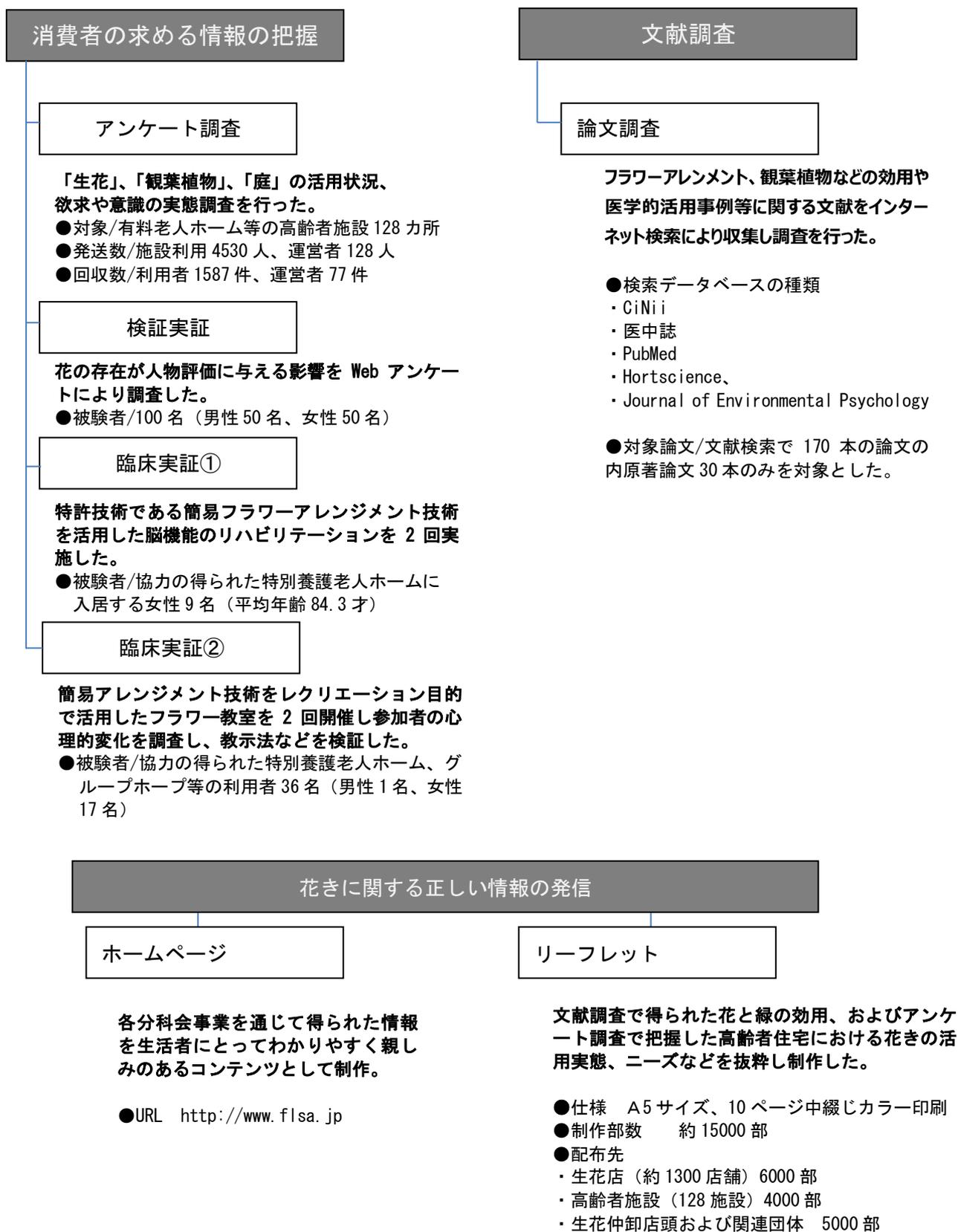
(2). 認知症高齢者に適応するレクリエーション活動としフラワーアレンジメントプログラムの普及をめざし、より適切な教示法や教具を開発するための調査を行う。これにより、認知症のリスクを低減させることができ、かつ福祉的効果の高いレクリエーションプログラムの開発をめざす。

(3). 事業を通じて得られた知見については、一般生活者にとって平易で親しみやすい表現で訴求を行う。情報へのアクセス性を高めるためにリーフレットの配布部数を増やし^{※1} 装丁も工夫する。ホームページデザインについてもアクセス性を考慮し一般生活者にとって親和性の高いものとする。

※1 26年度事業の配布数は600部だったが、27年度は15000部とした。

3. 事業の全体像

3-1 事業構成



3-2 運営組織

【検討委員会メンバー】

所 属 ・ 役 職 名	氏 名	備 考
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 花き研究所 主任研究員	望月 寛子	学識経験者
茨城県立医療大学 医科学センター 准教授	山川百合子	学識経験者・精神科医
一般社団法人日本花き卸売市場協会 会長	磯村信夫	花き業界関係者
一般社団法人全国花卸協会 会長	宮本雅行	花き業界関係者
一般社団法人花普及センター 専務理事事務局長	西岸芳雄	花き業界関係者
株式会社フレネットHIBIYA 代表取締役	和田幸一	花き業界関係者
株式会社アズパートナーズ 代表取締役社長	植村健志	介護関連事業関係者
株式会社日比谷花壇 執行役員	井出 靖	マーケティング関係者
株式会社日比谷花壇 広報室長	横井理恵	マーケティング関係者
一般社団法人フラワーライフスタイリスト協会 理事長	宮沢 功	事業主体 代表者
一般社団法人フラワーライフスタイリスト協会 事務局長	堀部憲和	事業主体 事務局
一般社団法人フラワーライフスタイリスト協会 事業局長	武山直義	事業主体 事業運営

【各分科会メンバー】

項 目	主たる従事者（氏名）	副たる従事者（氏名）	従事者数 (主及び副は含めない。)
検討会	武山直義	堀部憲和	9名、他関係者
情報把握チーム (アンケート調査)	杉山延由	武山直義	10名程度
情報把握チーム (検証実証)	望月寛子	山川百合子	30名程度
文献チーム	横井理恵	望月寛子 山川百合子	3名
臨床実証チーム	武山直義	山川百合子 (アドバイザー)	10名程度
情報発信チーム (ホームページ)	堀部憲和	井出 靖 (アドバイザー)	3名程度
情報発信チーム (リーフレット)	堀部憲和	井出 靖 (アドバイザー)	3名程度
報告書作成	武山直義	堀部憲和	2名程度
会計	堀部憲和	小川友典	

4. 消費者の求める情報の把握の報告

4-1 アンケート調査

【調査の目的】

これまでに一般的に周知されている花や緑の効用については、有料老人ホーム等の高齢者施設で暮らす方々にも有用なものであろうことは容易に推察されるが、そういった高齢者施設における花や緑の活用や欲求、ニーズ等に関する実態調査報告は見当たらない。

2030年における高齢化率が30%を越えることが予想される超高齢化社会にあつて、その効用を社会的に周知することは、高齢者を取り巻く環境要素としての花や緑の価値を明確にし、以て新たな花きの需要創出に波及することに期待が持てると思う。

よつて、高齢者施設における花きの活用に関し、利用者ならびに運営者の声を聞くことで実態を把握し、今後の提言に活用してゆく。

【調査の方法】

高齢者住宅経営者連絡協議会の協力を得て、同協議会の会員企業である有料老人ホーム等の介護サービス事業者（企業）が運営する高齢者施設128カ所を選び、利用者（高齢者）ならびに運営者（ホーム長等）を対象とするアンケート調査を実施した。

アンケート用紙は、利用者用4530セット、運営者用128セットを配布した。回答いただく利用者の選定は各事業所に一任し実施した。

なお回答方法は、アンケート用紙に手書きで記入する方式としたが、利用者分については、介助者による代筆も可とした。

【回答状況】

	利用者（高齢者）	運営者（ホーム長等）
発送数	4530	128
回答数	1587	77
回答率	35%	61%

【回答者の属性】

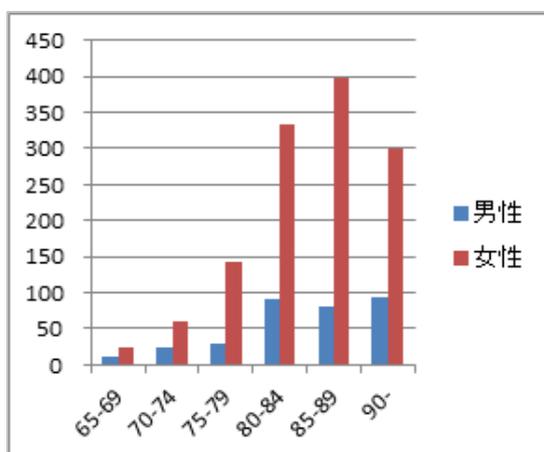
■ 回答いただいた利用者の属性

		男性	女性	合計
年齢	65-69	12	23	35
	70-74	23	60	83
	75-79	28	142	170
	80-84	91	334	425
	85-89	81	399	480
	90-	93	301	394
	小計	328	1,259	1,587
要介護状態	自立	84	213	297
	要支援1、2	87	258	345
	要介護1、2	89	445	534
	要介護3～5	50	278	328
	わからない	18	65	83
	小計	328	1,259	1,587
ご入居期間	～3ヶ月	39	96	135
	～6ヶ月	35	113	148
	～1年	61	196	257
	～2年	49	223	272
	～3年	38	159	197
	～5年	54	221	275
	～7年	22	119	141
	～10年	30	132	162
	小計	328	1,259	1,587

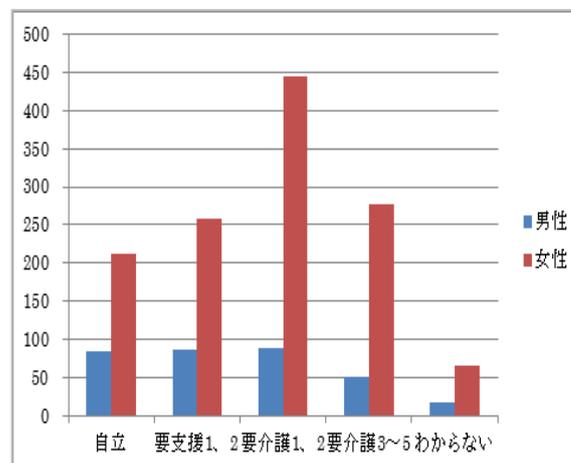
※有効回答数 310 1194 1504

注) 記載に著しく不備があるもの、ならびに要介護度の「わからない」回答者は
 は集計の都合上上記の回答数から除外対象とした。よって集計上の有効データ数は 1504
 件となった。

年齢分布



アンケート回答者の要介護度分布



【利用者への質問項目】

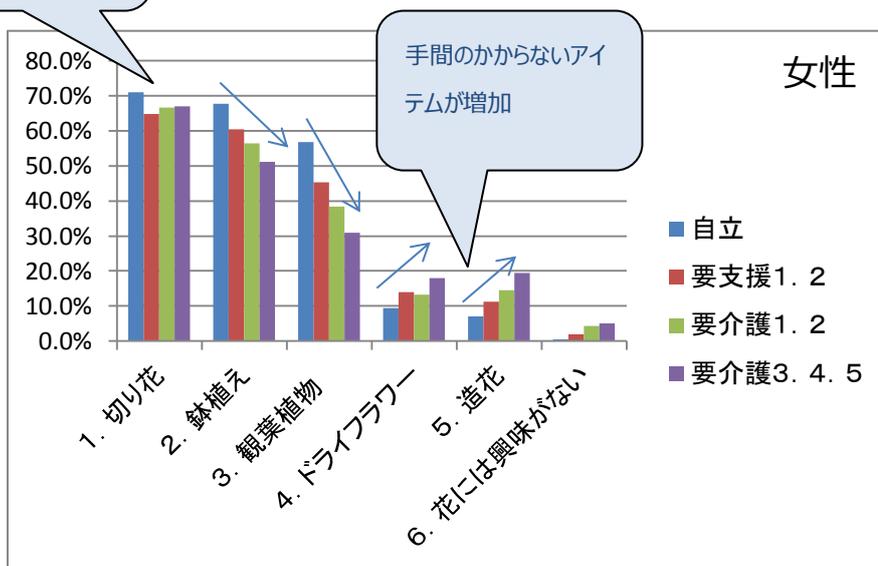
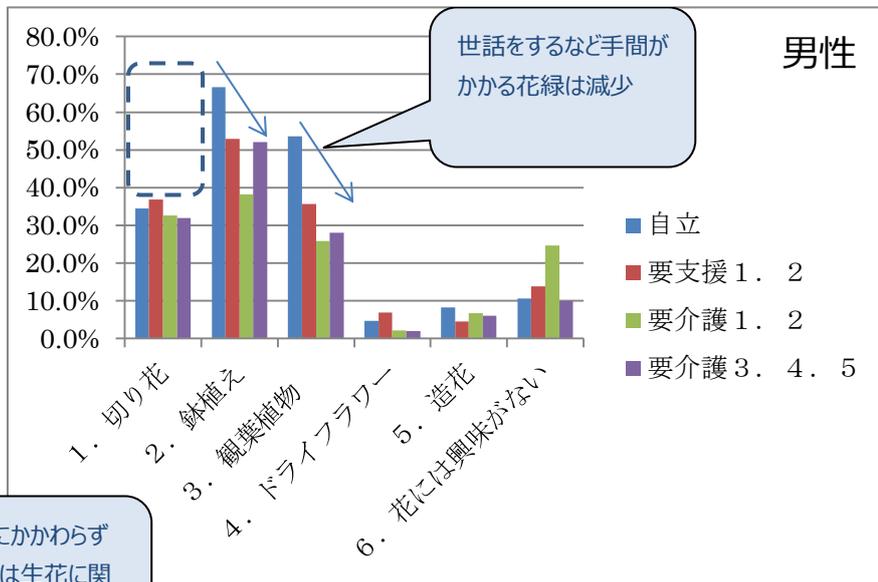
1. 植物全般に関する質問
(1) どんな花に興味がありますか。＜複数回答可＞
(2) 現在花とどのように関わっていますか。
2. 生花に関する質問(※生花とは、花屋で売っているような切り花をさします。)
(1) 生花は好きですか。
(2) 生花が飾ってあると、どんな気持ちになりますか。＜複数回答可＞
(3) こちらに入居するまで、どのように生花と関わっていましたか。＜複数回答可＞
(4) 館内に生花が飾られることについてどのように感じますか。＜複数回答可＞
(5) 館内に生花は必要だと思いますか。
(5)-①「1. 必要だと強く思う」「2. あったほうがよい」と答えた方におたずねいたします。
(6) 現在、生け花やフラワーアレンジメントなどを行っていますか。
(6)-①a教室に参加される動機は何ですか。＜複数回答可＞
(6)-①b参加費はご自身ではいくら支払っていますか。
(6)で「5. 何も行ってない」とお答えいただいた方におたずねいたします。
(6)-②aその理由をお聞かせください。
(6)-②b今後もし花の教室が開催されるとしたら参加したいと思いますか。
(6)-②c花の教室に参加するとしたら参加費はいくらなら参加したいと思いますか。
3. 観葉植物に関する質問
(1) みどり(観葉植物)に関心はありますか。
(2) みどり(観葉植物)があると、どんな気持ちになりますか。＜複数回答可＞
(3) ご入居前はご自宅にみどり(観葉植物)はありましたか。
(4) 現在、みどり(観葉植物)とどのように関わっていますか。＜複数回答可＞
(5) 館内にみどり(観葉植物)があることに対しどのように思われますか。＜複数回答可＞
4. 庭(ガーデン)の利用に関する質問
(1) ご入居されるまで、ご自宅でお庭とどのようにかかわっていらっしゃいましたか。
(2) 現在庭や花壇を活用していますか。＜複数回答可＞
(3) 園芸活動についてお聞きします。＜複数回答可＞
(3)-①「1. 現在行っている」と答えた方にお聞きします。園芸活動でどんな気持ちになりますか。

【運営者への質問項目】⇒ p 48 参照

【調査結果／利用者の声】

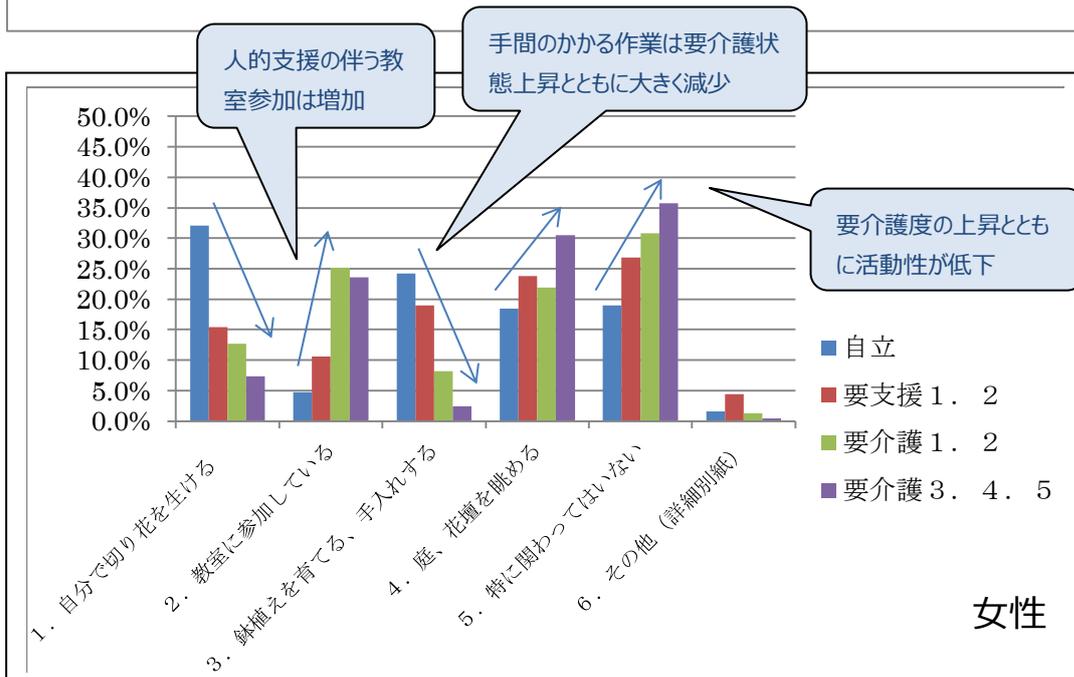
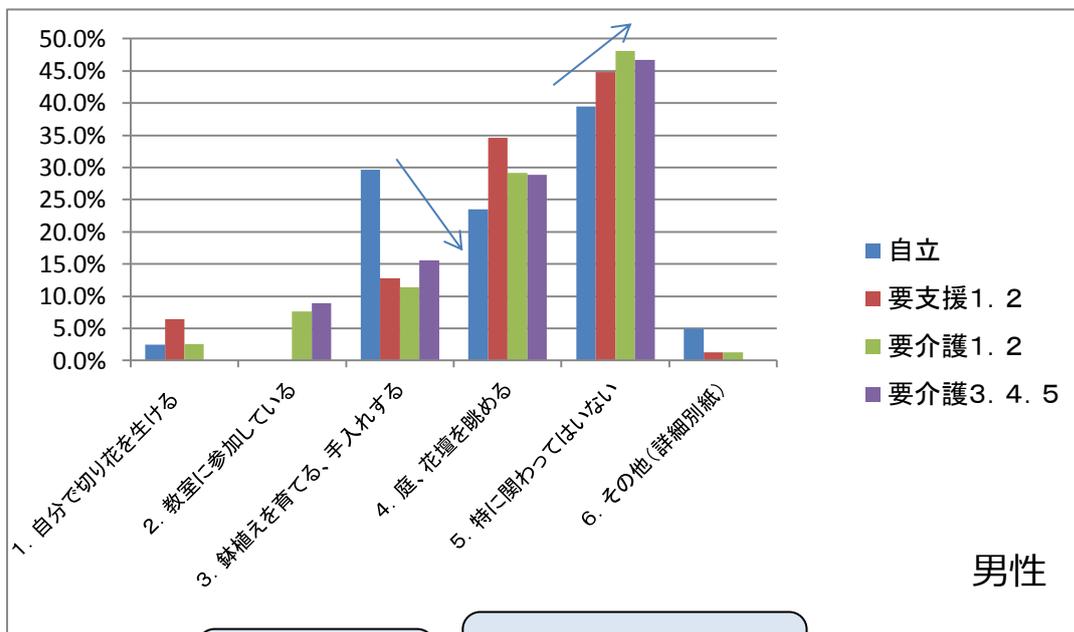
1-(1) どんな花に興味がありますか。〈複数回答可〉

	男性					女性					合計				
	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	計
1. 切り花	29	32	29	16	106	151	167	296	186	800	180	199	325	202	906
2. 鉢植え	56	46	34	26	162	144	156	251	142	693	200	202	285	168	855
3. 観葉植物	45	31	23	14	113	121	117	171	86	495	166	148	194	100	608
4. ドライフラワー	4	6	2	1	13	20	36	59	50	165	24	42	61	51	178
5. 造花	7	4	6	3	20	15	29	65	54	163	22	33	71	57	183
6. 花には興味がない	9	12	22	5	48	1	5	19	14	39	10	17	41	19	87
	150	131	116	65	462	452	510	861	532	2,355	602	641	977	597	2,817



1-(2) 現在花とどのように関わっていますか。

	男性					女性					合計				
	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	計
1. 自分で切り花を生ける	2	5	2	0	9	61	35	50	18	164	63	40	52	18	173
2. 生け花教室・フラワーアレンジメント教室に参加している	0	0	6	4	10	9	24	99	58	190	9	24	105	62	200
3. 鉢植えを育てる、手入れする	24	10	9	7	50	46	43	32	6	127	70	53	41	13	177
4. 庭、花壇を眺める	19	27	23	13	82	35	54	86	75	250	54	81	109	88	332
5. 特に関わってはいない	32	35	38	21	126	36	61	121	88	306	68	96	159	109	432
6. その他(詳細別紙)	4	1	1	0	6	3	10	5	1	19	7	11	6	1	25
	81	78	79	45	283	190	227	393	246	1,056	271	305	472	291	1,339

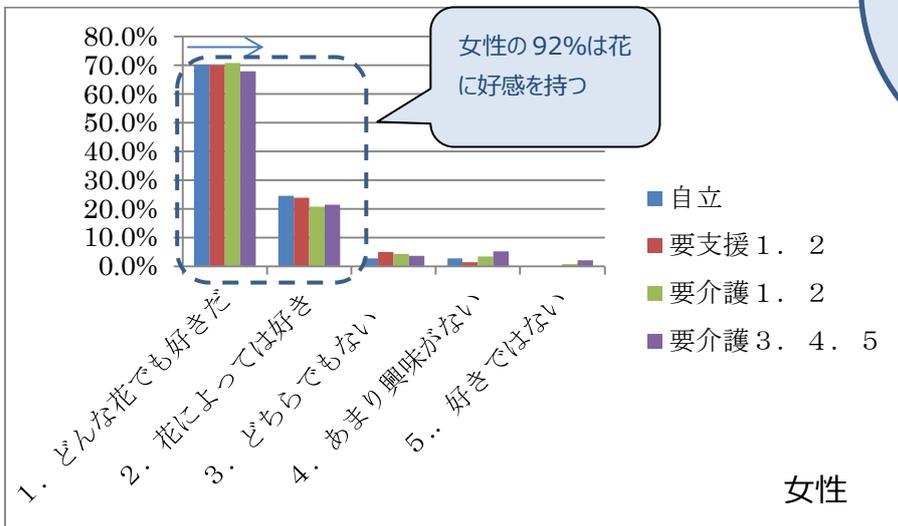
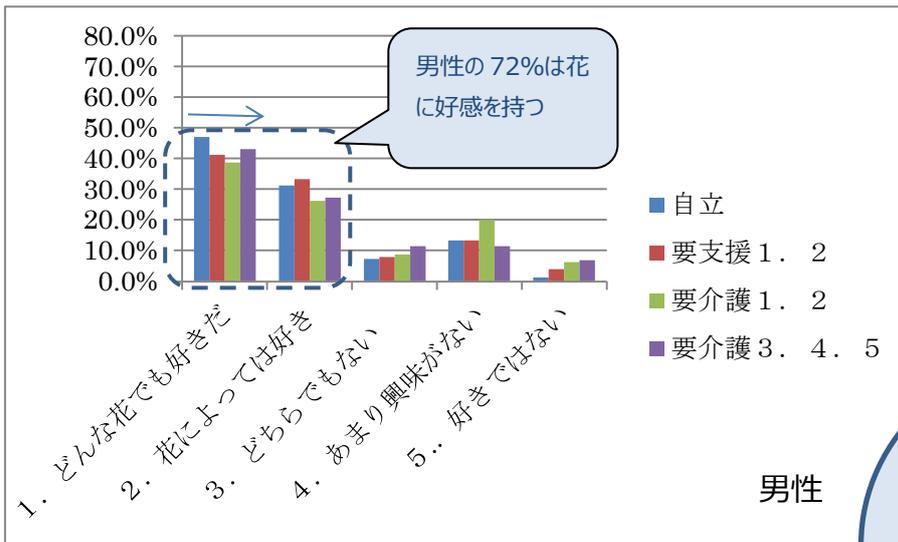


「1-(2) 現在花とどのように関わっていますか。」に関するフリーアンサー〈原文のまま〉

散歩の時に眺める
仏花を切らさない
花屋に月1で生けてもらう。
鉢植えを育てていたが入居に際して中止している
散歩などの折、道端に咲いている花を楽しんでいます。
花生けは大好きですが、今はできません
部屋に飾るのは主に造花
体調が悪いので、花の世話ができない
土をいじると手指が割れるので眺めるだけが多い
散歩のときよそ様のお庭の花など眺める
身体的に出来ない
生き物の手入れに自信がないので造花にしている
95になりますので庭にたくさんの花をうえてたのしんで居ましたが今はなにもして居りません
長らく自宅の庭を手入れ 育ててきたのでしばらく「休みたい」心境。歳とともに「育ち、開花し、枯れてゆく」の静かに見守りたい・・・最近そう思う。切ったり曲げたり等あまり好きではない
ベランダが広いのでいろいろな（白、ピンク）椿の鉢をおいていたが水遣りだけですまないと分かり、今は柵を北東の角に置いているだけ
残念乍らせまい部屋に観葉植物も生花も置く場所がありません。精々お彼岸。命日にお花を供えるのが精一杯です。庭も花壇らしいところありません。レストランから眺める小さな庭だけです。
あわてて水を入れた花瓶ごと部屋で転んだことあり 以後気をつけている
体調によって手入れができないので鉢を3つ位
鉢植えでも花との生活があるとやさしくなれる気がする
食卓、建物の入口などにいつもきれいに準備してくださっている
緑がもう少し欲しい
現在の環境と自分の肉体状況では一寸無理です
フラワーアレンジメントのクラブに参加している（月1回）
自宅にいた時は庭の木や花をこの上なく愛し、また伝統的な生け花を教えたりしていました。今は、小さな鉢植えなどを大切にしています。
マンション住まいなのでベランダで花作り よそ様のお庭を眺めるのも楽しみです。公園が少ないのはとても残念です。
今の入居者には庭を眺めるとか植物に接する場所すらない。其の様な事が出来る場所を造って頂きたい。散歩する事の出来る場所すらありません。

2-(1) 花は好きですか。

	男性					女性					合計				
	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	計
1. どんな花でも好きだ	39	31	31	19	120	129	156	283	172	740	168	187	314	191	860
2. 花によっては好き	26	25	21	12	84	45	53	83	54	235	71	78	104	66	319
3. どちらでもない	6	6	7	5	24	5	11	17	9	42	11	17	24	14	66
4. あまり興味がない	11	10	16	5	42	5	3	13	13	34	16	13	29	18	76
5. 好きではない	1	3	5	3	12	0	0	3	5	8	1	3	8	8	20
	83	75	80	44	282	184	223	399	253	1,059	267	298	479	297	1,341



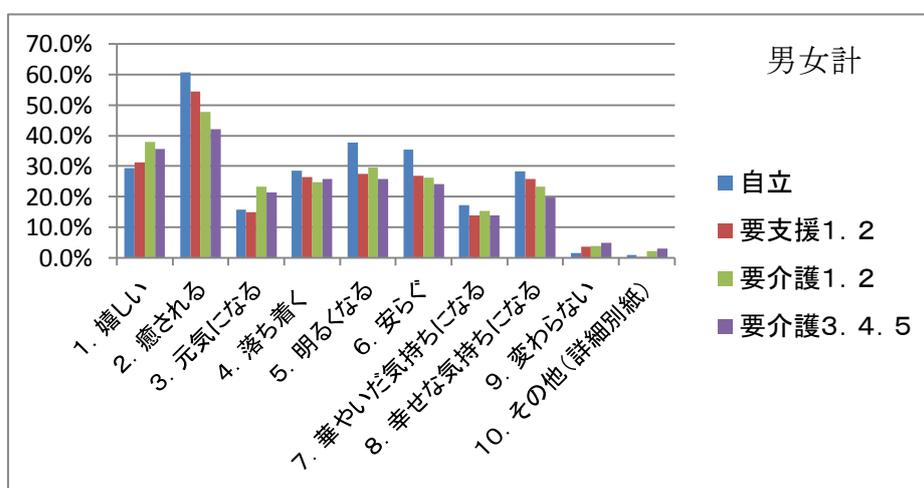
「花が好き」という感情は、要介護度合いでは変化はしない。潜在的に花に対する欲求があることが示唆される。

「2-(1) 花は好きですか。」のフリーアンサー（好きな花を自由に答えてもらう）〈原文のまま〉

名前	件数	名前	件数	名前	件数	名前	件数
バラ	231	シャクヤク	9	サルスベリ	4	サボテン	2
ユリ	114	スズラン	9	テッセン	4	シャクナゲ	2
菊	103	ナデシコ	8	ハナミズキ	4	シュウカイドウ	2
桜	96	ハイビスカス	8	吾亦紅	4	シンビジウム	2
コスモス	64	カサブランカ	7	香りの少ない花	4	スノーフレーク	2
カーネーション	60	ミヤコワスレ	7	彼岸花	4	ハーブ類	2
チューリップ	60	桔梗	7	芙蓉	4	ビオラ	2
水仙	51	菜の花	7	アイリス	3	ペゴニア	2
ラン	35	洋ラン	7	アザミ	3	マリーゴールド	2
ポタン	26	グラジオラス	6	アルストロメリア	3	ヤマユリ	2
ひまわり	23	つつじ	6	かきつばた	3	ライラック	2
りんどう	23	マーガレット	6	きれいな花	3	レンギョウ	2
梅	23	ラベンダー	6	ケイトウ	3	月下美人	2
アジサイ	22	アサガオ	5	サンダソニア	3	胡蝶蘭	2
カスミンソウ	22	カトレア	5	ブーゲンビリア	3	香りのある花	2
キキョウ	21	ショウブ	5	モクレン	3	高山植物	2
椿	18	ゼラニウム	5	何でも好き	3	桜草	2
ガーベラ	17	ペチュニア	5	小さい花（すみれ等）	3	紫式部	2
フリージア	17	ポピー	5	小菊	3	芝桜	2
シクラメン	15	秋明菊	5	草花	3	小花	2
スイートピー	14	全部	5	萩	3	菖蒲	2
トルコキキョウ	14	野の花	5	矢車草	3	日本水仙	2
スミレ	13	アマリリス	4	オンシジウム	2	八重桜	2
ダリア	13	カラー	4	カタクリ	2	百日草	2
季節感がある花	13	キンモクセイ	4	カンナ	2	福寿草	2
パンジー	12	クチナシ	4	グロリオサ	2	野菊	2
アヤメ	10	クリスマスローズ	4	サギ草	2	野草	2
桃	10	クレマチス	4	さざんか	2	洋花	2
藤	10	コチョウラン	4	サツキ	2		

2-(2) 生花が飾ってあると、どんな気持ちになりますか。〈複数回答可〉

	男性					女性					合計				
	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	計
1. 嬉しい	20	16	18	7	61	67	92	184	110	453	87	108	202	117	514
2. 癒される	47	44	28	17	136	133	144	227	121	625	180	188	255	138	761
3. 元気になる	8	12	11	7	38	39	40	114	63	256	47	52	125	70	294
4. 落ち着く	23	25	18	10	76	62	66	114	75	317	85	91	132	85	393
5. 明るくなる	28	26	20	9	83	84	69	138	76	367	112	95	158	85	450
6. 安らぐ	28	19	18	7	72	77	74	122	72	345	105	93	140	79	417
7. 華やいだ気持ちになる	10	9	9	4	32	41	39	73	42	195	51	48	82	46	227
8. 幸せな気持ちになる	13	10	7	2	32	71	79	117	63	330	84	89	124	65	362
9. 変わらない	5	8	12	6	31	0	5	9	10	24	5	13	21	16	55
10. その他(詳細別紙)	2	0	1	1	4	1	1	11	9	22	3	1	12	10	26
	184	169	142	70	565	575	609	1,109	641	2,934	759	778	1,251	711	3,499

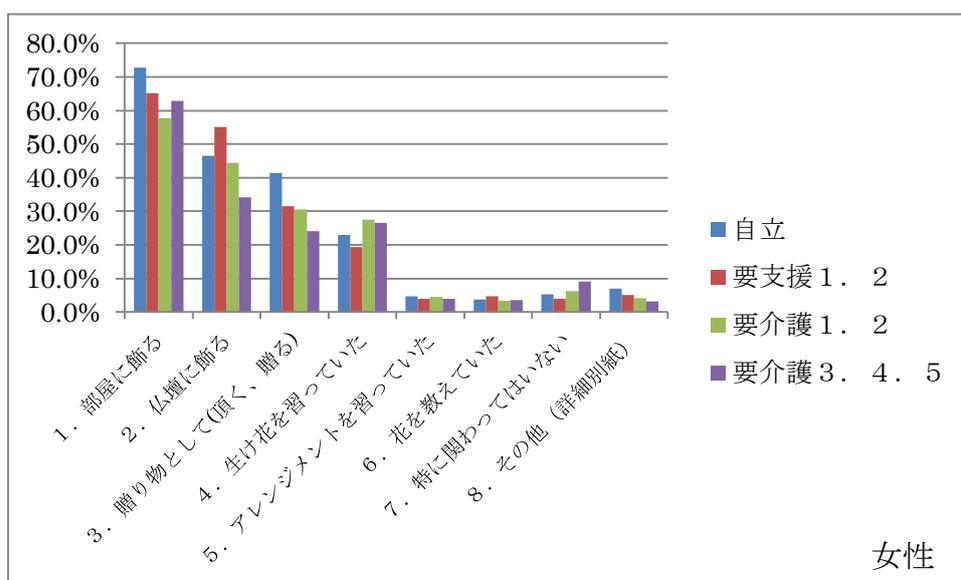
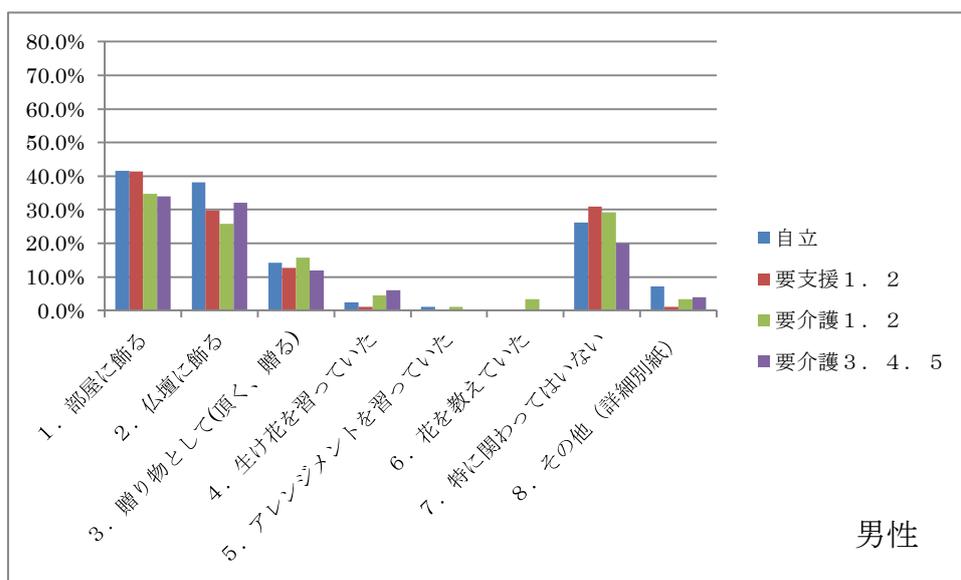


「2-(2) 生花が飾ってあると、どんな気持ちになりますか。〈複数回答可〉」のフリーアンサー

ゆたかな気分になる	なんとも思わない
自分でもやりたくなる	やさしい気持ちになる
生きているよこび、美しさ	心が豊かになる
和やか、華やかな気持ち	枯れるのがいや
おだやかになる	育てなければと、励みになる
さわやか	母親を偲ぶ
清々しい気持ち	花によって異なる。
すがすがしい	生花は飾らない
1本いくらするのかな	昔を思い出して悲しくなる
心が休まる	人生と生命への感謝
清らかな気持ちになる	花のようになりたい
よそゆきの気持ち、しゃんとなる	四季に咲く花全部
大事にしよう	優しいきもち

2-(3) こちらに入居するまで、どのように生花と関わっていましたか。〈複数回答可〉

	男性					女性					合計				
	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	計
1. 部屋に飾る	35	36	31	17	119	155	168	257	175	755	190	204	288	192	874
2. 仏壇に飾る	32	26	23	16	97	99	142	198	95	534	131	168	221	111	631
3. 贈り物として頂く、もしくは贈る	12	11	14	6	43	88	81	136	67	372	100	92	150	73	415
4. 生け花を習っていた	2	1	4	3	10	49	50	122	74	295	51	51	126	77	305
5. フラワーアレンジメントを習っていた	1	0	1	0	2	10	10	20	11	51	11	10	21	11	53
6. 花を教えていた	0	0	3	0	3	8	12	15	10	45	8	12	18	10	48
7. 特に関わってはいない	22	27	26	10	85	11	10	28	25	74	33	37	54	35	159
8. その他(詳細別紙)	6	1	3	2	12	15	13	18	9	55	21	14	21	11	67
	110	102	105	54	371	435	486	794	466	2,181	545	588	899	520	2,552



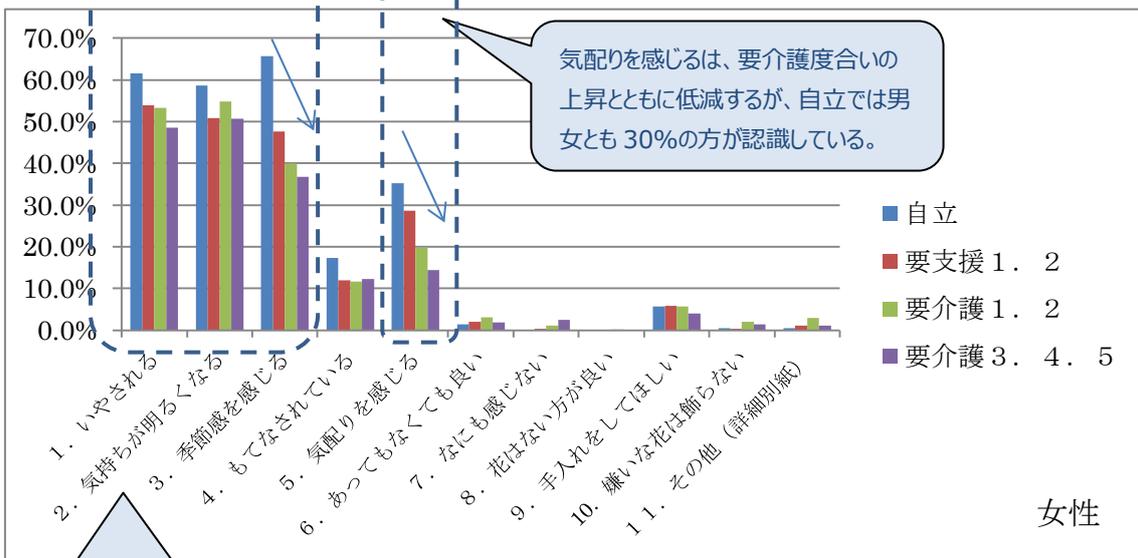
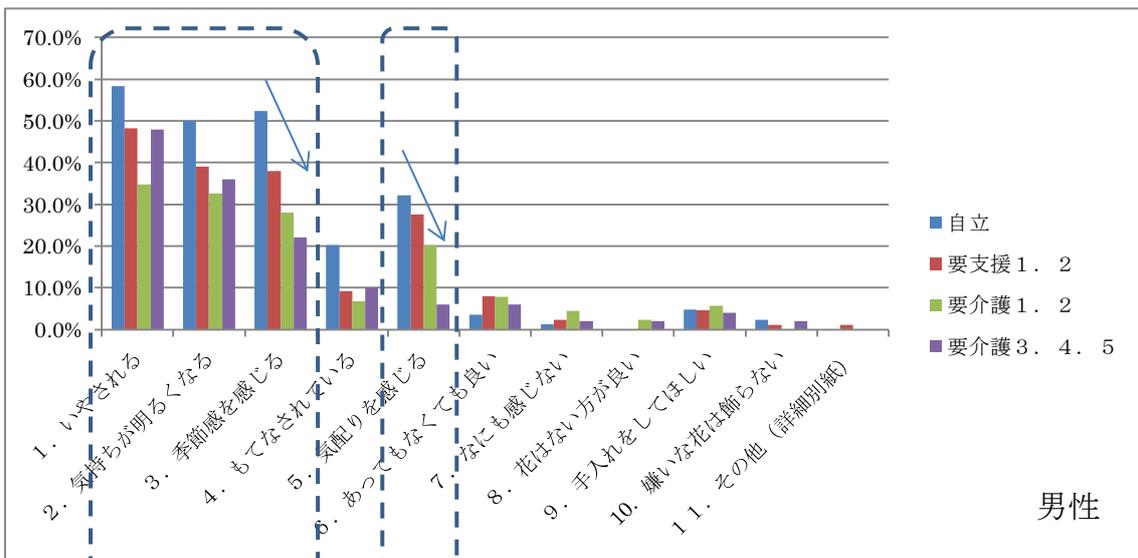
114件のフリーアンサーがある。(次ページ参照) その内、74件が庭いじり、ガーデニング等の園芸に関する事で、花との活動的な関わりを持っていたことがうかがえる。

「2-(3) こちらに入居するまで、どのように生花と関わっていましたか。〈複数回答可〉のフリーアンサー
〈原文のまま〉

a 自宅の花壇の花の育成	a 庭で育てる
a 玄関で生育	a 庭にいろいろの花を植えていた
a 家の庭で栽培していた。	a 庭で育てていた
a 植え木の世界	a 庭に植えて楽しんでいた
a 鉢植えを育てていた	a 庭で作っていた
a 庭の花	a 山村御流
a 自分で作っていた	a 庭の花を眺める
a 育てていく	a 庭に植えていた
a 庭に花を植えた	a 庭で鉢植え育てる
a 庭の花	a 鉢で育てていた
a 育てる	a 花を植えていた
a 庭で作っていた	a 玄関に飾る
a 一戸建てのときは庭の木や花を生けていたがマンションになってからはあまり生けなくなった(すぐしおれるから)	a お庭でつくっていた
a 一軒家なので色々	a 花木の手入れが好き
a 庭の手入れ	a 土地がせまかったのでプランターで季節のお花を色々植えて楽しんでいた
a 花を育てていた	a 庭
a 育てていた	a 庭に植える
a 季節毎庭にはいつも花がありました	b 20年も前ならやっていた。
a 花を育てていた	b 生け花を教えていた
a 庭にお花を植えていた	b 娘のときに習っていた。今は我流が気に入っている。
a 庭に椿、さるすべり、藤など一緒に花と咲かしていた	b 草月流の免状を持っている
a 庭の花を楽しんでいた	b 叔母、姉がお花の先生だった
a 盆栽の鉢植え	b 草月流顧問会理事とえて53年間花を教えている
a 庭に栽培	b 花嫁修業として習っていた
a 自分で作っていた	b 短期間習っていた
a 庭が広がったので色々植えていました	c 押し花を習っていました
a 屋上で花を育てていた	c ドライフラワーを飾っていた
a ベランダ	c 押し花を作っていた。それを額に入れて飾っていた
a 庭の手入れ	c 仏壇以外は造花に限定している
a 温室にらん、庭にはバラを育てていた。季節の下植えの花もいくつか育てていた	c アートフラワー、池坊 既に過去
a 庭に花畑をつくり、鉢やプランターをあわせて植えていた	c 生け花とリボンフラワーを短い期間習った
a 自分で育てていました	c ドライフラワーを作っていた
a 庭で作っていました	c 近所に造花を教える方がいてよく造ってもらっていた
a 庭で花を育てる	c アートフラワー教室に通っていたことあり
a 庭で育てていた	c 押し花でいろいろな作品を作っていた。現在も続けている
a 季節の球根を植えて楽しんでいました。花以外に野菜をトマト、なす、ピーマン、きゅうり、春菊等	d 家に飾ってあるのを見る
a サツキの盆栽を習っていました。楽しいでした。優勝しました。	d 玄関、トイレ、食卓等
a 自身がしていた	d 展覧会に行く
a 庭でいろいろ植えていた	d 公園の花を見る
a 畑に作っていた	d 旅先で楽しむ
a 趣味はガーデニングでした	d 玄関に飾る
a 庭に植えていた	e 入居先で参加して楽しくなった
a 庭にいろいろな花を育てていた	e 妻へのつきあい
a 花を植えていた	e 俳句の吟行で名所を歩いた
a 庭に植えて立ち話の話題になっていた	e 植物画(主に花)を習っていた
a 庭	e えんがわ
a 庭にはなを植えていた	e 切花でもよく面倒を見てあげると長持ちする
a 一年中庭に咲いた花で部屋を飾ることができた	e 茶の花
a 自分で育てる	e 妻は花ばかりやっていたが自分はほったらかしにされていた
a 庭で育てる	e 買ってくる
a 庭にいろいろの花を作っていた	e 花をいただいで喜んで
a 山荘の庭で花づくり	e 手が不自由になったので途中でできなくなってしまった
a 庭で作っていた 菊など	e あまり豪華な花には反発する
a 庭で花をいろいろ育てた	e 絵を描いていました
a 寄せ植、パンジー、日日草、インパチェンス、鉢植	e 近所家に仏様におあげしていました
a 花壇作り	e 入居するしばらく前まで玄関に
a 自宅の庭の草花の手入れ	e 被写体として関わった

a・・・庭いじり等園芸に関すること b・・・生け花に関すること、c・・・造花等クラフト系の活動
d・・・花の観賞に関すること、e・・・その他2-(4) 館内に生花が飾られることについてどのように感じますか。 〈複数回答可〉

	男性					女性					合計				
	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	計
1. いやされる	49	42	31	24	146	131	139	237	135	642	180	181	268	159	788
2. 気持ちが明るくなる	42	34	29	18	123	125	131	244	141	641	167	165	273	159	764
3. 季節感を感じる	44	33	25	11	113	140	123	178	102	543	184	156	203	113	656
4. もてなされていると感じる	17	8	6	5	36	37	31	52	34	154	54	39	58	39	190
5. 気配りを感じる	27	24	18	3	72	75	74	88	40	277	102	98	106	43	349
6. あってもなくても良い	3	7	7	3	20	3	5	14	5	27	6	12	21	8	47
7. なにも感じない	1	2	4	1	8	0	1	5	7	13	1	3	9	8	21
8. 花はない方が良い	0	0	2	1	3	0	0	1	0	1	0	0	3	1	4
9. 飾るならば手入れをしてほしい	4	4	5	2	15	12	15	25	11	63	16	19	30	13	78
10. 嫌いな花は飾ってほしくない	2	1	0	1	4	1	1	9	4	15	3	2	9	5	19
11. その他(詳細別紙)	0	1	0	0	1	1	3	13	3	20	1	4	13	3	21
	189	156	127	69	541	525	523	866	482	2,396	714	679	993	551	2,937



・いやされる 54.2%
 ・気持ちが明るくなる 45.5%
 ・季節感を感じる 41.6%

「2-(4) 館内に生花が飾られることについてどのように感じますか。 <複数回答可>」のフリーアンサー

〈原文のまま〉

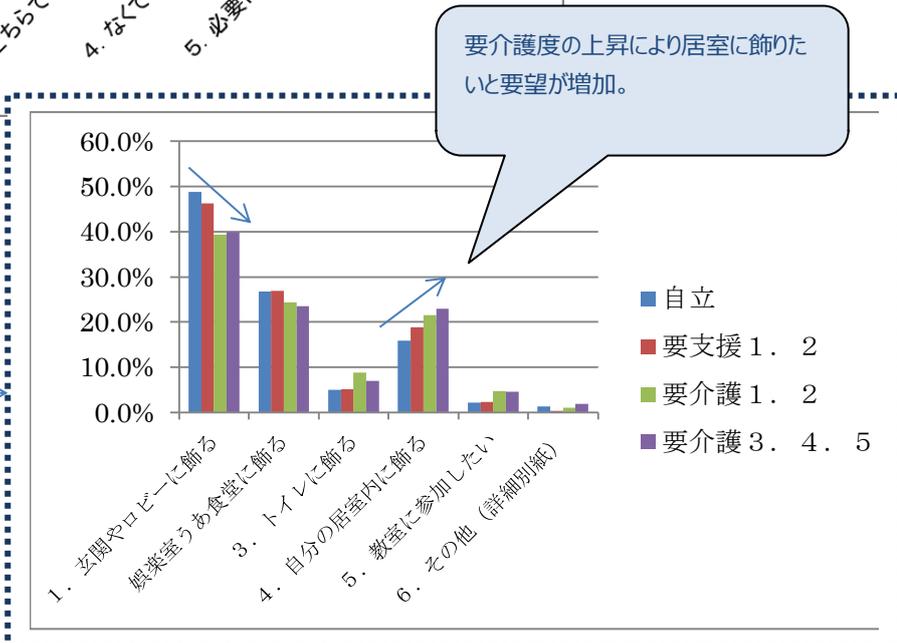
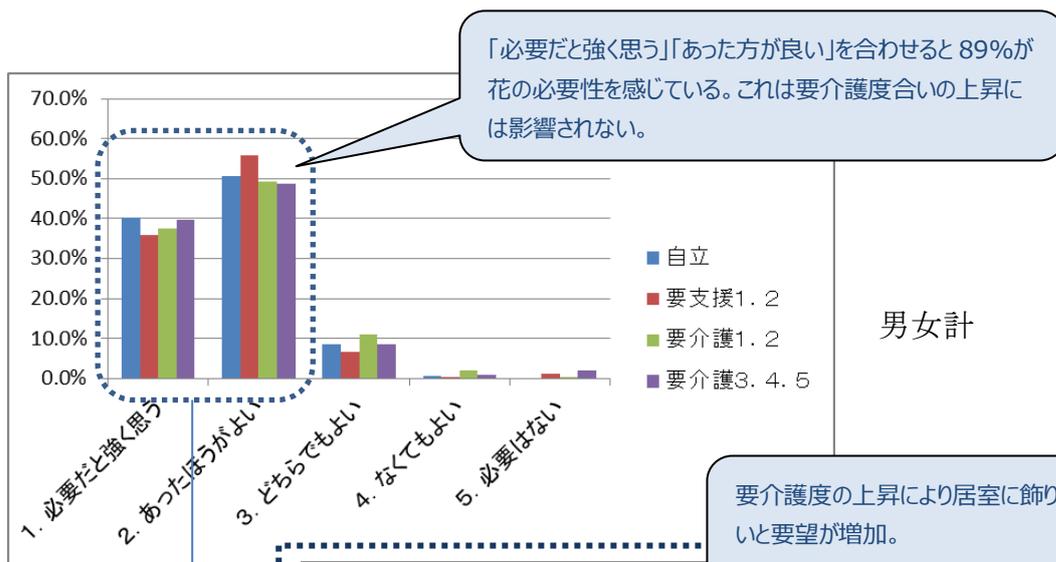
業者の豪華な花はいらない。季節を感じる花
毎月墓参の際献花する
落ち着く
世話をすると清々しくなる
いつも必ず一回は玄関に行って見ます
余り拘らず、無造作感があるもの！自然なものが良い
優しくなる
顔がすうっと開けた感じ
いいです。気が休まる
きれい
自然に囲まれた処なので館内ではポイント1〜2箇所があればよい。但し生け方によっては無い方がよい場合も。
良いと思います
やすらぐ
うれしい
さわりたくなる
香りの強い物は余り好まない
きれいだ
心を豊かにする
気づかない
館内に飾られているのを見ない 残念！
和む
館内にないのでわからない
私も作って飾りたいな
生花は生きてる気がするが、造花は動きがなくていや
造花が少し
造花はなるべくやめて頂きたい。少なくとも生花が良い。
造花では季節感は得られない
玄関を入るときれいな花の様な鉢は置いてありますが、すべて命のない造花ばかり。花と言っても食堂テーブルに一輪のガーベラのみ。経営者はどんな気持ちで朝この花を見てるのでしょうか。生花はお金がかかるからですか。もう命の先の見えている老人の施設としては淋しい限りです。よくこんなアンケートが配れますね。

2-(5) 館内に生花は必要だと思いますか。

2-(5) ①「1. 必要だと思う」「2. あった方がよい」と答えた方におたずねします。

	男性					女性					合計				
	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	計
1. 必要だと強く思う	31	24	27	16	98	83	91	158	105	437	114	115	185	121	535
2. あったほうがよい	44	49	38	21	152	99	130	206	127	562	143	179	244	148	714
3. どちらでもよい	7	7	11	3	28	17	14	43	23	97	24	21	54	26	125
4. なくてもよい	1	0	5	2	8	1	1	5	1	8	2	1	10	3	16
5. 必要はない	0	3	1	1	5	0	1	0	5	6	0	4	1	6	11
	83	83	82	43	291	200	237	412	261	1,110	283	320	494	304	1,401

	男性					女性					合計				
	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	計
1. 玄関やロビーに飾ってほしい	61	47	45	26	179	161	176	262	157	756	222	223	307	183	935
2. 娛樂室や食堂に飾ってほしい	43	40	29	13	125	79	90	161	95	425	122	130	190	108	550
3. トイレに飾ってほしい	4	2	9	3	18	19	23	60	29	131	23	25	69	32	149
4. 自分の居室内に飾りたい	20	15	14	8	57	52	76	154	97	379	72	91	168	105	436
5. 生け花やフラワーアレンジメントなどの教室に参加したい	0	2	1	1	4	10	9	36	20	75	10	11	37	21	79
6. その他(詳細別紙)	2	0	1	0	3	4	2	7	9	22	6	2	8	9	25
	130	106	99	51	386	325	376	680	407	1,788	455	482	779	458	2,174

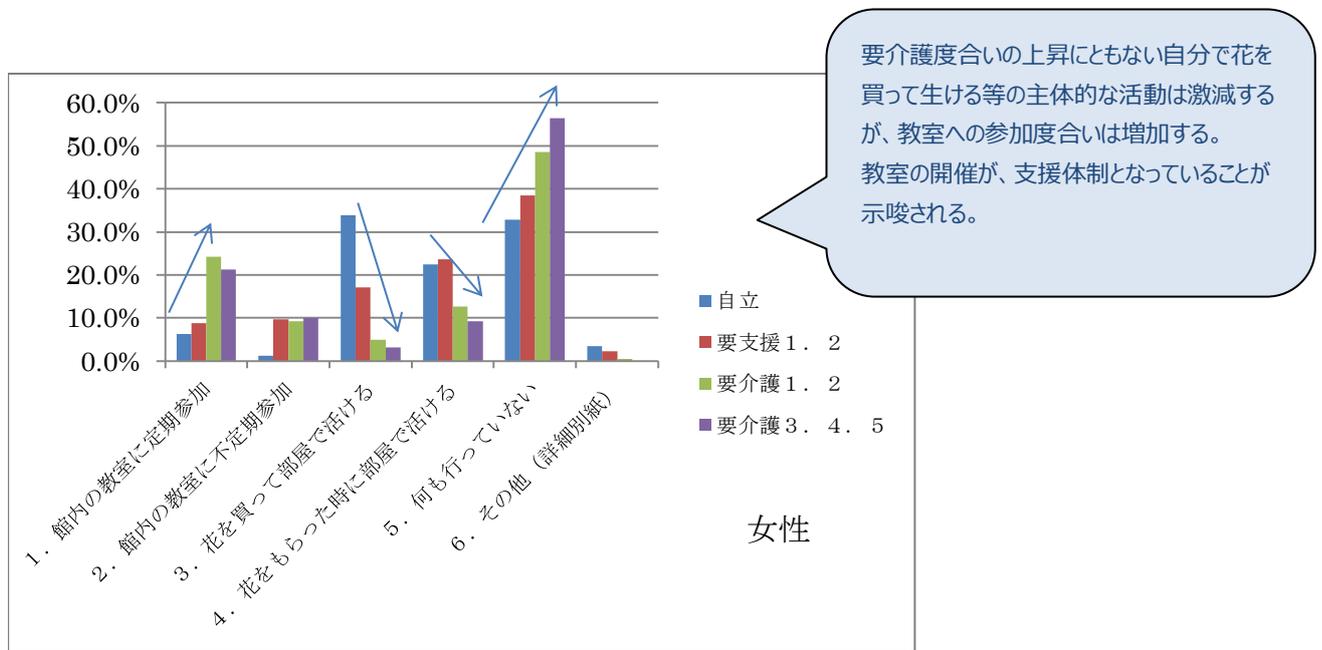
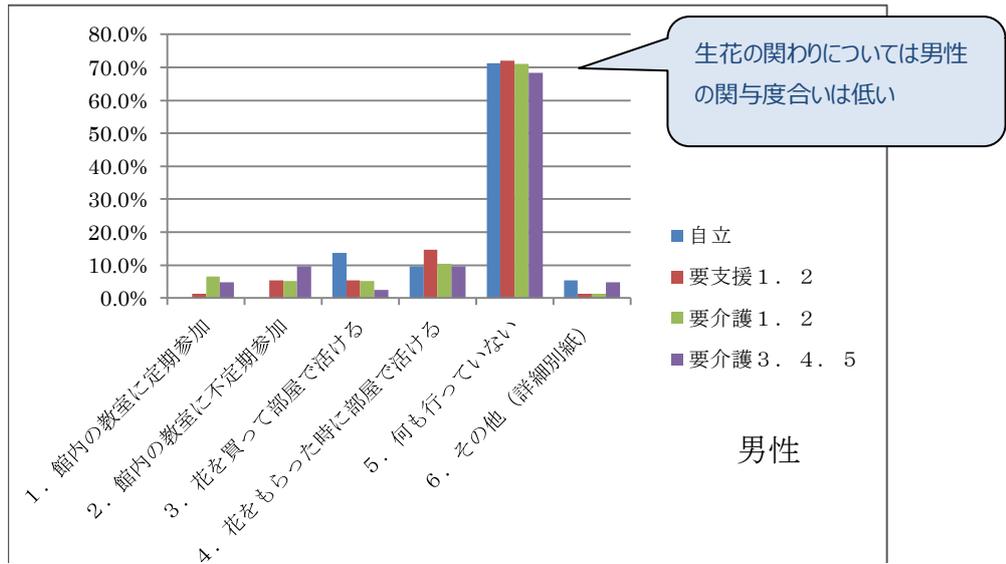


「2-(5) 館内に生花は必要だと思いますか。」のフリーアンサー 〈原文のまま〉

いろいろな所に飾ってほしい
水の心配があるので無理かと思う
居室の床の間と仏壇には花を絶やさない
床の間
何気ない場所に何気なく飾る。働いている人が何気なく気づくように。
いつも玄関やロビーに飾ってある
床の間
リビング
花器に生けるとおく場所がないので考えてしまう
茶ろんに
自分の部屋にはツククサ、ドクダミ通の草
造花でもシーズンに応じて生け替えてほしい
手入れが大変でない程度に
どこでもいい
今のままでよい
テーブルの上
窓辺
テーブルの上とか人の手でたおれるような所、テレビが角度によって見えないところには置いてほしくない
庭の野菜にもう一手間お願いしたい！
生花でなくても、造花で飾ってあるので楽しい
ハウス内では常にお花が飾ってあり嬉しく思っています
部屋で水やりが大変
みんなの集まる場所
どこでもよい
手入れが大変
皆が見えるところ
清潔感がある
ミニ生け花で充分です
今はそんな気分じゃない
今までどおりで良いと思います
エレベーター前
造花でなく鉢植えを飾って(手のかからないものもたくさんあります)
みんなの集まる場所
食堂に飾るのがよい
もう充分飾られています。満足しています。

2-（6）現在、生け花やフラワーアレンジメント（総称して教室）などを行っていますか。

	男性					女性					合計				
	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	計
1. 館内の教室に定期的に参加している	0	1	5	2	8	11	19	94	53	177	11	20	99	55	185
2. 館内の教室に不定期だが参加している	0	4	4	4	12	2	21	36	25	84	2	25	40	29	96
3. 自分で花を買って部屋で活けている	10	4	4	1	19	59	37	19	8	123	69	41	23	9	142
4. 花をもらった時に部屋でいけている	7	11	8	4	30	39	51	49	23	162	46	62	57	27	192
5. 何も行っていない	52	54	54	28	188	57	83	189	141	470	109	137	243	169	658
6. その他(詳細別紙)	4	1	1	2	8	6	5	2	0	13	10	6	3	2	21
	73	75	76	41	265	174	216	389	250	1,029	247	291	465	291	1,294

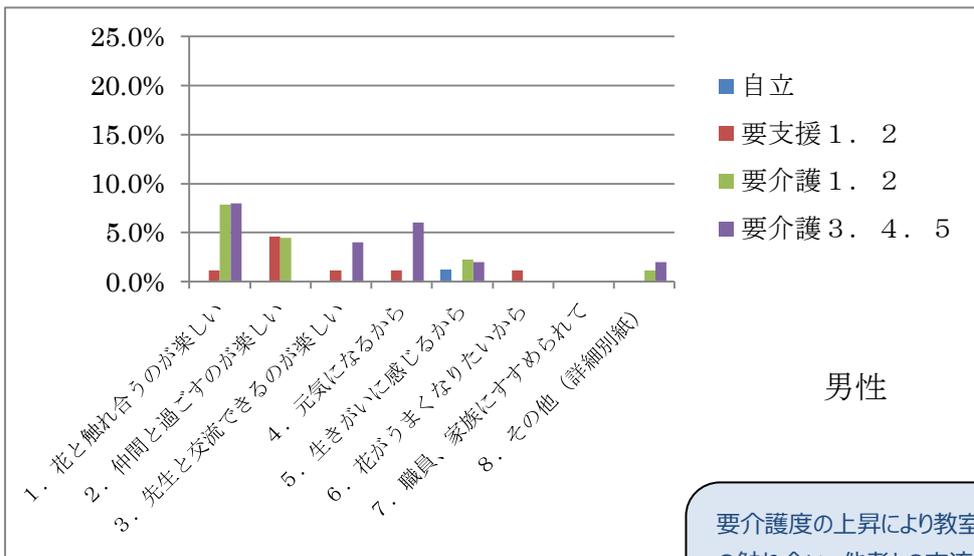


2-(6) 「現在生け花やフラワーアレンジメント（総称して教室）などを行っていますか。」のフリーアンサー
〈原文のまま〉

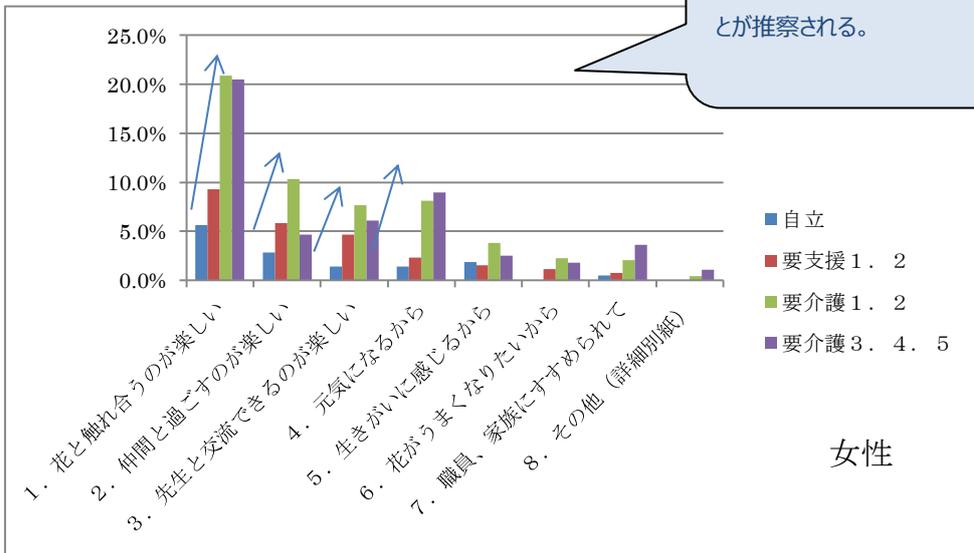
ベランダに鉢植えを置いている
誕生日に頂いたもの
仏壇に飾る
観葉植物を飾っている
自室に造花を4点生けている
自分の部屋はせまいので余り多くは飾れない
庭で花をつんできて部屋で生けている
家族からのおくり物で部屋にかざっている
主人にお花をかざるのが私からのお便りとして毎日手を合せるのがいきがいです
飾る場所がないので置いていない
古流協会の研究会に行っている
造花
鉢植えの蘭を持っている(10年以上所有)3鉢
買い物の帰り、道ばたや街路樹の下の雑草を取ってきて、コップにさす
虫のいない様な花を買い仏壇に
野の中に咲いている花を茶花にする
自分の庭を見に帰る
買ってアレンジして遊ぶのは造花、生花は手入れが大変になりました
仏壇
一回だけ出席した。自分で作った花でガマンしている

2-(6) ①a 教室に参加される動機は何ですか。〈複数回答可〉

	男性					女性					合計				
	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	計
1. 花と触れ合うのが楽しいから	0	1	7	4	12	12	24	93	57	186	12	25	100	61	198
2. 仲間と一緒に過ごす時間が楽しいから	0	4	4	0	8	6	15	46	13	80	6	19	50	13	88
3. 先生との交流が楽しいから	0	1	0	2	3	3	12	34	17	66	3	13	34	19	69
4. 元気になるから	0	1	0	3	4	3	6	36	25	70	3	7	36	28	74
5. 生きがいに感じるから	1	0	2	1	4	4	4	17	7	32	5	4	19	8	36
6. 花がうまくなりたいたいから	0	1	0	0	1	0	3	10	5	18	0	4	10	5	19
7. 職員、家族にすすめられて	0	0	0	0	0	1	2	9	10	22	1	2	9	10	22
8. その他(詳細別紙)	0	0	1	1	2	0	0	2	3	5	0	0	3	4	7
	1	8	14	11	34	29	66	247	137	479	30	74	261	148	513



要介護度の上昇により教室における植物との触れ合い、他者との交流に価値が増すことが推察される。

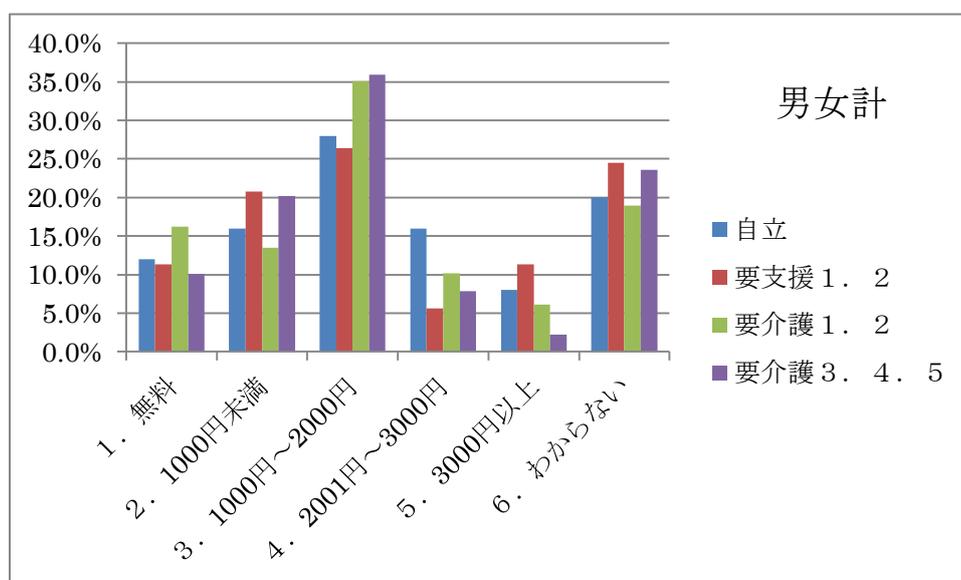


2-(6) ①a「教室に参加される動機は何ですか。〈複数回答可〉」のフリーアンサー 〈原文のまま〉

目が悪いので参加できない
 家元の教室に通っている
 気持ちがやさしくなる
 落ち着くから
 日本の四季が世界で一番楽しめます。(季節の花で)外国に多く旅で行っておいりましたので
 食事のとき色々な人と出会っているだけで、多くの姿形だけで勉強になります。その人の性格や人品、人物等について自分なりに理解しています。自分だけではないことを知ります。
 作品を人にあげる
 俳句の会で花を知る
 作品をエレベーター前などに飾りたい
 想像力がふくらむから
 好きだから

2-(6) ①b 参加費はご自身ではいくら払っていますか？

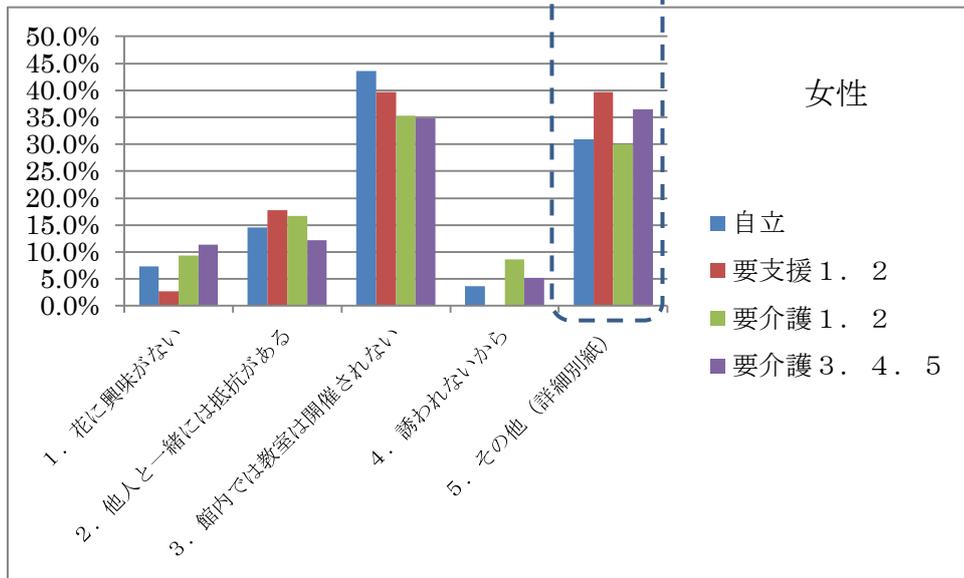
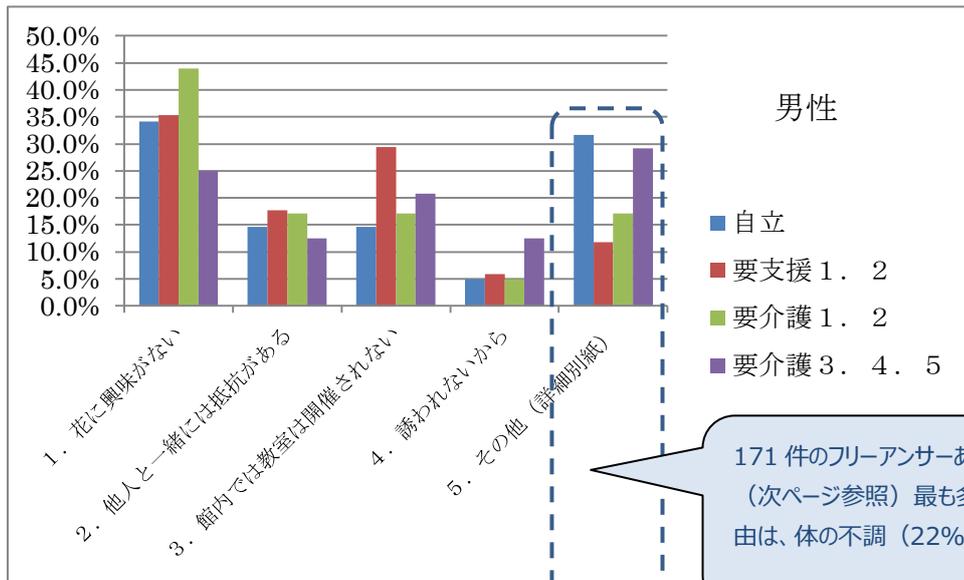
	男性					女性					合計				
	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	計
1. 無料	0	4	12	2	18	3	2	12	7	24	3	6	24	9	42
2. 1000円未満	0	3	1	3	7	4	8	19	15	46	4	11	20	18	53
3. 1000円～2000円	2	2	6	3	13	5	12	46	29	92	7	14	52	32	105
4. 2001円～3000円	0	0	2	0	2	4	3	13	7	27	4	3	15	7	29
5. 3000円以上	1	2	0	0	3	1	4	9	2	16	2	6	9	2	19
6. わからない	0	4	1	1	6	5	9	27	20	61	5	13	28	21	67
	3	15	22	9	49	22	38	126	80	266	25	53	148	89	315



2-(6)-② a 「5. 何も行ってない」とお答えいただいた方におたずねいたします。

その理由をお聞かせください。

	男性					女性					合計				
	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	計
1. 花に興味がないから	14	12	18	6	50	4	2	14	13	33	18	14	32	19	83
2. 他人と一緒に行動することに抵抗がある	6	6	7	3	22	8	13	25	14	60	14	19	32	17	82
3. 花の教室は開催されない	6	10	7	5	28	24	29	53	40	146	30	39	60	45	174
4. 誘われないから	2	2	2	3	9	2	0	13	6	21	4	2	15	9	30
5. その他(詳細別紙)	13	4	7	7	31	17	29	45	42	133	30	33	52	49	164
	41	34	41	24	140	55	73	150	115	393	96	107	191	139	533



「2-(6)-②a 「5. 何も行っていない」とお答えいただいた方におたずねいたします。
その理由をお聞かせください。」のフリーアンサー 〈原文のまま〉

<ul style="list-style-type: none"> a 身体が不自由 a 体調的にしんどいから a 目がみえない a アレルギーがあるから a 目が悪いのでよく見えない a 足腰が悪いので参加しない a 病気で気力が少なくなっている a 手足が不自由なため a 体が大変 a 現在の自分の手の状態と金銭的理由で無理 a 手が動かない a 体調的に出来ない a 体調が無理 a 今の状態、不自由なので無理 a 手が不自由なので a 目が不自由 a 体調的に出来ない a 手が利かないから a 半身まひの為 a 手がしびれているから a 手が不自由 a 体が動かない a 体が不自由なので参加するのが難しい a 目がみえない a 体調がわるい a 動けないから a 興味はありますが手がしっかり動かない a 手が動かない a 目が不自由 a 体調が悪く参加できない a 体調が思わしくない a 身体的に無理 a 疲れる a 手がしびれて出来ない a 障害右手が不自由 a 足が痛いから a 好きだけど体をもっとよくなないと、できない a 手が痺れて億劫 a 身体的に負担 b 自室は面倒だから b 億劫になる b 自分からやろうと思わない b めんどくさいから 	<ul style="list-style-type: none"> b 億劫 b 昔ほち興味がわからない b 可愛い元気な生け花は大好きだけど車椅子の生活では水替え等手入れがなかなか出来ないのでは b 大変だから b 気力がないから b 手入れがめんどろだから b 入居前に花の手入れなどいっぱいしていたのでやりたくない b めんどくさい b めんどろ b 水のとりかえがめんどろ b 手入れには自信がない b 手入れが大変 c 男だから c そんな気分じゃない c 年齢のせい c 自分でできなくなった c まだ気分にゆとりがない c 女性向けと思うから c 自分好みの花、生け方が違う c うまくできない c 出来ないから c 体を悪くして、する余裕がない c 奥さんが亡くなってからやってない c 人生ではなく、妻が花を生けていたから c 興味がない c 必要を感じない c 歳だから c 年とったから c 他のことが優先 c できない c 花のことまで気がいかない c 男だから c 今がいっぱいだ c 心の余裕がない c 花の管理、手入れがいやだ c できないから c 意欲がおきない c 自分では出来ない c 今は関心がない c 男ですし、他の事で忙しいので c 悲しい思い出があるから、 c 高齢の為するのがしんどい c 今はしたくない
--	---

a 体、体調の不調に関する事。 b 面倒くさい、億劫 c 意欲の問題に関する事

p 28に続く⇒

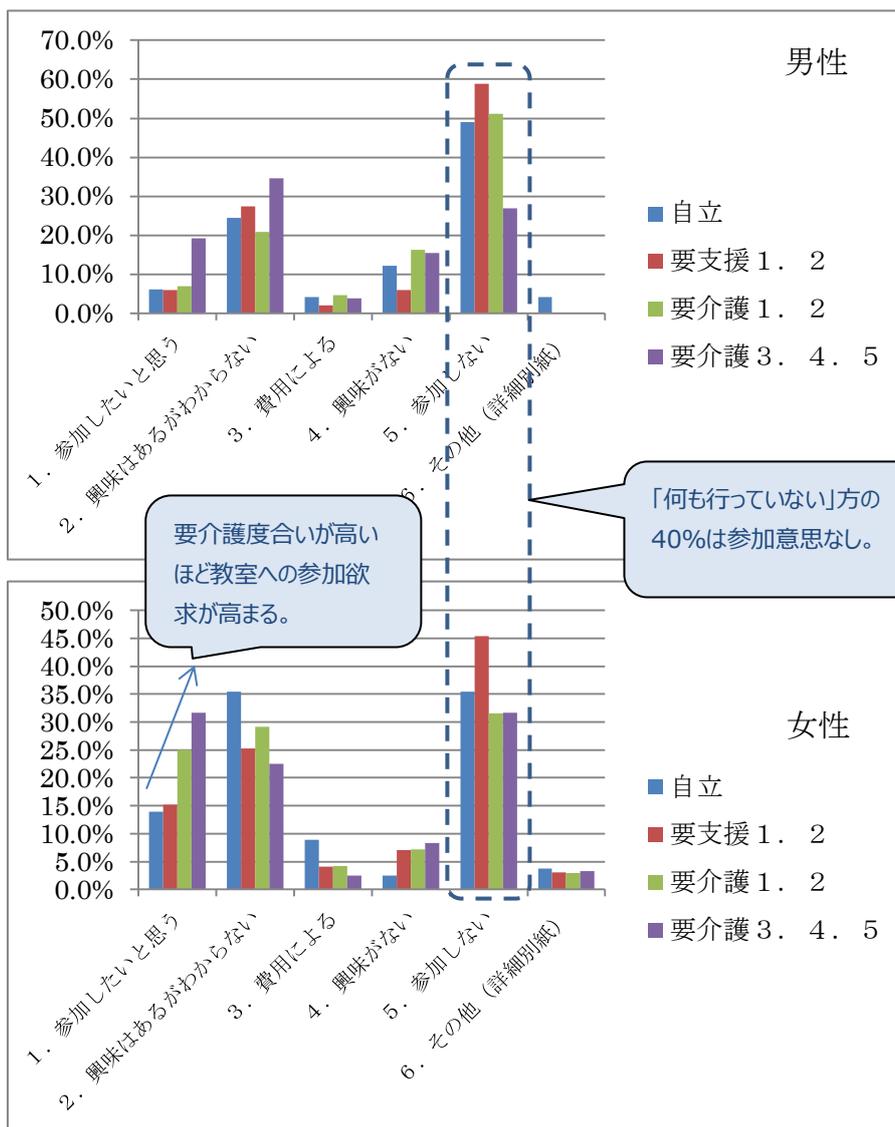
⇒ p 27より続く

c	今はなんともない	h	若いころに習っていたので自分なりに楽しんでいる
c	そのうち行きたい	i	土に植えた花が好きだから
c	他のことが優先	i	外出先で思いがけなく見たいから
d	費用がかかる	i	施設に入ってやらなくなった
d	有料のものには参加しない	i	入所時は参加したこともあったが今は参加していない。
d	使える費用に限りがあるから	i	花に興味はあるがうまくなりたと思わないので
d	内容と金額	i	入室ではエアコンの風にあたり、かわいそう
d	費用が高い	i	花にふれる機会が少ない
d	参加費に制限があるから	i	入居したばかりだから
d	お金がない	i	鑑賞するのがいい
d	内容と金額	i	自分の住居は住居は今アートフラワー教室になっているので家に行けばよい
e	家に置きたいが置く場所がない	i	玄関で生育
e	場所がない	i	道端の雑草が好き
e	場所が狭い。部屋でできない	i	先生をしていたから、流派が気になる
e	置く場所がない	i	留守が多い
e	部屋におくスペースがせまいこと、南の照射が強くと室内温度が高すぎしおれる	i	家族がダメだと言うから
e	飾る場所がない	i	お部屋に花はいらないから
e	飾る場所がない	i	妻が室内に飾っている
e	置く場所がないから	i	玄関、リビングルーム、ダイニングルーム、トイレなどの4箇所に造花を飾り楽しんでます
e	部屋に飾る場所がない	i	主人が目が不自由でおおしてしまったりするので
e	飾るところがないから	i	見るのが好き
e	お部屋の中で生花をかざるのは無理	i	世話ができない
e	部屋に飾る場所ない	i	自分の道具がない
f	他の用で忙しい	i	自分自身は習いたいと思っているが連れ合いが身体の具合が悪いと出来ない
f	時間的な余裕がない	i	午後は風呂、リハビリで参加できない
f	時間が無い、体調悪い	i	頂く機会が多く、自分でやる必要がない
f	ほかにやってるから、時間がない	i	定期的にしたいとは思わない
f	出かける日に当たる	i	流派にはまりたくない
f	忙しいから	i	館内の生花を楽しむ
f	忙しすぎるから	i	花が手に入るところが遠い
f	時間がない	i	参加できない
f	忙しいから	i	見るだけでいい
g	機会がなかった	i	はなの写真を撮るのが好き
g	まだ開催されてない	i	あれば眺めるが自分でする気はない
g	機会がないから	i	生花は飾らないようにしている
g	行事がない	i	花がない
h	生けたいときに生けています	i	興味があるのかわからない
h	人に頼んで連れていってもらうのがいや	i	鑑賞するのが好きだから
h	自分で出来るから	i	分からない
h	自分でする	i	流派が異なっているから
h	自分で出来るから	i	やってみたくい、思っている
h	自分で飾るから必要ない	i	見るのが好き
h	自分で生ける		

d 金銭の問題 e 飾る場所の問題 f 時間の問題 g 機会がない h 自分でできる
i その他

2-(6)-b 今後もし花の教室が開催されるとしたら参加したいと思いますか。

	男性					女性					合計				
	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	計
1. 参加したいと思う	3	3	3	5	14	11	15	42	38	106	14	18	45	43	120
2. 興味はあるがわからない	12	14	9	9	44	28	25	49	27	129	40	39	58	36	173
3. 費用による	2	1	2	1	6	7	4	7	3	21	9	5	9	4	27
4. 興味がない	6	3	7	4	20	2	7	12	10	31	8	10	19	14	51
5. 参加しない	24	30	22	7	83	28	45	53	38	164	52	75	75	45	247
6. その他(詳細別紙)	2	0	0	0	2	3	3	5	4	15	5	3	5	4	17
	49	51	43	26	169	79	99	168	120	466	128	150	211	146	635



花の教室へ参加しないという意思表示が抜きんでた。一方で参加したいという意思表示は、要介護度合いが高い方ほど高く要介護3, 4, 5のグループは「参加しない」よりも「参加したいと思う」ほうが上回った。要介護度の高い方は、教室等の支援体制を整備することで活動機会が生まれるであろうことが推定できる。

「2-(6)-b 今後もし花の教室が開催されるとしたら参加したいと思いますか。」

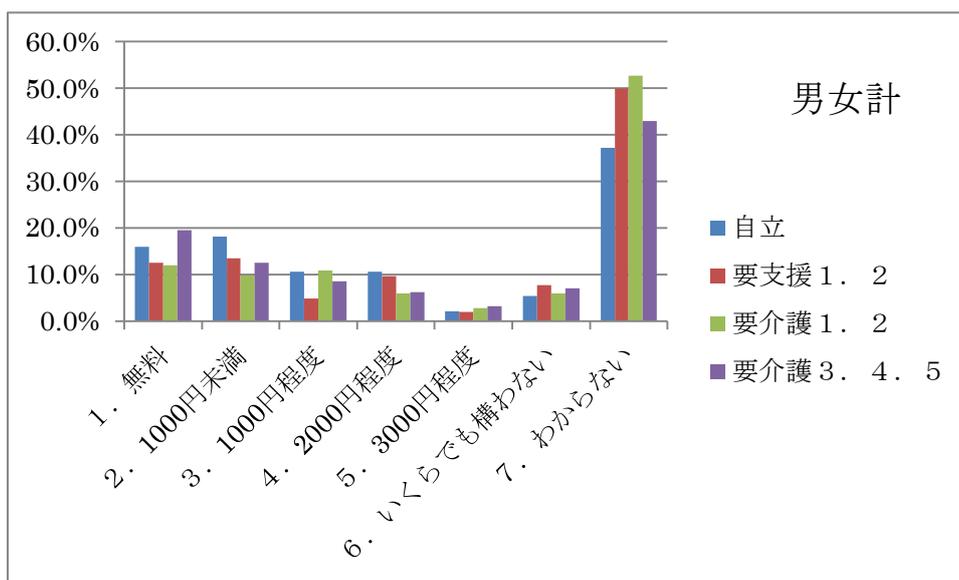
のフリーアンサー

〈原文のまま〉

すべてではないが一通り勉強しましたので多くの人達の勤行を察しています
男は参加したらおかしい
参加できない 他の団地内の庭の整備を行っています。住友林業指導
興味はあるが現在は他のことに参加したい
部屋に飾る場所がないから、やってもつまらない
参加したい面がありますが参加するのが無理だと思います
身体的に負担
手がしびれて出来ない
今の状態では無理
体調によります
参加できない
体調のよい日は参加したい
ご家族次第
参加するよりも見る方がよい
参加したいが、夫のことが気になる
鉢植えがある
何年も定まってしまうので！
手が不自由だから参加したくてもできない
年だから参加が難しい
若いときに学び、今は自己流で楽しんでいるのでそれで満足している
興味はありますが手がしっかり動かない
分からない
現在教室に通っている
教室に合わせないで自由に選ぶ

2-6-② c の花の教室に参加するとしたら参加費はいくらなら参加したいと思いますか

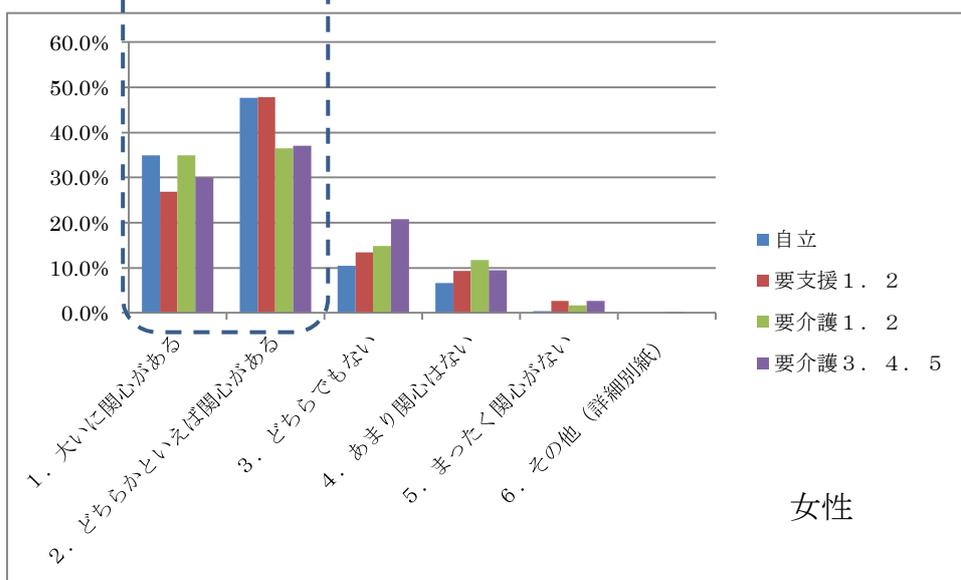
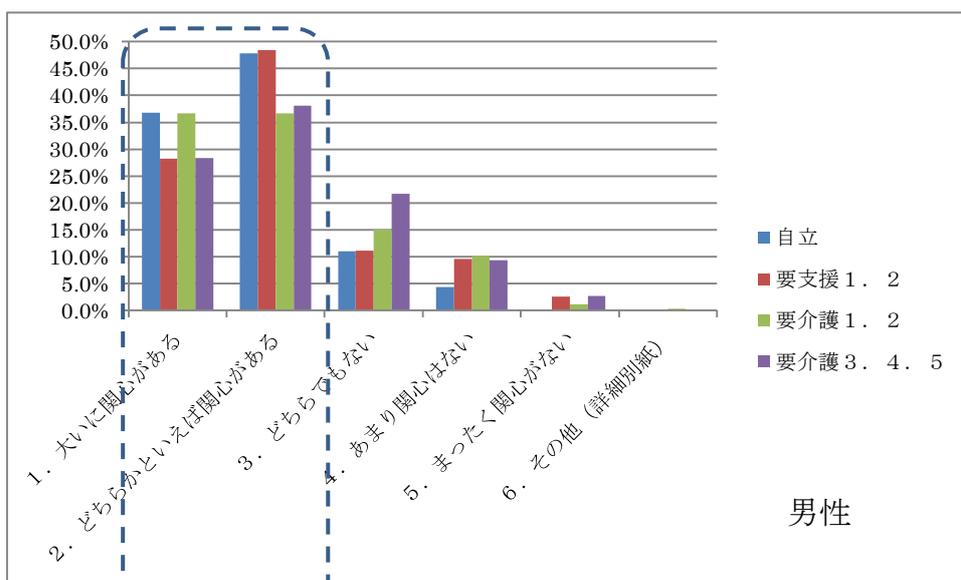
	男性					女性					合計				
	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	計
1. 無料	6	4	4	6	20	9	9	18	19	55	15	13	22	25	75
2. 1000円未満	6	2	2	2	12	11	12	16	14	53	17	14	18	16	65
3. 1000円程度	1	0	4	0	5	9	5	16	11	41	10	5	20	11	46
4. 2000円程度	3	4	0	1	8	7	6	11	7	31	10	10	11	8	39
5. 3000円程度	0	0	1	0	1	2	2	4	4	12	2	2	5	4	13
6. いくらでも構わない	1	4	2	1	8	4	4	9	8	25	5	8	11	9	33
7. わからない	17	24	21	11	73	18	28	76	44	166	35	52	97	55	239
	34	38	34	21	127	60	66	150	107	383	94	104	184	128	510



3. 観葉植物に関する質問

3- (1) みどり (観葉植物) に関心はありますか。

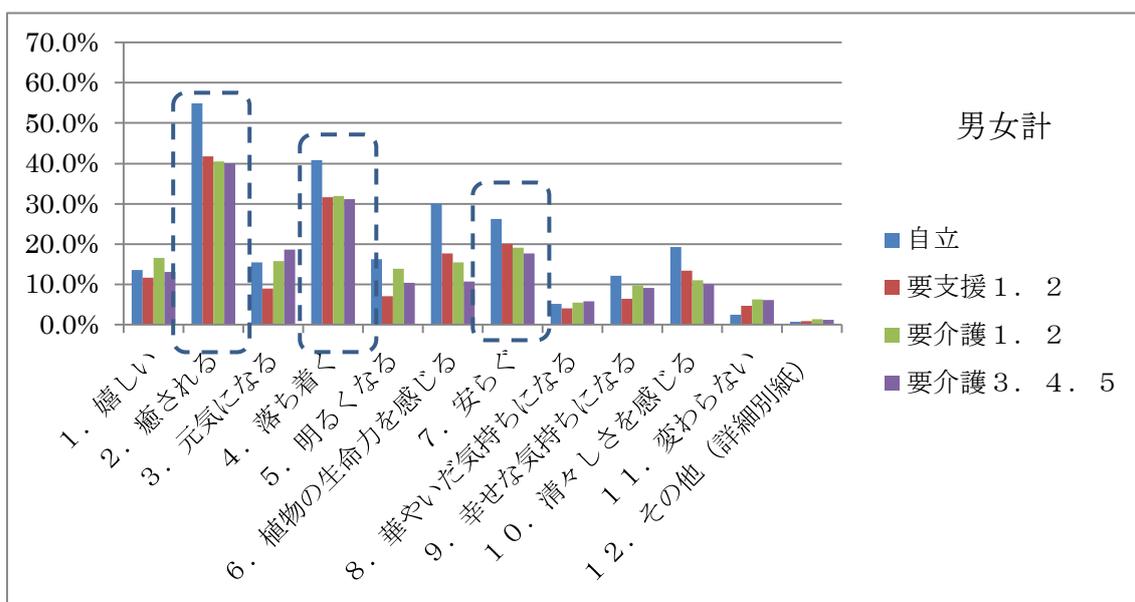
	男性					女性					合計				
	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	計
1. 大いに関心がある	23	16	16	15	70	67	56	127	64	314	90	72	143	79	384
2. どちらかといえば関心がある	36	32	22	12	102	87	96	127	86	396	123	128	149	98	498
3. どちらでもない	7	14	9	6	36	20	22	52	49	143	27	36	61	55	179
4. あまり関心はない	9	6	13	4	32	8	19	35	21	83	17	25	48	25	115
5. まったく関心がない	1	2	3	1	7	0	5	4	6	15	1	7	7	7	22
6. その他(詳細別紙)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	1
	76	70	63	38	247	182	198	346	226	952	258	268	409	264	1,199



男女合わせて回答者の74%の方が館内の観葉植物に関心を持っていることが把握できた。生花の場合は圧倒的に女性の意識が高かったが、緑(観葉植物)は男性の関心度のほうが高いことがうかがえる。

3- (2) みどり（観葉植物）があるとどんな気持ちになりますか〈複数回答可〉

	男性					女性					合計				
	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	計
1. 嬉しい	10	9	11	7	37	30	31	77	36	174	40	40	88	43	211
2. 癒される	51	39	24	23	137	112	105	192	108	517	163	144	216	131	654
3. 元気になる	12	6	10	8	36	34	25	74	53	186	46	31	84	61	222
4. 落ち着く	37	32	24	11	104	84	77	146	91	398	121	109	170	102	502
5. 明るくなる	16	8	8	2	34	32	16	66	32	146	48	24	74	34	180
6. 植物の生命力を感じる	24	9	13	6	52	65	52	69	29	215	89	61	82	35	267
7. 安らぐ	28	18	13	6	65	50	51	89	52	242	78	69	102	58	307
8. 華やいだ気持ちになる	4	3	1	1	9	11	11	28	18	68	15	14	29	19	77
9. 幸せな気持ちになる	8	3	2	3	16	28	19	50	27	124	36	22	52	30	140
10. 清々しさを感じる	18	14	10	3	45	39	32	49	30	150	57	46	59	33	195
11. 変わらない	5	7	5	4	21	2	9	28	16	55	7	16	33	20	76
12. その他(詳細別紙)	0	0	1	0	1	2	3	6	4	15	2	3	7	4	16
	213	148	122	74	557	489	431	874	496	2,290	702	579	996	570	2,847



「癒される」、「落ち着く」、「やすらぐ」といった精神の安定を表す印象キーワードが上位に。緑がもたらす緊張を緩和する効用を反映していることがうかがえる。

「3-（1）みどり（観葉植物）に関心はありますか」のフリーアンサー 〈原文のまま〉

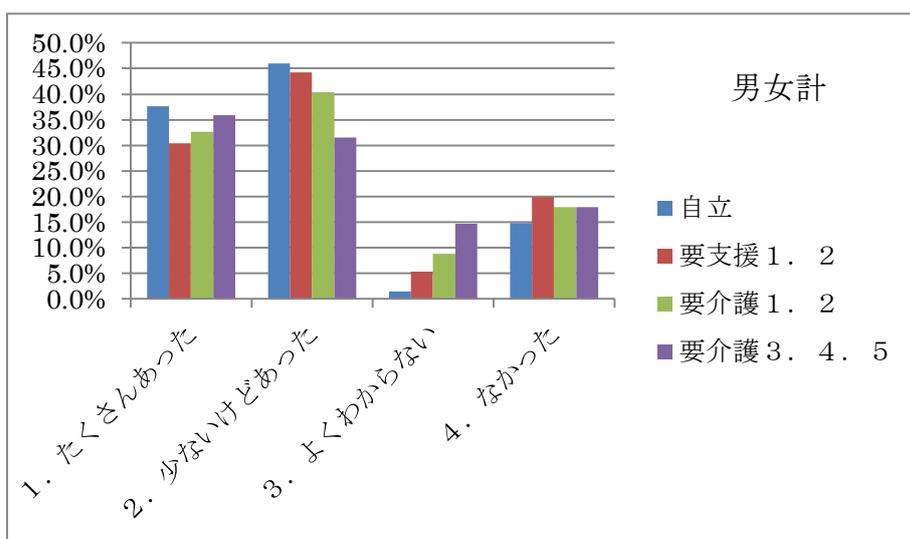
関心はあるが体が不自由
昔は好きだった
自然のものであれば関心あり(合成は不可)
みどり色は気持ちが良いので部屋に大鉢を置いてある。
造花にしても配慮が届いてない
生の植物は置かないようにしている
ベンジャミンの大きい鉢植を20年位おいていた
程度の問題 手入れ充分してあげれる程 水遣りなど
食堂にあるととても癒され、うれしくなる

「3-（2）みどり（観葉植物）があると、どんな気持ちになりますか。」
のフリーアンサー 〈原文のまま〉

自然と仲良くなれたな
手入れがたいへん
野山を歩くのが好きで、緑の木々や葉に命をもらっている
植物の生命力にあやかりたい 植物もヒトも同じDNA(塩基)をもっている
4年前にいただいたミニデフエンバギアに元気をもらっている
安らぐけど一年中同じものでは・・・変化があれば気分がよい
目のためによいと思います
若々しい気持
目にいい。和む
話しかけると落ち着く
ホッとする
目によい
きれいと思う
自分に合ったような感じ
みどりを見てると目がよくなる。みどりが好きだった主人を思い出す
いいな
関心がない

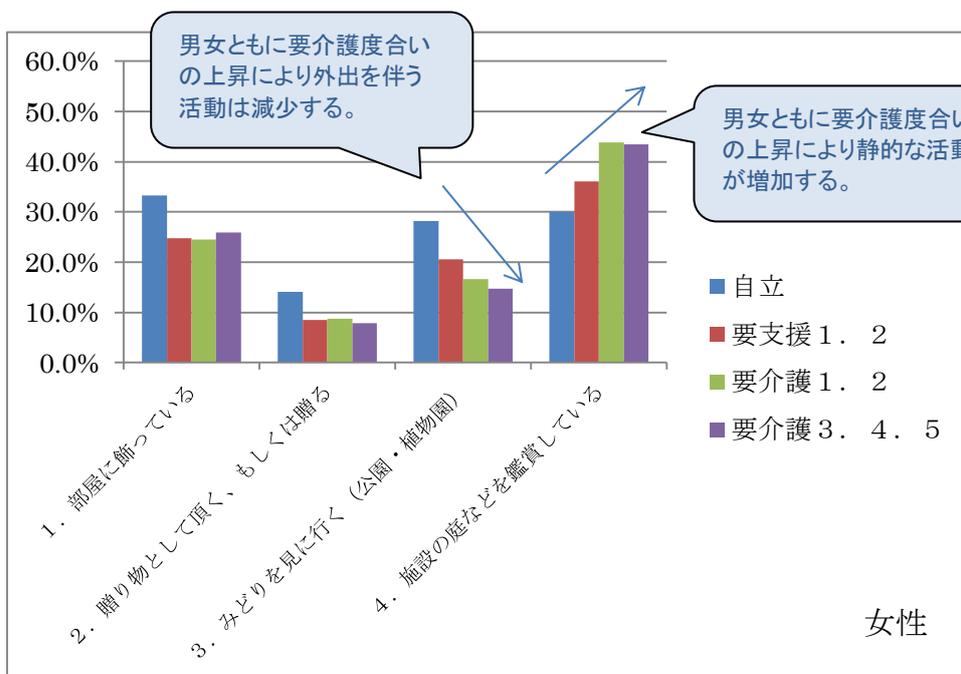
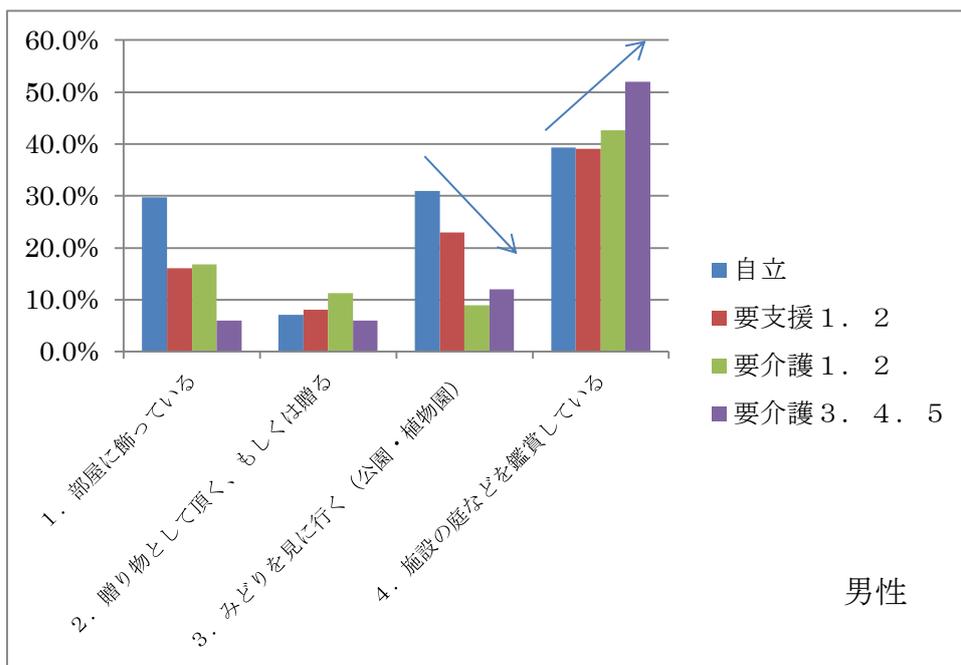
3-（3）ご入居前のご自宅にみどり（観葉植物）はありましたか。

	男性					女性					合計				
	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	計
1. たくさんあった	26	18	23	14	81	78	72	124	86	360	104	90	147	100	441
2. 少ないけどあった	41	35	24	15	115	86	96	158	73	413	127	131	182	88	528
3. よくわからない	2	6	7	5	20	2	10	33	36	81	4	16	40	41	101
4. なかった	14	16	18	7	55	27	43	63	43	176	41	59	81	50	231
	83	75	72	41	271	193	221	378	238	1,030	276	296	450	279	1,301



3-（4）現在、みどり（観葉植物）とどのように関わっていますか。＜複数回答可＞

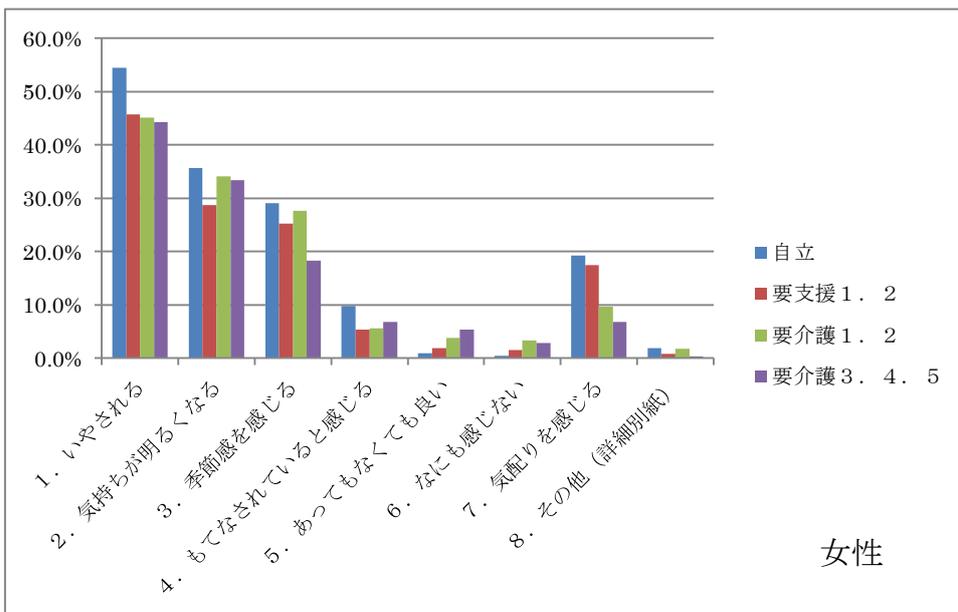
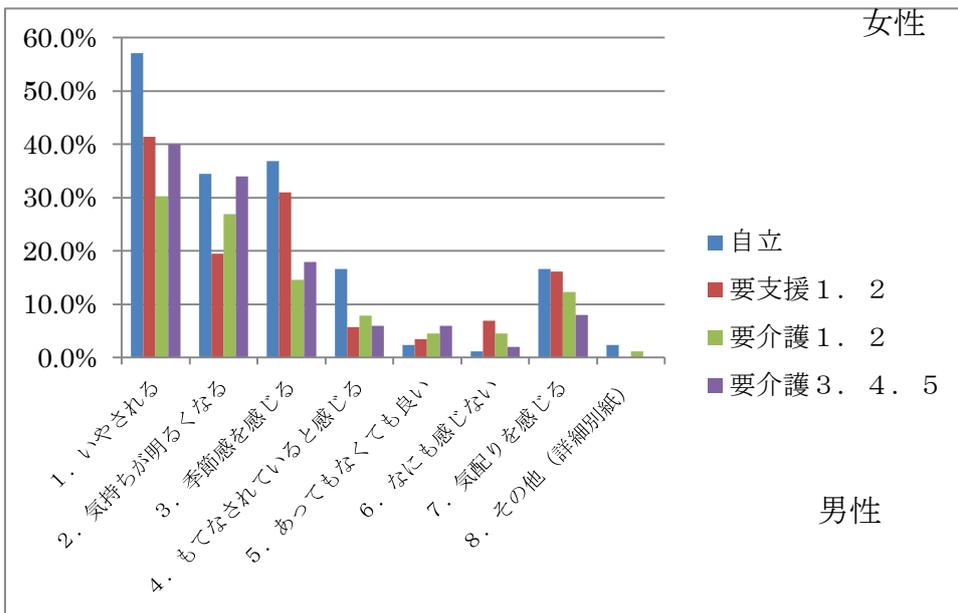
	男性					女性					合計				
	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	計
1. 部屋に飾っている	25	14	15	3	57	71	64	109	72	316	96	78	124	75	373
2. 贈り物として頂く、もしくは贈る	6	7	10	3	26	30	22	39	22	113	36	29	49	25	139
3. みどりを見に行く(公園・植物園)	26	20	8	6	60	60	53	74	41	228	86	73	82	47	288
4. 施設の庭などを鑑賞している	33	34	38	26	131	64	93	195	121	473	97	127	233	147	604



3-（5）館内にみどり（観葉植物）があることに対しどのように思われますか。

<複数回答可>

	男性					女性					合計				
	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	計
1. いやされる	48	36	27	20	131	116	118	201	123	558	164	154	228	143	689
2. 気持ちが明るくなる	29	17	24	17	87	76	74	152	93	395	105	91	176	110	482
3. 季節感を感じる	31	27	13	9	80	62	65	123	51	301	93	92	136	60	381
4. もてなされていると感じる	14	5	7	3	29	21	14	25	19	79	35	19	32	22	108
5. あってもなくても良い	2	3	4	3	12	2	5	17	15	39	4	8	21	18	51
6. なにも感じない	1	6	4	1	12	1	4	15	8	28	2	10	19	9	40
7. 気配りを感じる	14	14	11	4	43	41	45	43	19	148	55	59	54	23	191
8. その他(詳細別紙)	2	0	1	0	3	4	2	8	1	15	6	2	9	1	18



「いやされる」「気持ちが明るくなる」「季節館を感じる」が上位3項目で生花に対する印象と同じ結果となった。

「3-（5）館内にみどり（観葉植物）があることに対しどのように思われますか。

〈複数回答可〉のフリーアンサー

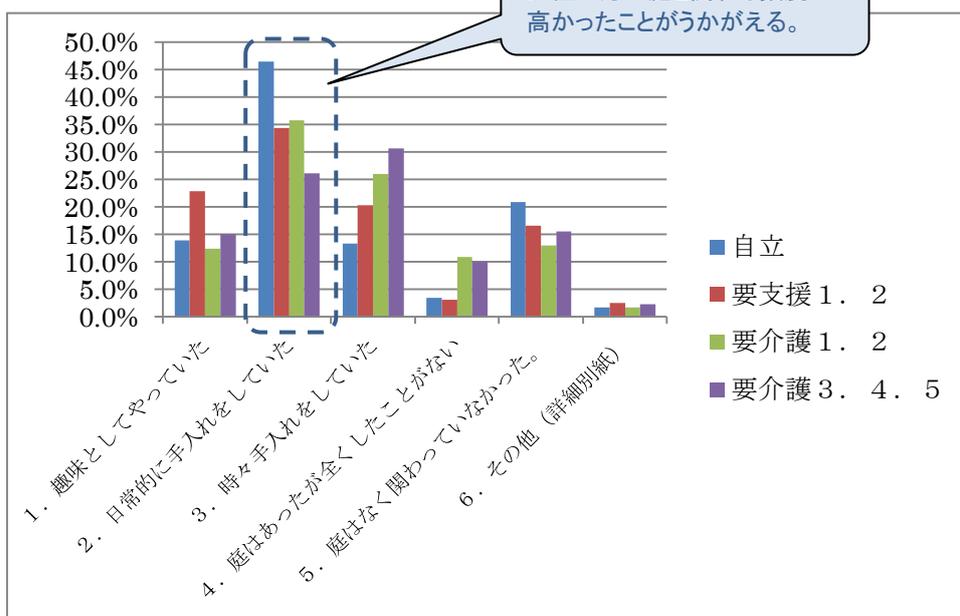
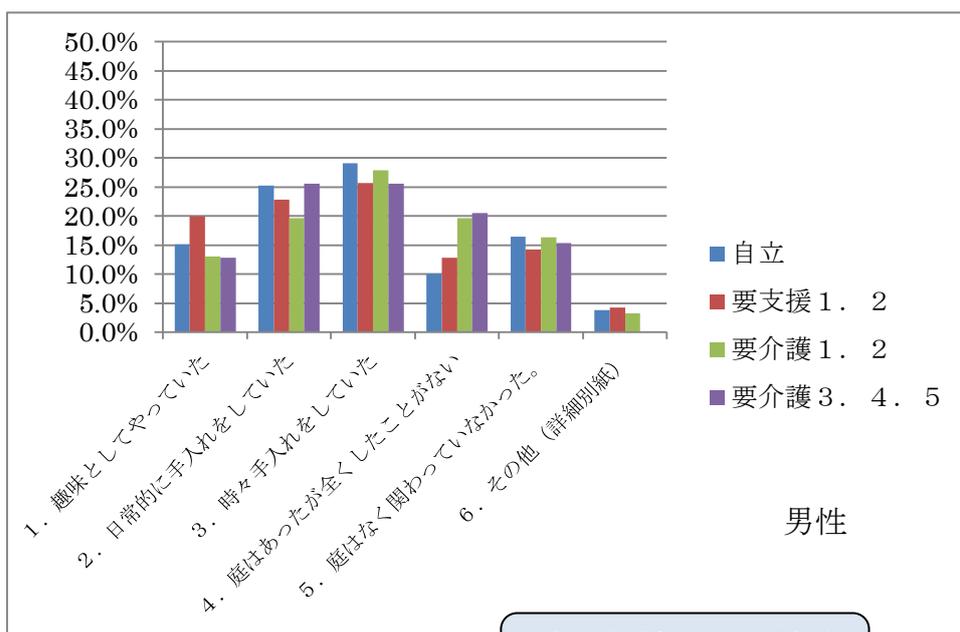
〈原文のまま〉

落ち着く
あった方がよい
目によい
自然の方が良いので作り物は好かない
生きてることを感じる
落ち着く
あるほうがよい
とてもよい
みどりか花かどちらかあれば良い
自然なかんじ
建物と植物があつて調和のある住まいだと思ふ
やさしい気持ちのなる
孫にしてもらっていた
ずっと眺めていたい
あんまり出ないからわからない
場がふんわりする
残念ながらありません
今は体のことが気になってしまう
ホッとする
高齢者が多いので生き生きとした花、葉のものを生けてほしい
きれいと思う
きれいと思う
大きくななくても、もう少しほしい、食堂に欲しい
花のほうが好き
落ち着く

4. 庭（ガーデン）の利用に関する質問

4-(1) ご入居されるまで、ご自宅でお庭とどのようにかかわっていらっしゃいましたか。

	男性					女性					合計				
	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	計
1. 趣味としてやっていた	12	14	8	5	39	24	44	42	33	143	36	58	50	38	182
2. 日常的に手入れをしていた	20	16	12	10	58	80	66	121	57	324	100	82	133	67	382
3. 時々手入れをしていた	23	18	17	10	68	23	39	88	67	217	46	57	105	77	285
4. 庭はあったが全くしたことがない	8	9	12	8	37	6	6	37	22	71	14	15	49	30	108
5. かかわっていなかった(庭がない)	13	10	10	6	39	36	32	44	34	146	49	42	54	40	185
6. その他(詳細別紙)	3	3	2	0	8	3	5	6	5	19	6	8	8	5	27
	79	70	61	39	249	172	192	338	218	920	251	262	399	257	1,169



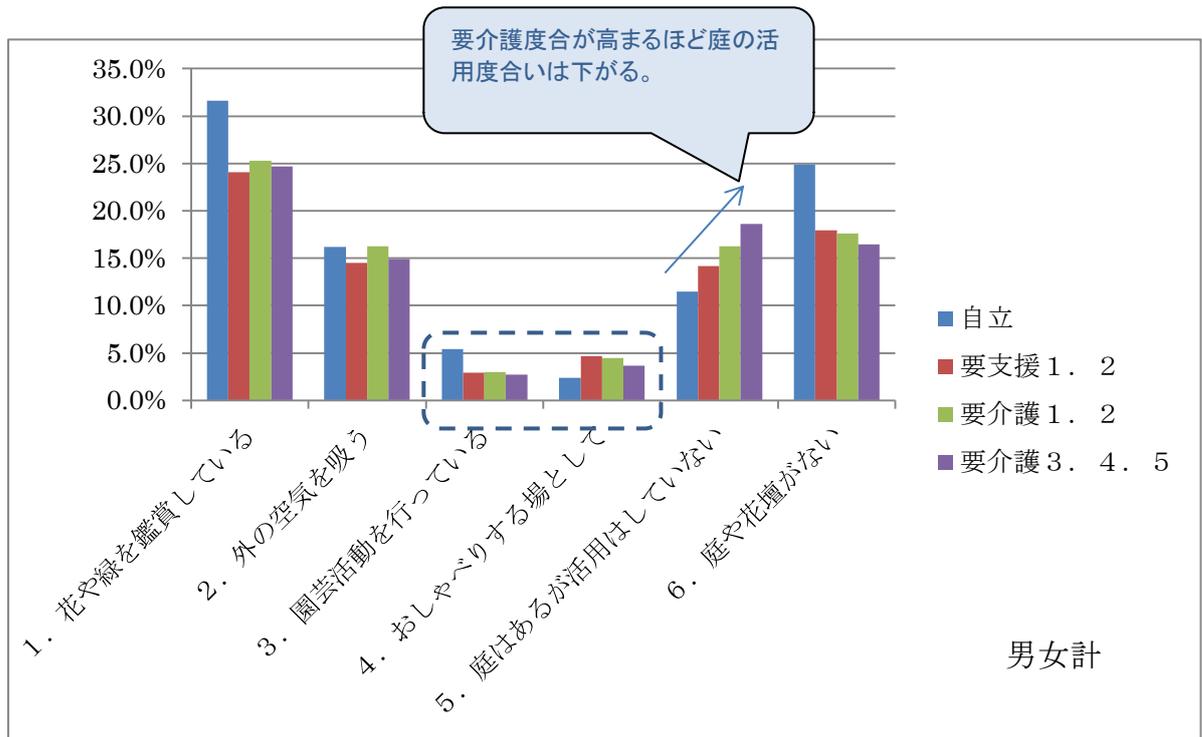
男女合わせて 48%が庭いじり（園芸活動）を趣味としたか、もしくは日常的な手入れ等の活動を行い能動的に庭と関わっていたことがうかがえる。

「4-（1）ご入居されるまで、ご自宅でお庭とどのようにかかわっていらっしゃいましたか。」のフリーアンサー 〈原文のまま〉

<p>植木屋さんが定期に来てました。 先代からの庭師に任せていた 庭の手入れが不要になりホットしている 草むしり 庭師に頼んでいた 目がみえないので、知人にやってもらっていた 妻が手入れして私は余りタッチしていなかった 息子がやっていた 植木屋さんに手入れを依頼している 忘れた 庭はなかった 家を持って60年余り、最初の植木屋さんの外は自分で植木屋さんのつもりで手入れをした 鉢ばかり沢山あった 夫がバラ好きで一手に栽培していたのもっぱら観賞していた。生垣は植木屋さんに任せていた 庭師 腰痛がひどくなりました為植木屋さんの手をかりていました 家族がやっていた 庭師に依頼 木は大きくなって大変だが植えた者の責任でよく手入れをして喜び合って生活して 入居当時はいろいろつくったり手入れもしていた 植木屋さんをお願いしていた 真夏の庭のホースの水やり、お正月前の庭の剪定の後の清々しい気持ちが忘れられない 仕事の手や自分の健康の事で時間を使っていたので庭の手入れは家人に任せていた 庭がなかったので管理人の協力を得てマンションの出入りに季節の鉢植えを絶やさないようにそた ここの庭カーテンが開いていたら眺めているだけで十分です。カーテンが開いてない時はとても悲しいです。 ここ三年ほど前から急速に庭の手入れが面倒になり、庭はいらないと思っていた。入居して処分したら大雨、大雪が降ろうが心配がなくなりハッピーです。</p>	<p>プランターでやっていた 梅の木があり梅の実をつけるのを楽しみにしていた 庭師がするのを見ていた 小さい中坪(中庭) 庭師におまかせ 庭はシルバー、植木屋、農家の人々の手入れを頼んで家を守ってきた 夫が専らやっていた 植木屋を年2、3回お願いしていた 業者が手入れ 庭はあって以前は定期的に植木屋さんを頼んでいたが、費用の点でやめた 日曜日 第三者は趣味以上と評価してくれたこともあった 女性 団地生活だったので、入居者が家に帰って来た気がすると喜んでいたので！ 庭はなかった 植木屋さん 植木屋さんがしてた 植木屋さんまかせ 植木やが定期的に来ていた マンションの庭が広く桜、さつき、椿、山吹、アジサイ、彼岸花等季節毎楽しみ 鉢植え ベランダで育成していた マンションなのでベランダはプランター花鉢で一杯にしていました お茶室風に優雅な好みの石灯笼などいくつか マンションに移ってからはかかわっていない 庭があったときは日常的に手入れしてた</p>
--	---

4-（2）現在庭や花壇を活用していますか。＜複数回答可＞

	男性					女性					合計				
	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	計
1. 花や緑を鑑賞している	25	18	17	7	67	69	65	118	74	326	94	83	135	81	393
2. 外の空気を吸う	11	12	9	9	41	37	38	78	40	193	48	50	87	49	234
3. 園芸活動を行っている	4	4	2	1	11	12	6	14	8	40	16	10	16	9	51
4. おしゃべりする場として	2	7	2	2	13	5	9	22	10	46	7	16	24	12	59
5. 庭はあるが活用はしていない	10	12	17	14	53	24	37	70	47	178	34	49	87	61	231
6. 庭や花壇がない	28	17	13	7	65	46	45	81	47	219	74	62	94	54	284
7. その他(詳細別紙)	4	2	4	1	11	2	6	11	11	30	6	8	15	12	41
	84	72	64	41	261	195	206	394	237	1,032	279	278	458	278	1,293



園芸活動、おしゃべりの場(交流)といった積極的な活動は5%未満。約18%の方は、庭があることは知っているが活用はしていない。総じて庭はあっても観賞等の静的な活用にとどまっている実態がうかがえる。

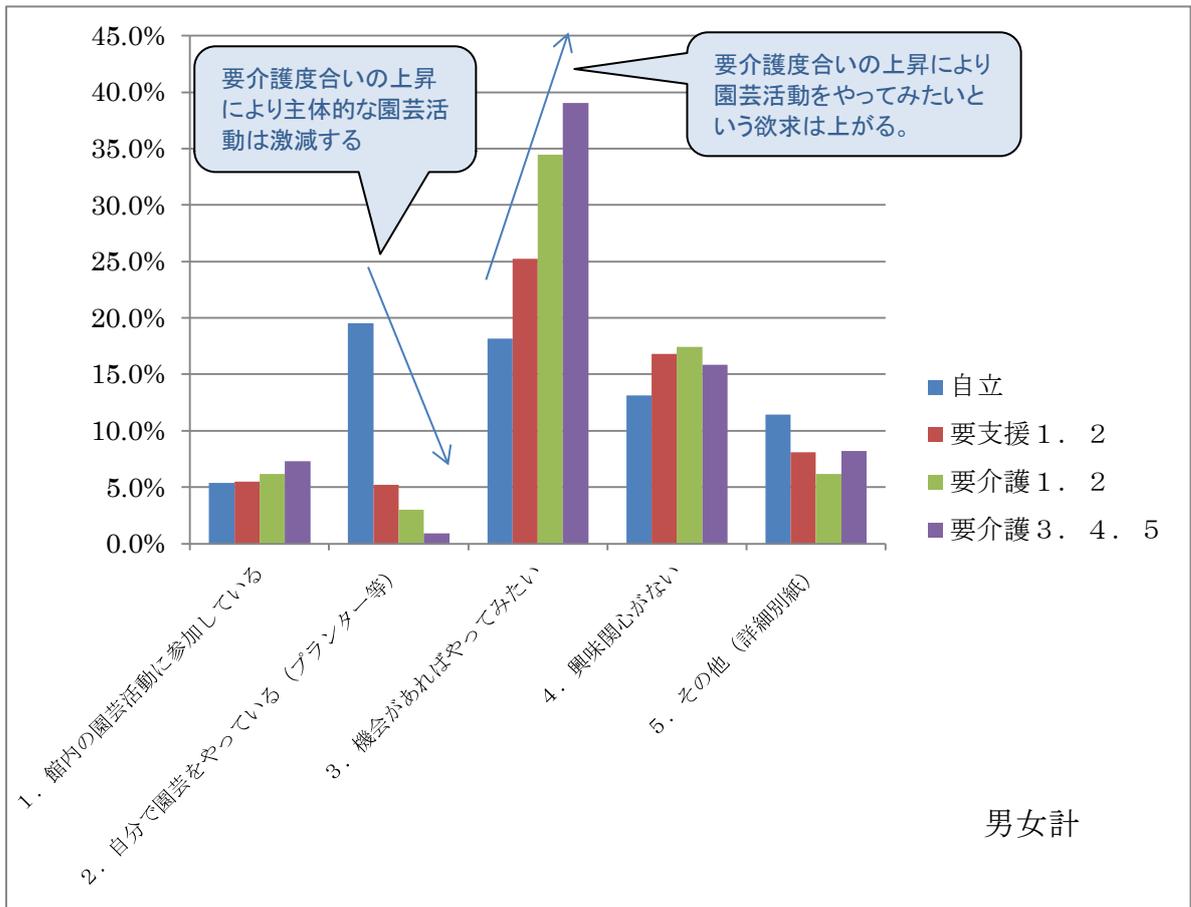
「4-（2）現在庭や花壇を活用していますか。〈複数回答可〉」のフリーアンサー

〈原文のまま〉

眺めるだけ
していない
庭はあったのでそれなりに手入れに関わっていた
自宅で
ベランダにて
体調の関係で活用できない
周囲を通るときながめている
季節感、散歩
わからない
していない
写真を撮影している
みんなが散策できるような場が本当にほしい
活用する体力が残念ながらなくなる
自分の自由になる庭や花壇がない
毎日ベランダの鉢に水をやっている
珍しい花木が植えてあり、楽しみに眺めている
屋上に少しあるが、一人で行く事ができないがスタッフさんと一緒に行きたい
庭があることも知らない
活用の許可なし
高齢でしんどい
外に出ない
現在自宅の庭と接していないが植木屋さんに手入れを依頼している
わからない
芽がでた」ときの楽しさ、成長の楽しみ
昔はしていたが今はめんどくさい
庭があることをしらない
俳句を作るのに、ネタさがしに活用
和風庭園（例えば京都の家屋内の中庭のようなものがほしい）
大宮市にフラワーガーデンを1000坪持って主人と若い頃楽しんでいました
関わってない
肉体的、時間的に余裕がない
今はそれどころじゃない
わからない
散歩の場
毎朝の体操のときに館の庭の木や草花を見るのが好きである
散歩
出来ない
わからない
ベランダで育てている
もう少し出られるところが欲しい！
季節に咲く花がある、コスモス、菊、シクラメン
個人的な活動はしていない
切って部屋に飾る

4-（3） 園芸活動についてお聞きします。＜複数回答可＞

	男性					女性					合計				
	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	計
1. 館内の園芸活動に参加している	3	6	3	2	14	13	13	30	22	78	16	19	33	24	92
2. 自分で園芸をやっている(プランター等)	13	2	3	0	18	45	16	13	3	77	58	18	16	3	95
3. 機会があればやってみたい	21	23	20	16	80	33	64	164	112	373	54	87	184	128	453
4. 興味関心がない	21	20	26	10	77	18	38	67	42	165	39	58	93	52	242
5. その他(詳細別紙)	11	5	7	5	28	23	23	26	22	94	34	28	33	27	122



施設内で園芸活動が行われている(参加している)頻度は5%程度。自立の方の20%程度は自身でプランター等を購入し園芸活動を行っているが、要介護度合いが高い方ほどそれは激減する。しかしながら、それは園芸活動の欲求が減少したことを意味するのではなく要介護度合いが高い方ほど「機会があればやってみたい」という気持ちは増加するがわかった。

「4- (3) 園芸活動についてお聞きします。〈複数回答可〉」のフリーアンサー
 〈原文のまま〉

<p>体調が無理 体が動きづらくてできない 見るのがいい 興味はあるが実行はしていない 関心はあるが身体が不自由なため不参加 今はシャコバサボテンが新しいつぼみを付けていて近々植え替え時季 他にやりたいことがあり手がまわらないと思う 体力が続かない 老齢のため関心は充分あっても手入れがゆき届かず休止してます 園芸をしたいが場所がない 見るだけでよい 体力がない 園芸活動がない できないと思う 週に二回くらいやってみたい 野生の植物をコップに挿して飾る 関心はあるがやってない 町内会の花いっぱい運動に参加している ベランダが土で汚れるので途中でやめた 入居時(15年以上前)はさつき等10鉢以上あり楽しんでいたが 現在はシャコバサボテンのみ(ベランダ) 置くところがないのでやらない 足が悪くてあまり出来ないのが残念! やりたいが気力体力が衰えた 今さら無理(年齢的に) 園芸だはないが、部屋に置いて居る 今は見るほうがいい 見るだけなら 気力がない 関心はあるが気力と体力が衰えている 参加はしない 年末になると必ずシクラメンを買って楽しむ 足が不自由で関われない 部屋が狭いのでポトス、サンスベリアなどの鉢がせいぜい 股関節、ひざが悪いのでしゃがめない 興味も関心もあるが体力的に無理と思う 体の自由7がきかない できない 虫がいたりして迷惑になるので我慢してます 興味はあるが、参加しない 特に行っていない 出来ない 後片付けが出来なくなるのでもうやめます。</p>	<p>興味はあるができない 生肥を与えてもっといきいきさせたい あきた 体の調子があるのでできない 夏日のカットが目的 あればやってみたいが、目が悪いからむずかしい 腰が痛いから難しい 身体的に出来ない 今まで十分園芸を楽しみましたので 思うように手が動かない 体が思うようにならず、少し置き、水をやるのが精一杯 歳だからもう見るだけでいい 洋らん35鉢ほど手入れをしている 何もやってない わからない テラスにハーブと5月咲きのを手入れしている 室内でする気になれない 関心はあるがやるまではいかない 出来ない もう少し広い場所があれば良いと思う したくない ベランダで やってみたいけど、体がしんどい 身体的に無理 体が不自由だから活動できない。園芸雑誌をみて、楽しんでいる 緑がまわりにたくさんあるのでいやされる 手入れが大変でできない ハウスの園芸をやってみたい 時間をそれに使えない 自分で活動できない 今の状態では無理です 体力上不可能 今までやっていたのもうしたくない 興味はあるがやってみたいまでは思わない 足が悪いので積極的には参加できない 時間がない 体力不足の状態では不可能</p>
--	--

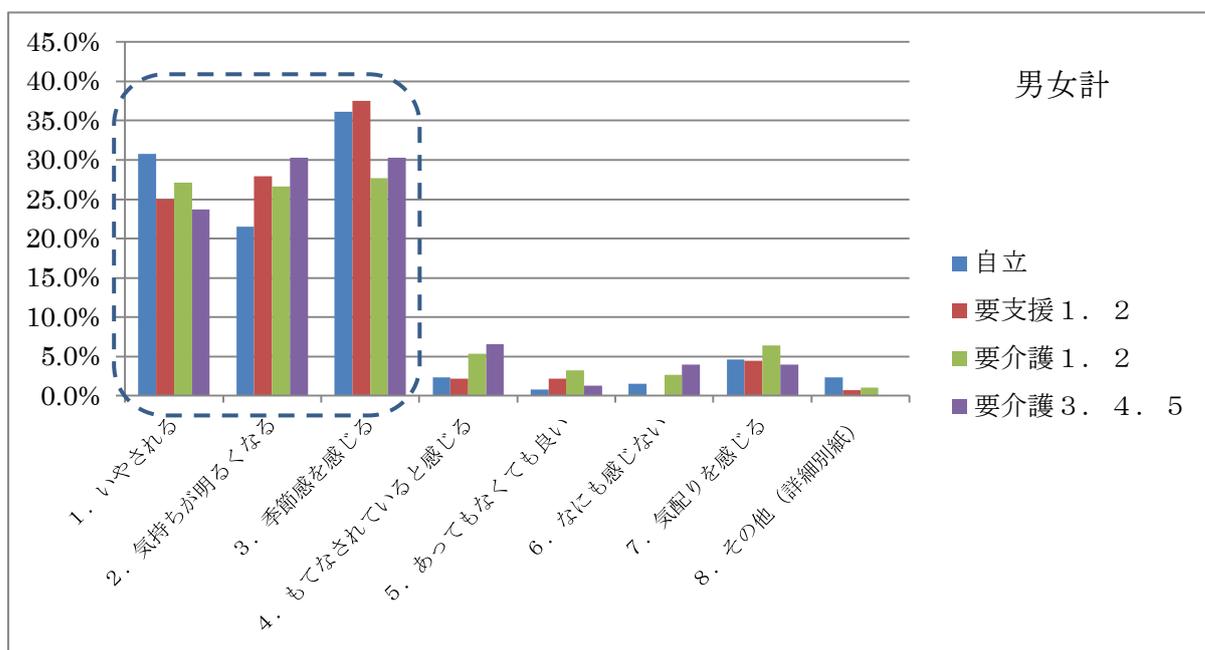
P 4 5 に 続 く ⇒

⇒ P 4 4 より続く

<p>車椅子生活なので行動が限られる しんどいから出来ない 身体の事が出来不出来 腰が痛い、目が悪いから出来ない 土いじりは好きでない 体力がない 見るだけでいい ひざがいたむので出来ない 入居前にいっぱいしていたのでやりたくない 当所は敷地が背なので植林が周囲に少ししかなくてがっかりした 高齢のため、植物の世話は無理 老齢で活力がない 体力がない 気分によってわからない 場所がない 足腰が悪いので出来ない サボテンをベランダに2鉢(小さいもの)をおいている 時間がない 身体的に参加させて頂くのが難しいので 手足が悪いので出来ない 部屋にある植物に水をやる 車椅子なので困難 やりたいけど、体が動かない 造形のみ少しやっている わからない</p>	<p>やりたいが、目が見えない できない、しゃがめない 出来ない 出来ない 種まき、水やり、鑑賞とやってみたい 住居の性質上、土の作業は不可、腰痛の為、姿勢は負担 少しならば 観賞 ビルでの園芸は無理 優雅な生活ではない、身体障害者 ベランダで観葉植物を少しばかり 見るのは好き 見るのが好き したくてももうできません 左手が不自由なので園芸活動には参加したくない 興味はあるが見るだけでよい 出来ない 好きだけど 体調に不安があるため行っていない 時々参加している 分からない 体力がもたない 眺めるだけでいい 見るだけでもうれしい 利用せず 歩けないので出来ない 土いじりは好きではない 好きだからやってみたい 体がきかなくなって出来ない やってもいいけどめんどくさい</p>
--	--

4-（3）-① 園芸活動でどんな気持ちになりますか。〈複数回答可〉

	男性					女性					合計				
	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	小計	①	②	③	④	計
1. いやされる	9	7	8	5	29	31	27	43	13	114	40	34	51	18	143
2. 気持ちが明るくなる	6	10	5	4	25	22	28	45	19	114	28	38	50	23	139
3. 季節感を感じる	10	13	6	3	32	37	38	46	20	141	47	51	52	23	173
4. もてなされていると感じる	0	1	0	0	1	3	2	10	5	20	3	3	10	5	21
5. あってもなくても良い	0	2	3	0	5	1	1	3	1	6	1	3	6	1	11
6. なにも感じない	1	0	3	1	5	1	0	2	2	5	2	0	5	3	10
7. 気配りを感じる	0	1	1	0	2	6	5	11	3	25	6	6	12	3	27
8. その他(詳細別紙)	1	1	0	0	2	2	0	2	0	4	3	1	2	0	6
	27	35	26	13	101	103	101	162	63	429	130	136	188	76	530



生花、観葉植同様に「いやされる」「気持ちが明るくなる」「季節感を感じる」が圧倒的に優位。
生花、観葉植物との違いは、この3項目の内「季節感を感じる」が1位となっている点。
フリーコメントでも季節感の体感、植物の生命観にふれるコメントに注目したい。

「4-（3）-① 園芸活動でどんな気持ちになりますか。」のフリーアンサー

〈原文のまま〉

花を愛する人は心やさしい人。介護施設で入居者のところを癒してくれるでしょう
地域の人たちが少しでもいやされたら良いと思っている
体調悪いのでできない
自然界の生命と主に生きる感動と力強さを感じる
わからない
植物を眺めていると生きているんだという喜びを感じる
私は田舎者でせいでコンクリート詰めの中の暮らしにはなれていませんので、土のぬくもりがやはり欲しいと思っています。そして季節を告げる柿の木、ゆずの木、いちじくなど、土の上にはみょうが、しょうが、しそ大葉ふき、など、あまり手をかけなくても自然の中で生い茂るものはいかがと思うようになりました。ご参考までに
いやされるのは玄関入り口意受付机の上においてある小さな紅葉。これを飾ってくださったスタッフの優しい心に唯一やすらぎをおぼえます。植えてある花といえば玄関階段入口に咲いてる黄色のマーガレットでしょうか。多分通る人はとても心豊かな施設に見えると思いますが…。扉を開けて一歩入ったら血の通わない花がずらり。入所したものにしかわからない淋しさです。ただ、スタッフの忙しそうにキビキビした動きだけが私共の唯一のいやしです。（これも人によって異なりますが…）
一人で空や土に向かっていると豊かな気持ちになる。癒される。
花が咲くと嬉しい
楽しい
ハーブは毎日使っている
今の状態で充分だと思います。
出稽古にて季節の花との対話が唯一の楽しみです
入居前庭にさつきの盆栽が30鉢くらいあって主人がいつも手入れをしていた。私はセントポーリアの鉢をたくさん部屋において家中セントポーリアでいっぱいになっていた（葉をさして増やした）

【運営者への質問項目】

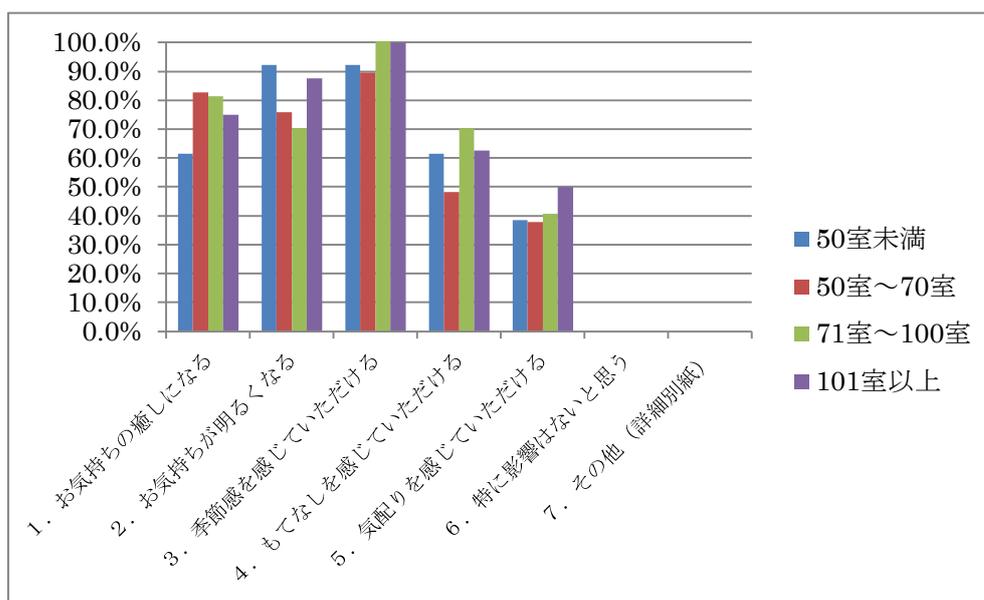
1. 現在の館内における生花(フラワー)の活用についておたずねいたします。
(1)館内に生花を飾ることについてご入居者に対しどのような影響をもたらすと思われますか<複数回答可>
(2)現在館内で、生花は活用されていますか。
①「1. 活用している」と答えた方にお聞きします。どのように活用していますか。
②「2. 活用していない」と答えた方にお聞きします。それはなぜですか。
(3)館内で行う生け花教室やフラワーアレンジメント教室についておたずねいたします。
①. 現在館内で生け花教室やフラワーアレンジメント教室を開催されていますか。
②. 上記(3)―①で「1. 定期的で開催している」「2. 不定期で開催している」とお答えいただいた方におたずねいたします。
a 開催の目的はどのようなことですか？
b 開催することでご参加者にどのような影響が生まれているとお考えですか？<複数回答可>
③. 上記(3)―①で「3. 開催したことがない」とお答えいただいた方におたずねいたします。
a その理由として該当する項目をお選びください。<複数回答可>
2. 観葉植物の活用についておたずねいたします。
(1)館内に観葉植物(グリーン)をおくことについてどのような印象をお持ちですか。<複数回答可>
(2)観葉植物を屋内におくことによる効用について以下の中で、ご存知のものはありますか。<複数回答可>
(3)現在館内で観葉植物の活用状況についてお伺いたします。<複数回答可>
(4)上記(3)で「1. 購入した鉢を置いている 2. レンタルグリーンを使っておいている 3. ギフトとしていただいた鉢を置いている。」を選択された方におたずねいたします。観葉植物を置いている理由をお聞かせください。<複数回答可>
(5)上記(3)で「4. 観葉植物は置いていない」を選択された方におたずねいたします。観葉植物を置かない理由をお聞かせください。<複数回答可>
3. 庭(ガーデン)の活用についておたずねいたします。
(1)庭(屋上、ベランダ含む植物を植えている場所)などの活用についておたずねいたします。
現在ご入居者様の活用状況として該当するものをお選びください。<複数回答可>
(2) 上記(1)で「7. 場所はあるが活用はしていない 8. 場所はあるが活用しているかどうか何ともいえない」とお答えいただいた方におたずねします。
①. その理由として該当するものを選んでください。<複数回答可>
②. 活用するとしたらどのような使い方をしたいと思いますか。<複数回答可>

【回答者の事業規模・形態別人数】

	事業所の形態→	介護付き有料老人ホーム	住宅型有料老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅	合計
I.事業規模	50室未満	9	4	0	13
	50室～70室	20	7	2	29
	71室～100室	11	11	5	27
	101室以上	3	5	0	8
	小計	43	27	7	77

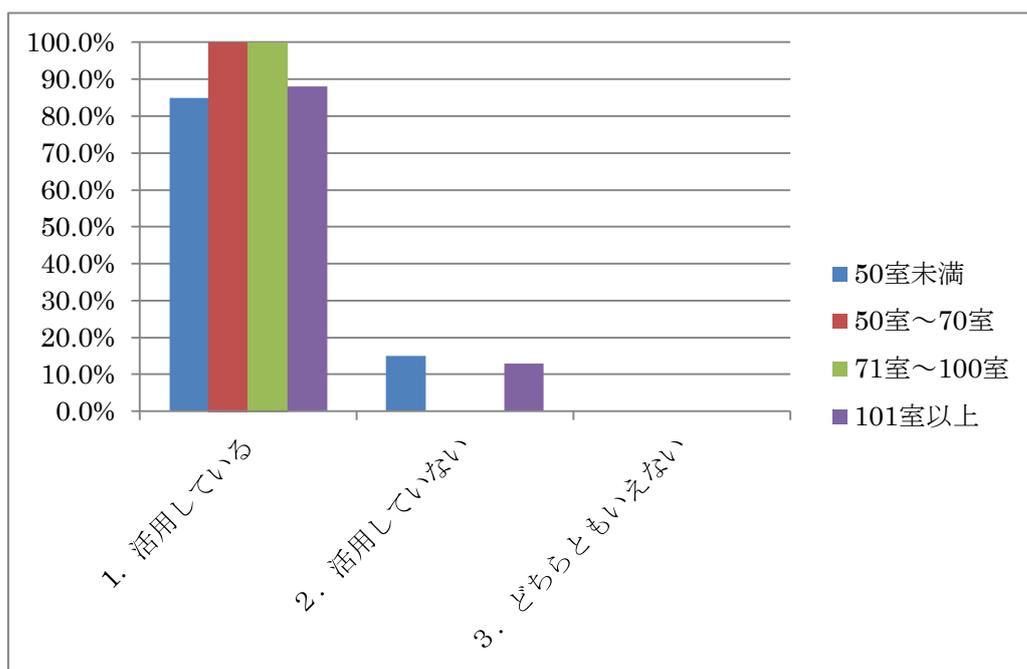
1. 現在の館内における生花（フラワー）の活用についておたずねいたします。
- 1-（1）館内に生花を飾ることについてご入居者に対しどのような影響をもたらすと思われるですか<複数回答可>

		合計	回答者数
50室未満	1. お気持ちの癒しになる	8	13人
	2. お気持ちが明るくなる	12	
	3. 季節感を感じていただける	12	
	4. もてなしを感じていただける	8	
	5. 気配りを感じていただける	5	
	6. 特に影響はないと思う	0	
	7. その他(詳細別紙)	0	
	小計	45	
50室～70室	1. お気持ちの癒しになる	24	29人
	2. お気持ちが明るくなる	22	
	3. 季節感を感じていただける	26	
	4. もてなしを感じていただける	14	
	5. 気配りを感じていただける	11	
	6. 特に影響はないと思う	0	
	7. その他(詳細別紙)	0	
	小計	97	
71室～100室	1. お気持ちの癒しになる	22	27人
	2. お気持ちが明るくなる	19	
	3. 季節感を感じていただける	28	
	4. もてなしを感じていただける	19	
	5. 気配りを感じていただける	11	
	6. 特に影響はないと思う	0	
	7. その他(詳細別紙)	0	
	小計	99	
101室以上	1. お気持ちの癒しになる	6	8人
	2. お気持ちが明るくなる	7	
	3. 季節感を感じていただける	8	
	4. もてなしを感じていただける	5	
	5. 気配りを感じていただける	4	
	6. 特に影響はないと思う	0	
	7. その他(詳細別紙)	0	
	小計	30	



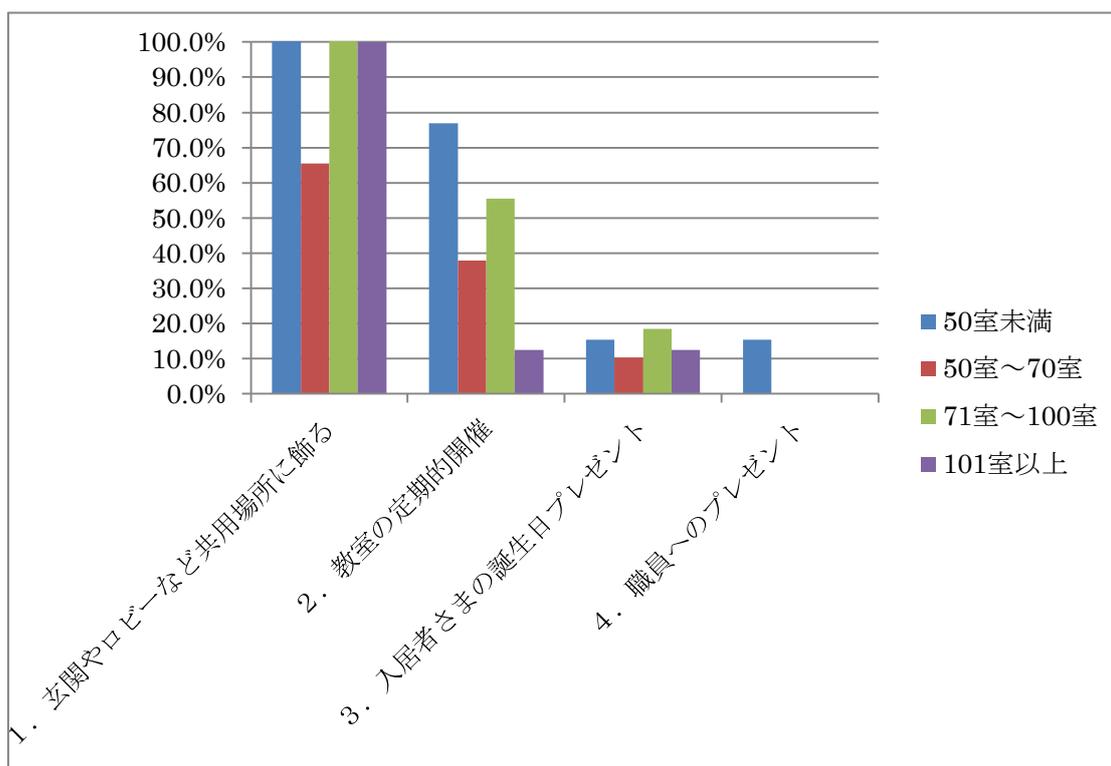
1-(2) 現在館内で、生花は活用されていますか。

		合計	回答者数
50室未満	1. 活用している	11	13人
	2. 活用していない	2	
	3. どちらともいえない	0	
	小計	13	
50室～70室	1. 活用している	29	29人
	2. 活用していない	0	
	3. どちらともいえない	0	
	小計	29	
71室～100室	1. 活用している	27	27人
	2. 活用していない	0	
	3. どちらともいえない	0	
	小計	27	
101室以上	1. 活用している	7	8人
	2. 活用していない	1	
	3. どちらともいえない	0	
	小計	8	



1 - (2) ① 「1. 活用している」と答えた方にお聞きます。どのように活用していますか。〈複数回答可〉

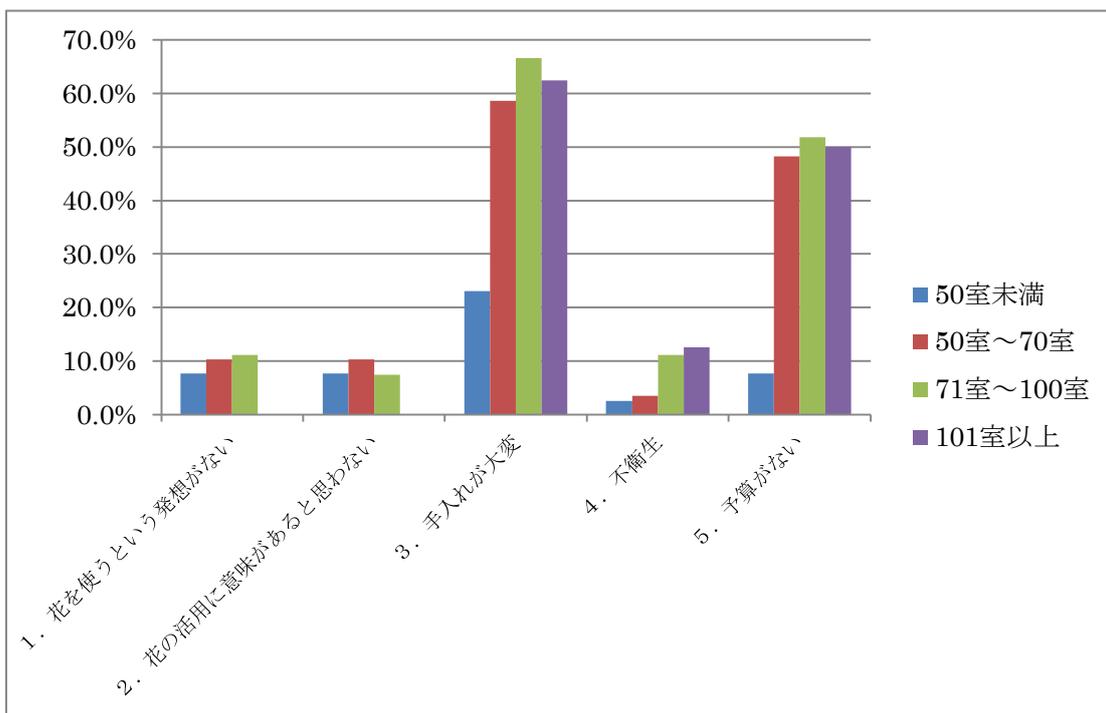
		合計	回答者数
50室未満	1. 玄関やロビーなど共用スペースに飾っている	18	13人
	2. 生け花(フラワーアレンジメント)教室の定期的開催	10	
	3. 入居者さまの誕生日にプレゼントする	2	
	4. 職員へのプレゼント	2	
	小計	32	
50室～70室	1. 玄関やロビーなど共用スペースに飾っている	19	29人
	2. 生け花(フラワーアレンジメント)教室の定期的開催	11	
	3. 入居者さまの誕生日にプレゼントする	3	
	4. 職員へのプレゼント	0	
	小計	33	
71室～100室	1. 玄関やロビーなど共用スペースに飾っている	27	27人
	2. 生け花(フラワーアレンジメント)教室の定期的開催	15	
	3. 入居者さまの誕生日にプレゼントする	5	
	4. 職員へのプレゼント	0	
	小計	47	
101室以上	1. 玄関やロビーなど共用スペースに飾っている	8	8人
	2. 生け花(フラワーアレンジメント)教室の定期的開催	1	
	3. 入居者さまの誕生日にプレゼントする	1	
	4. 職員へのプレゼント	0	
	小計	10	



1-(2)-②「2. 活用していない」と答えた方にお聞きします。それはなぜですか。

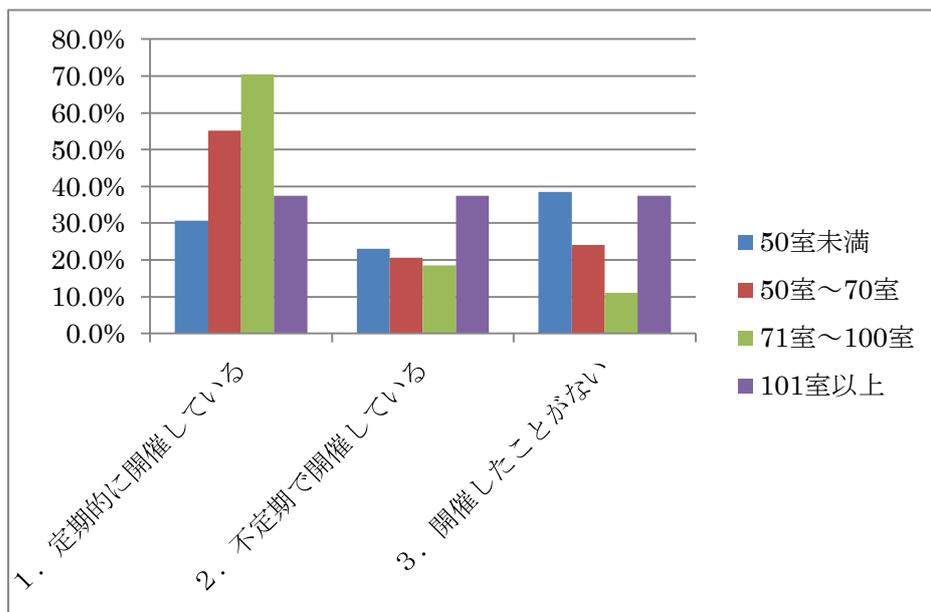
〈複数回答可〉

		合計	回答者数
50室未満	1. 花を使うという発想がない	1	13人
	2. 花を使うことに意味があると思わない	1	
	3. 手入れが大変	3	
	4. 不衛生	0	
	5. 予算がない	1	
	小計	6	
50室～70室	1. 花を使うという発想がない	3	29人
	2. 花を使うことに意味があると思わない	3	
	3. 手入れが大変	17	
	4. 不衛生	1	
	5. 予算がない	14	
	小計	38	
71室～100室	1. 花を使うという発想がない	3	27人
	2. 花を使うことに意味があると思わない	2	
	3. 手入れが大変	18	
	4. 不衛生	3	
	5. 予算がない	14	
	小計	40	
101室以上	1. 花を使うという発想がない	0	8人
	2. 花を使うことに意味があると思わない	0	
	3. 手入れが大変	5	
	4. 不衛生	1	
	5. 予算がない	4	
	小計	10	



1-(3) 館内で行う生け花教室やフラワーアレンジメント教室についておたずねいたします。①. 現在館内で生け花教室やフラワーアレンジメント教室を開催されていますか。

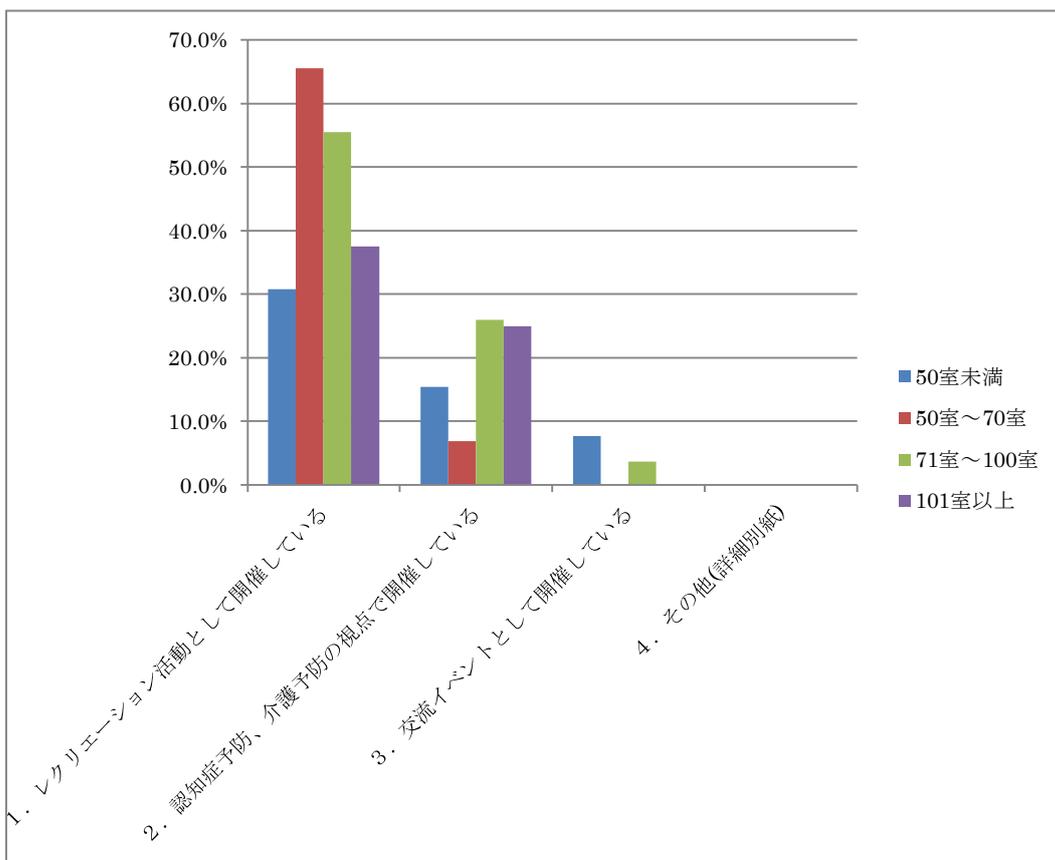
		合計	回答者数
50室未満	1. 定期的で開催している	4	13人
	2. 不定期で開催している	3	
	3. 開催したことがない	5	
	小計	12	
50室～70室	1. 定期的で開催している	16	29人
	2. 不定期で開催している	6	
	3. 開催したことがない	7	
	小計	29	
71室～100室	1. 定期的で開催している	19	27人
	2. 不定期で開催している	5	
	3. 開催したことがない	3	
	小計	27	
101室以上	1. 定期的で開催している	3	8人
	2. 不定期で開催している	3	
	3. 開催したことがない	2	
	小計	8	



1-(3)②. 上記(3)－①で「1. 定期的に開催している」「2. 不定期で開催している」とお答えいただいた方におたずねいたします。

a 開催の目的はどのようなことですか？

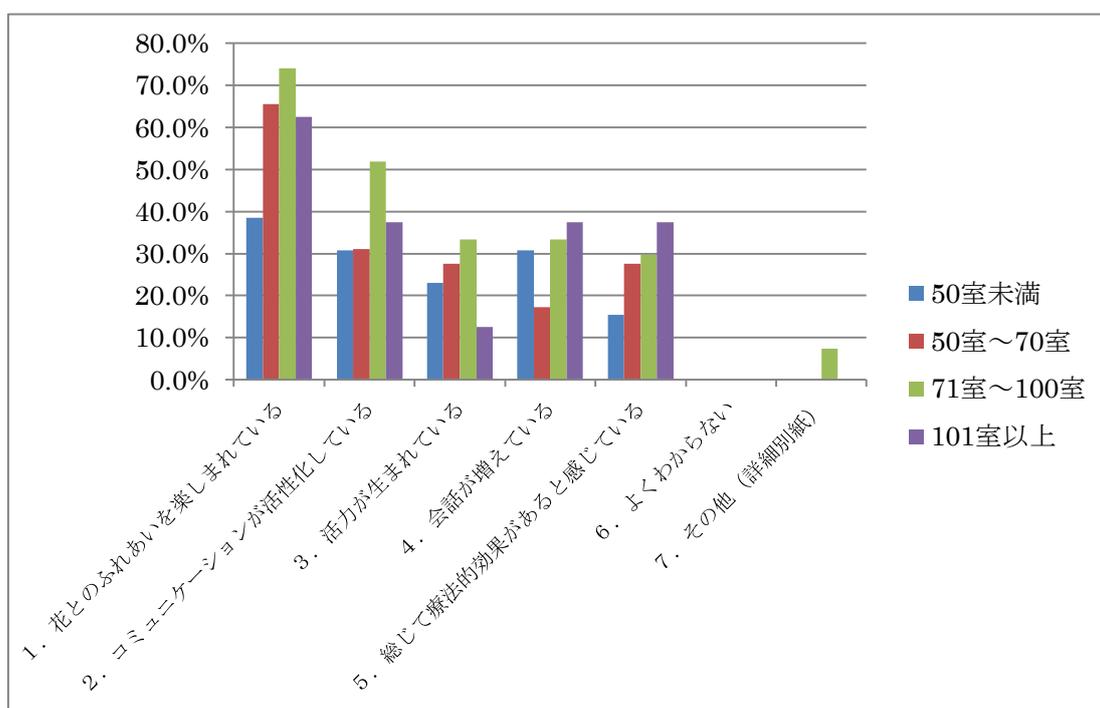
		合計	回答者数
50室未満	1. レクリエーション活動として開催している	4	13人
	2. 認知症予防、介護予防の視点で開催している	2	
	3. 交流イベントとして開催している	1	
	4. その他(詳細別紙)	0	
	小計	7	
50室～70室	1. レクリエーション活動として開催している	19	29人
	2. 認知症予防、介護予防の視点で開催している	2	
	3. 交流イベントとして開催している	0	
	4. その他(詳細別紙)	0	
	小計	21	
71室～100室	1. レクリエーション活動として開催している	15	27人
	2. 認知症予防、介護予防の視点で開催している	7	
	3. 交流イベントとして開催している	1	
	4. その他(詳細別紙)	0	
	小計	23	
101室以上	1. レクリエーション活動として開催している	3	8人
	2. 認知症予防、介護予防の視点で開催している	2	
	3. 交流イベントとして開催している	0	
	4. その他(詳細別紙)	0	
	小計	5	



b 開催することでご参加者にどのような影響が生まれているとお考えですか？

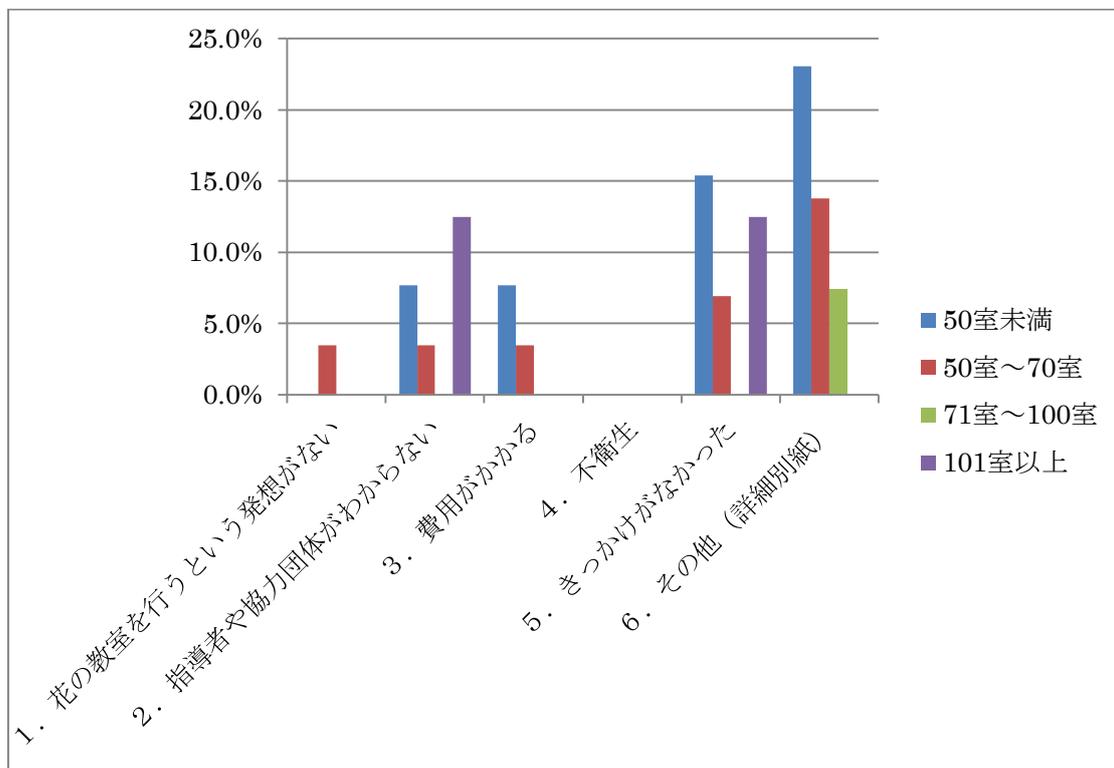
<複数回答可>

		合計	回答者数
50室未満	1. 花とのふれあいを楽しんでいる	5	13人
	2. コミュニケーションが活性化している	4	
	3. 活力が生まれている	3	
	4. 会話が增えている	4	
	5. 総じて療法的効果があると感じている	2	
	6. よくわからない	0	
	7. その他(詳細別紙)	0	
	小計		
50室～70室	1. 花とのふれあいを楽しんでいる	19	29人
	2. コミュニケーションが活性化している	9	
	3. 活力が生まれている	8	
	4. 会話が增えている	5	
	5. 総じて療法的効果があると感じている	8	
	6. よくわからない	0	
	7. その他(詳細別紙)	0	
	小計		
71室～100室	1. 花とのふれあいを楽しんでいる	20	27人
	2. コミュニケーションが活性化している	14	
	3. 活力が生まれている	9	
	4. 会話が增えている	9	
	5. 総じて療法的効果があると感じている	8	
	6. よくわからない	0	
	7. その他(詳細別紙)	2	
	小計		
101室以上	1. 花とのふれあいを楽しんでいる	5	8人
	2. コミュニケーションが活性化している	3	
	3. 活力が生まれている	1	
	4. 会話が增えている	3	
	5. 総じて療法的効果があると感じている	3	
	6. よくわからない	0	
	7. その他(詳細別紙)	0	
	小計		



1-(3)③. 上記(3)-①で「3. 開催したことがない」とお答えいただいた方にお尋ねいたします。 その理由として該当する項目をお選びください。〈複数回答可〉

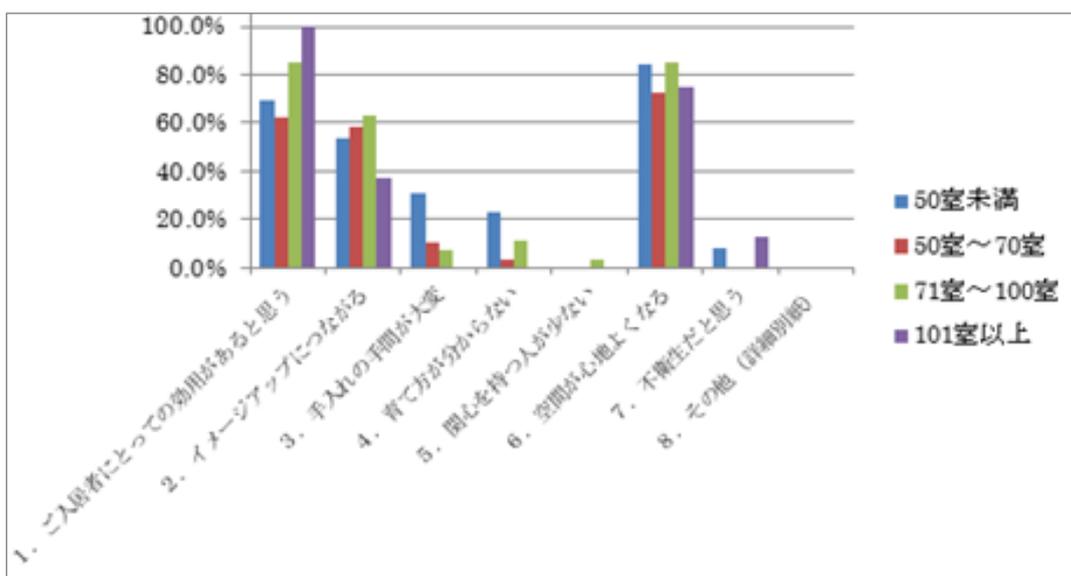
		合計	回答者数
50室未満	1. 花の教室を行うという発想がない	0	13人
	2. 指導者や協力団体がわからない	1	
	3. 費用がかかる	1	
	4. 不衛生	0	
	5. きっかけがなかった	2	
	6. その他(詳細別紙)	3	
	小計	7	
50室～70室	1. 花の教室を行うという発想がない	1	29人
	2. 指導者や協力団体がわからない	1	
	3. 費用がかかる	1	
	4. 不衛生	0	
	5. きっかけがなかった	2	
	6. その他(詳細別紙)	4	
	小計	9	
71室～100室	1. 花の教室を行うという発想がない	0	27人
	2. 指導者や協力団体がわからない	0	
	3. 費用がかかる	0	
	4. 不衛生	0	
	5. きっかけがなかった	0	
	6. その他(詳細別紙)	2	
	小計	2	
101室以上	1. 花の教室を行うという発想がない	0	8人
	2. 指導者や協力団体がわからない	1	
	3. 費用がかかる	0	
	4. 不衛生	0	
	5. きっかけがなかった	1	
	6. その他(詳細別紙)	0	
	小計	2	



2. 観葉植物の活用についておたずねいたします。

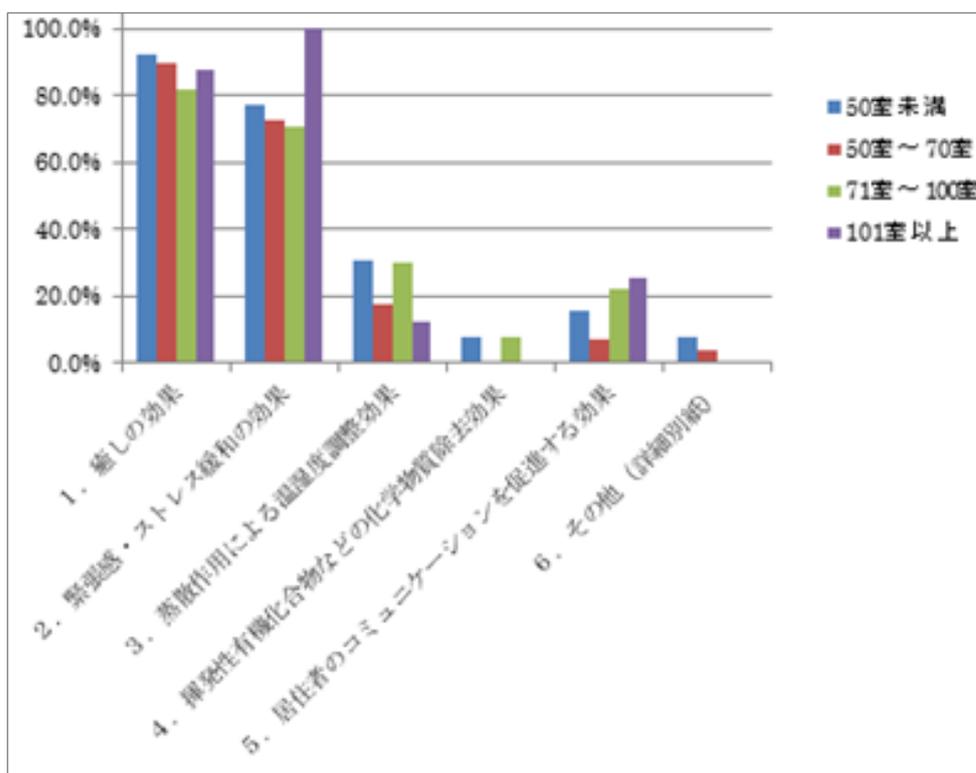
2-(1) 館内に観葉植物（グリーン）をおくことについてどのような印象をお持ちですか。〈複数回答可〉

		合計	回答者数
50室未満	1. ご入居者にとっての効用があると思う	9	13人
	2. イメージアップにつながる	7	
	3. 手入れの手間が大変	4	
	4. 育て方が分からない	3	
	5. 関心を持つ人が少ない	0	
	6. 空間が心地よくなる	11	
	7. 不衛生だと思う	1	
	8. その他(詳細別紙)	0	
	小計	35	
50室～70室	1. ご入居者にとっての効用があると思う	18	29人
	2. イメージアップにつながる	17	
	3. 手入れの手間が大変	3	
	4. 育て方が分からない	1	
	5. 関心を持つ人が少ない	0	
	6. 空間が心地よくなる	21	
	7. 不衛生だと思う	0	
	8. その他(詳細別紙)	0	
	小計	60	
71室～100室	1. ご入居者にとっての効用があると思う	23	27人
	2. イメージアップにつながる	17	
	3. 手入れの手間が大変	2	
	4. 育て方が分からない	3	
	5. 関心を持つ人が少ない	1	
	6. 空間が心地よくなる	23	
	7. 不衛生だと思う	0	
	8. その他(詳細別紙)	0	
	小計	69	
101室以上	1. ご入居者にとっての効用があると思う	8	8人
	2. イメージアップにつながる	3	
	3. 手入れの手間が大変	0	
	4. 育て方が分からない	0	
	5. 関心を持つ人が少ない	0	
	6. 空間が心地よくなる	6	
	7. 不衛生だと思う	1	
	8. その他(詳細別紙)	0	
	小計	18	



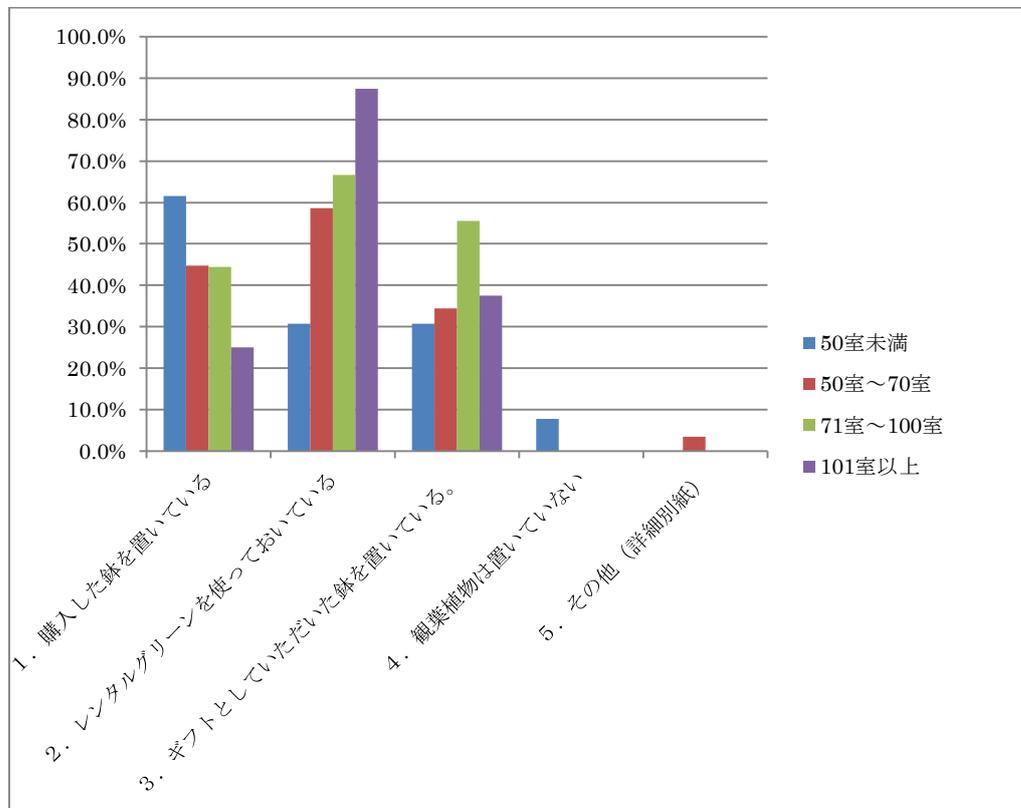
2-(2)観葉植物を屋内におくことによる効用について以下の中で、ご存知のものはありますか。〈複数回答可〉

		合計	回答者数
50室未満	1. 癒しの効果	12	13人
	2. 緊張感・ストレス緩和の効果	10	
	3. 蒸散作用による温湿度調整効果(グリーンアメニティ効果)	4	
	4. 揮発性有機化合物(VOC)などの化学物質除去効果	1	
	5. 居住者のコミュニケーションを促進する効果	2	
	6. その他(詳細別紙)	1	
	小計	30	
50室～70室	1. 癒しの効果	26	29人
	2. 緊張感・ストレス緩和の効果	21	
	3. 蒸散作用による温湿度調整効果(グリーンアメニティ効果)	5	
	4. 揮発性有機化合物(VOC)などの化学物質除去効果	0	
	5. 居住者のコミュニケーションを促進する効果	2	
	6. その他(詳細別紙)	1	
	小計	55	
71室～100室	1. 癒しの効果	22	27人
	2. 緊張感・ストレス緩和の効果	19	
	3. 蒸散作用による温湿度調整効果(グリーンアメニティ効果)	8	
	4. 揮発性有機化合物(VOC)などの化学物質除去効果	2	
	5. 居住者のコミュニケーションを促進する効果	6	
	6. その他(詳細別紙)	0	
	小計	57	
101室以上	1. 癒しの効果	7	8人
	2. 緊張感・ストレス緩和の効果	8	
	3. 蒸散作用による温湿度調整効果(グリーンアメニティ効果)	1	
	4. 揮発性有機化合物(VOC)などの化学物質除去効果	0	
	5. 居住者のコミュニケーションを促進する効果	2	
	6. その他(詳細別紙)	0	
	小計	18	



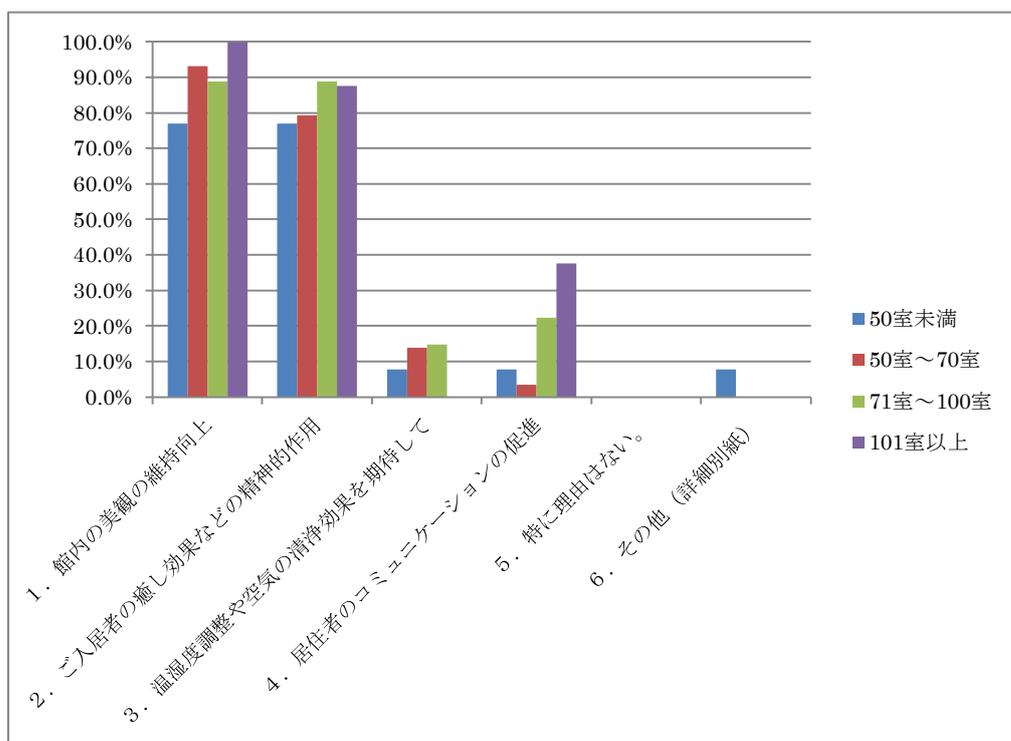
2- (3) 現在館内で観葉植物の活用状況についてお伺いたします。〈複数回答可〉

		合計	回答者数
50室未満	1. 購入した鉢を置いている	8	13人
	2. レンタルグリーンを使っておいている	4	
	3. ギフトとしていただいた鉢を置いている。	4	
	4. 観葉植物は置いていない	1	
	5. その他(詳細別紙)	0	
	小計	17	
50室～70室	1. 購入した鉢を置いている	13	29人
	2. レンタルグリーンを使っておいている	17	
	3. ギフトとしていただいた鉢を置いている。	10	
	4. 観葉植物は置いていない	0	
	5. その他(詳細別紙)	1	
	小計	41	
71室～100室	1. 購入した鉢を置いている	12	27人
	2. レンタルグリーンを使っておいている	18	
	3. ギフトとしていただいた鉢を置いている。	15	
	4. 観葉植物は置いていない	0	
	5. その他(詳細別紙)	0	
	小計	45	
101室以上	1. 購入した鉢を置いている	2	8人
	2. レンタルグリーンを使っておいている	7	
	3. ギフトとしていただいた鉢を置いている。	3	
	4. 観葉植物は置いていない	0	
	5. その他(詳細別紙)	0	
	小計	12	



2-(4)上記(3)で「1. 購入した鉢を置いている 2. レンタルグリーンを使って置いている 3. ギフトとしていただいた鉢を置いている。」を選択された方におたずねいたします。観葉植物を置いている理由をお聞かせください。〈複数回答可〉

		合計	回答者数
50室未満	1. 館内の美観を維持向上するためにおいている。	10	13人
	2. ご入居者様の癒し効果やストレス緩和などの精神的作用をねらって	10	
	3. 温湿度調整や空気の清浄効果を期待しておいている。	1	
	4. 居住者のコミュニケーションを促進する効果を意識して	1	
	5. 特に理由はない。	0	
	6. その他(詳細別紙)	1	
	小計	23	
50室～70室	1. 館内の美観を維持向上するためにおいている。	27	29人
	2. ご入居者様の癒し効果やストレス緩和などの精神的作用をねらって	23	
	3. 温湿度調整や空気の清浄効果を期待しておいている。	4	
	4. 居住者のコミュニケーションを促進する効果を意識して	1	
	5. 特に理由はない。	0	
	6. その他(詳細別紙)	0	
	小計	55	
71室～100室	1. 館内の美観を維持向上するためにおいている。	24	28人
	2. ご入居者様の癒し効果やストレス緩和などの精神的作用をねらって	24	
	3. 温湿度調整や空気の清浄効果を期待しておいている。	4	
	4. 居住者のコミュニケーションを促進する効果を意識して	6	
	5. 特に理由はない。	0	
	6. その他(詳細別紙)	0	
	小計	58	
101室以上	1. 館内の美観を維持向上するためにおいている。	8	8人
	2. ご入居者様の癒し効果やストレス緩和などの精神的作用をねらって	7	
	3. 温湿度調整や空気の清浄効果を期待しておいている。	0	
	4. 居住者のコミュニケーションを促進する効果を意識して	3	
	5. 特に理由はない。	0	
	6. その他(詳細別紙)	0	
	小計	18	



2-(5)上記(3)で「4. 観葉植物は置いていない」を選択された方におたずねいたします。

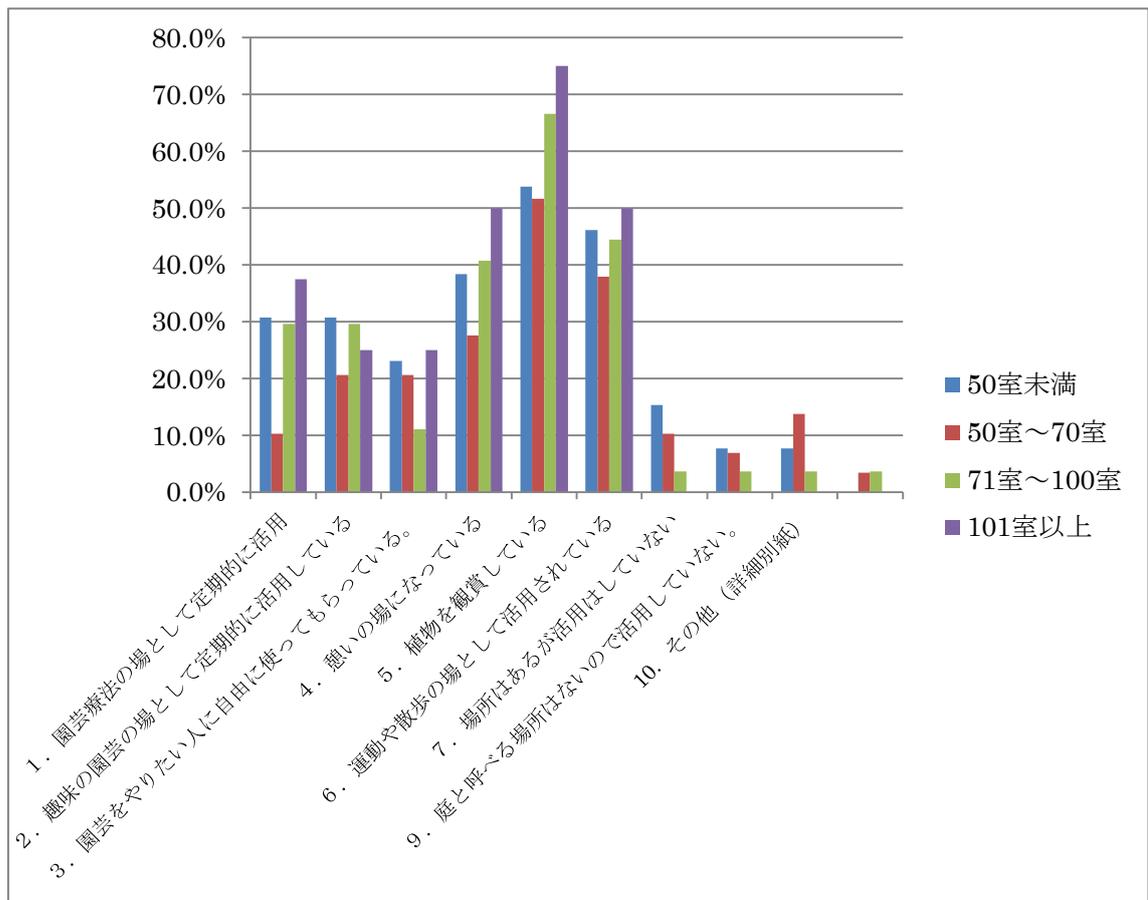
観葉植物を置かない理由をお聞かせください。〈複数回答可〉

	事業所の形態→	合計
50室未満	1. 費用がかかる	0
	2. 飾り方が分からない	0
	3. 場所がない	1
	4. 管理ができない	0
	5. 特に理由はない	0
	6. その他(詳細別紙)	0
小計		1

3. 庭（ガーデン）の活用についておたずねいたします。

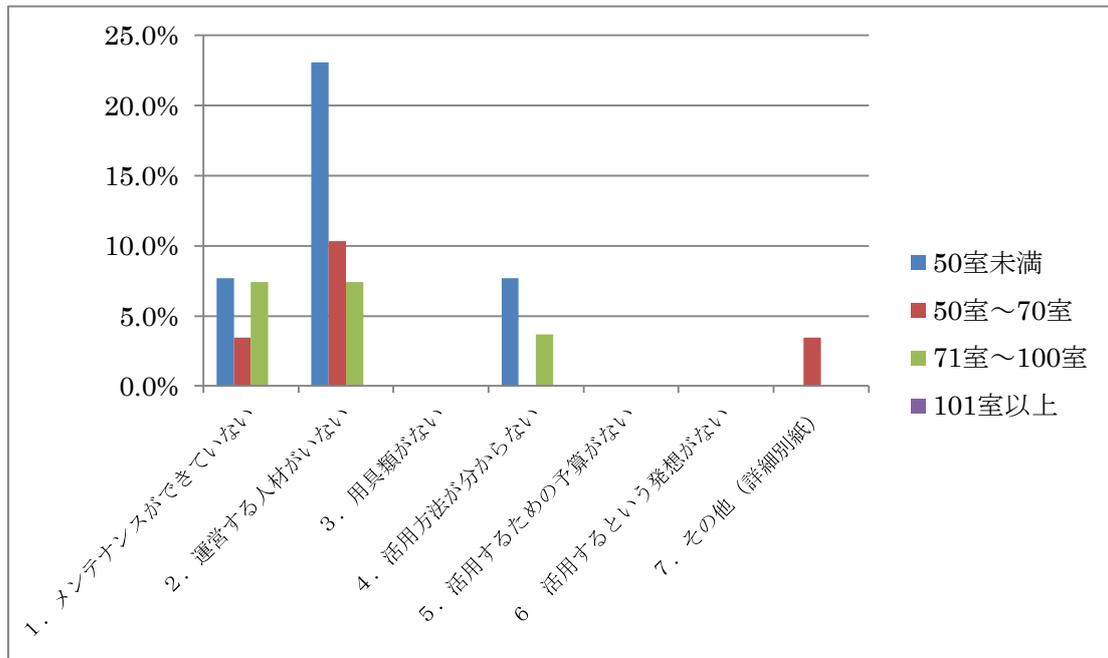
3-(1) 庭（屋上、ベランダ含む）の活用についておたずねいたします。現在ご入居者様の活用状況として該当するものをお選びください。〈複数回答可〉

		合計	回答者数
50室未満	1. 園芸療法の活動の場として定期的に活用している	4	13人
	2. 趣味の園芸の場として定期的に活用している	4	
	3. 個人で園芸をやりたい人に自由に使ってもらっている。	3	
	4. 憩いの場になっている	5	
	5. 植物を観賞している	7	
	6. 運動や散歩の場として活用されている	6	
	7. 場所はあるが活用はしていない	2	
	8. 場所はあるが活用しているかどうか何ともいえない	1	
	9. 庭と呼べる場所はないので活用していない。	1	
	10. その他(詳細別紙)	0	
小計		33	
50室～70室	1. 園芸療法の活動の場として定期的に活用している	3	29人
	2. 趣味の園芸の場として定期的に活用している	6	
	3. 個人で園芸をやりたい人に自由に使ってもらっている。	6	
	4. 憩いの場になっている	8	
	5. 植物を観賞している	15	
	6. 運動や散歩の場として活用されている	11	
	7. 場所はあるが活用はしていない	3	
	8. 場所はあるが活用しているかどうか何ともいえない	2	
	9. 庭と呼べる場所はないので活用していない。	4	
	10. その他(詳細別紙)	1	
小計		59	
71室～100室	1. 園芸療法の活動の場として定期的に活用している	8	28人
	2. 趣味の園芸の場として定期的に活用している	8	
	3. 個人で園芸をやりたい人に自由に使ってもらっている。	3	
	4. 憩いの場になっている	11	
	5. 植物を観賞している	18	
	6. 運動や散歩の場として活用されている	12	
	7. 場所はあるが活用はしていない	1	
	8. 場所はあるが活用しているかどうか何ともいえない	1	
	9. 庭と呼べる場所はないので活用していない。	1	
	10. その他(詳細別紙)	1	
小計		64	
101室以上	1. 園芸療法の活動の場として定期的に活用している	3	8人
	2. 趣味の園芸の場として定期的に活用している	2	
	3. 個人で園芸をやりたい人に自由に使ってもらっている。	2	
	4. 憩いの場になっている	4	
	5. 植物を観賞している	6	
	6. 運動や散歩の場として活用されている	4	
	7. 場所はあるが活用はしていない	0	
	8. 場所はあるが活用しているかどうか何ともいえない	0	
	9. 庭と呼べる場所はないので活用していない。	0	
	10. その他(詳細別紙)	0	
小計		21	



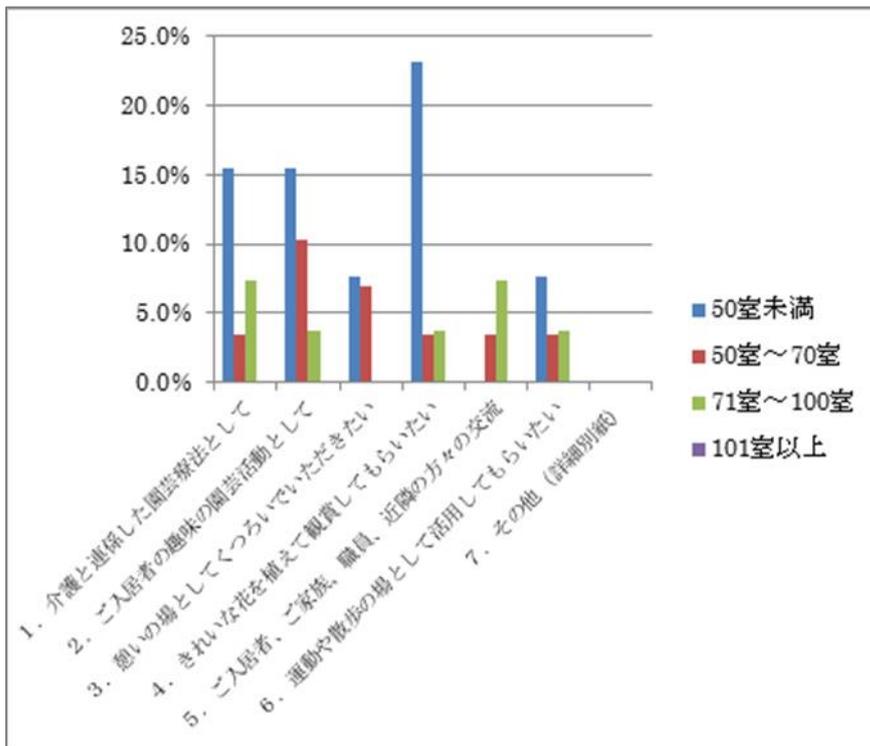
3-(2) 上記(1)で「7. 場所はあるが活用はしていない 8. 場所はあるが活用しているかどうか何ともいえない」とお答えいただいた方におたずねします。
その理由として該当するものを選んでください。〈複数回答可〉

		合計	回答者数
50室未満	1. メンテナンスができていない	1	13人
	2. 運営する人材がいない	3	
	3. 用具類がない	0	
	4. 活用方法が分からない	1	
	5. 活用するための予算がない	0	
	6. 活用するという発想がない	0	
	7. その他(詳細別紙)	0	
	小計	5	
50室～70室	1. メンテナンスができていない	1	29人
	2. 運営する人材がいない	3	
	3. 用具類がない	0	
	4. 活用方法が分からない	0	
	5. 活用するための予算がない	0	
	6. 活用するという発想がない	0	
	7. その他(詳細別紙)	1	
	小計	5	
71室～100室	1. メンテナンスができていない	2	27人
	2. 運営する人材がいない	2	
	3. 用具類がない	0	
	4. 活用方法が分からない	1	
	5. 活用するための予算がない	0	
	6. 活用するという発想がない	0	
	7. その他(詳細別紙)	0	
	小計	5	
101室以上	1. メンテナンスができていない	0	8人
	2. 運営する人材がいない	0	
	3. 用具類がない	0	
	4. 活用方法が分からない	0	
	5. 活用するための予算がない	0	
	6. 活用するという発想がない	0	
	7. その他(詳細別紙)	0	
	小計	0	



3-(2)-②活用するとしたらどのような使い方をしたいと思いますか。＜複数回答可＞

		合計	回答者数
50室未満	1. 介護と連携した園芸療法を行いたい	2	13人
	2. ご入居者の趣味の園芸活動として使っていただきたい	2	
	3. 憩いの場としてくつろいでいただきたい	1	
	4. きれいな花を植えて観賞してもらいたい	3	
	5. ご入居者、ご家族、職員、近隣の方々が交流できるような催事に活用したい	0	
	6. 運動や散歩の場として活用してもらいたい	1	
	7. その他(詳細別紙)	0	
	小計	9	
50室～70室	1. 介護と連携した園芸療法を行いたい	1	29人
	2. ご入居者の趣味の園芸活動として使っていただきたい	3	
	3. 憩いの場としてくつろいでいただきたい	2	
	4. きれいな花を植えて観賞してもらいたい	1	
	5. ご入居者、ご家族、職員、近隣の方々が交流できるような催事に活用したい	1	
	6. 運動や散歩の場として活用してもらいたい	1	
	7. その他(詳細別紙)	0	
	小計	9	
71室～100室	1. 介護と連携した園芸療法を行いたい	2	27人
	2. ご入居者の趣味の園芸活動として使っていただきたい	1	
	3. 憩いの場としてくつろいでいただきたい	0	
	4. きれいな花を植えて観賞してもらいたい	1	
	5. ご入居者、ご家族、職員、近隣の方々が交流できるような催事に活用したい	2	
	6. 運動や散歩の場として活用してもらいたい	1	
	7. その他(詳細別紙)	0	
	小計	7	
101室以上	1. 介護と連携した園芸療法を行いたい	0	8人
	2. ご入居者の趣味の園芸活動として使っていただきたい	0	
	3. 憩いの場としてくつろいでいただきたい	0	
	4. きれいな花を植えて観賞してもらいたい	0	
	5. ご入居者、ご家族、職員、近隣の方々が交流できるような催事に活用したい	0	
	6. 運動や散歩の場として活用してもらいたい	0	
	7. その他(詳細別紙)	0	
	小計	0	



【アンケート まとめ】

- 施設利用者の方々は、要介護度合いが重い方ほど自発的に動的な活動（作業する、外に出る）に対する意欲が低下することが、生花、観葉植物、庭（ガーデン）の各項目を通じて確認できた。
- しかしながら、花が好き、園芸活動を行いたい等の興味や欲求や情動そのものが低下するわけではなく、むしろ園芸活動のように高まる傾向すらある。
- フリーコメントを通じ、身体の不調（目が見えない、手が動かない、歩けない、車いす等）により、活動に対する意欲が低下していることがうかがえる。
- また、自分が高齢であることで、「できない」「無理」と思い込んでいる傾向もうかがえる。
- 要介護度合いが重くなるほど自発的に行動を起こすことが困難になることがうかがえる。
- フラワーアレンジメント教室や園芸教室の普及率は高くないが、要介護度合いの高い方ほど参加を望む声が強いの。
- 教室の運営は、外出機会が少ない方々にとって館内で自然や植物と手軽に触れあうことができる数少ない機会であり、また支援体制が担保されていることが背景にあると思われる。
- 庭の活用については、利用者と運営者の認識のギャップがうかがえる。
たとえば「観賞に活用している」という質問において、運営者は60%が選択したが、利用者（高齢者）は30%にとどまっている。
- 庭は館内にあって手軽に外気に触れることができ花きを五感で楽しめる空間であるが、有効活用するためには、「メンテナンスの体制」・「活用のノウハウ（人材）」・「利用者が外に出る動機づくり（植栽、教室、職員による誘導 等）」の施策が必要と思われる。

4-2 検証実証

赤色は異性からみた魅力度を上げることが報告されている (Elliot et al., 2010)。彼らの実験では、赤色シャツの男性写真の方が、青色シャツの同じ写真よりも女性から魅力的であると評価された。

花きには様々な色があり、赤い花弁色の花も多数存在する。赤い花が人物の魅力度に影響を与える可能性が考えられるが、花の存在が人物評価に与える影響は明らかではない。そこで本研究では、赤色を中心とした様々な色の花の存在が人物評価に与える影響を検証する。

【方法】

被験者：100名（男性50名、女性50名、年齢：20歳から29歳）

刺激：スーツを着用した男性モデル、女性モデルの顔写真を各5枚（計10枚）準備した。全てのモデルは口角がやや上がった表情をしていた。アイテム条件として、5色のバラ（赤、桃、黄、白、紫）と、赤色のカーネーションおよびガーベラ、比較対象として子犬と赤色のクマのイラストの9種類を準備した。モデル写真と子犬、クマのイラストは Photolibrary (<http://www.photolibrary.jp/>) より購入した。9種のアイテムをモデル写真左下に貼り付け、アイテムがない刺激と合わせて10種類の写真刺激を使用した（図1）。

Web アンケート調査：50名（男女各25名）の被験者は男性写真、残りの50名の被験者は女性写真を用いたアンケートに回答した。被験者は10種類全ての写真刺激に対して、一般的魅力度（どのくらい魅力的？）、異性としての魅力度（二人で夕食に行きたい？）を9段階で評価した（例：1.「全く行きたくない」、5.「どちらでもない」、9.「非常に行きたい」）。また、各人物の推定年齢の他に、表情について、喜び、悲しみ、驚き、恐怖、怒り、嫌悪の中から最も当てはまるものを1つ選んだ。各条件において、被験者は5名中1名のモデル写真に対して評価を行った。人物アンケート終了後、全ての被験者が9種類のアイテムに対する好ましさ（好き/嫌い）を9段階で評価した（例：1.「非常に嫌い」、5.「どちらでもない」、9.「非常に好き」）。



図1 アンケート調査で使用了した写真刺激の例

【結果のまとめ】

一般的魅力度得点では花に共通する効果は見出せなかったが、一部の花で推定年齢に影響を与える傾向を見出しつつある。さらに詳細なデータ解析を進めていく。本研究では先行研究に比べ、花等を用いた各色の刺激内における面積が小さかった。今後の課題として、人物とともに写る花の本数を増やしたさらなる検証が必要である。

4-3 臨床実証① 脳機能のリハビリテーション

実施日 2015年11月から12月に茨城県内の特別養護老人ホームにて、簡易フラワーアレンジメント技術（特許第 5201552）を利用したリハビリテーションを2回実施した。同技術では、スポンジ上の印に決められた順番で花材をアレンジしていく作業を繰り返す。



これまでの研究によって、フラワーアレンジメント・リハビリテーションにより、視空間認知能力や記憶力の向上、注意障害が改善したケースが報告されている（農研機構ホームページ <https://gpw.naro.affrc.go.jp/cgi-bin/dnet/dnet.cgi?page=linkframe&id=18>）

【参加者】76歳から100歳までの特別養護老人ホームに入居している女性9名（平均年齢84.7歳）が参加した。Clinical Dementia Rating (CDR) による認知症の重症度評価では、9名中認知症疑い1名、軽度認知症3名、中等度認知症2名、重度認知症3名であった。コーネル認知症うつ病スケールでは、正常2名、軽度うつ状態4名、中等度うつ状態2名、重度うつ状態1名であり、認知機能の低下の他に精神状態も不良であることが示された。

【方法】

本研究は茨城県立医療大学および農研機構花き研究所で組織された倫理委員会の審査・了承を経て実施した。本研究の実施にあたっては参加者に研究の趣旨を口頭および文章にて説明し、書面にて了承を得た。

1回目：6名の研究参加者の他に、10名ほどの特別養護老人ホーム入居者が集まり、フラワーアレンジメントを1度作成した。6名の参加者には2～3名のスタッフが付き添い、フラワーアレンジメントの作成を支援した。花材はメインに大輪バラ、サブはスプレー菊、

グリーンにゴッドセフィアナとイタリアンスカスを使用した。各花材は適度な長さにあらかじめカットされ、参加者はカットされた花材をスポンジに挿す作業を行った。

2回目：3名の研究参加者を対象にフラワーアレンジメントの作成手順を1名ずつ教示し、作品を完成させた。その後、3名の参加者の他に10名ほどの特別養護老人ホーム入居者が集まり、2度目のフラワーアレンジメント作成を行った。3名の参加者には常に2名のスタッフが付き添い、フラワーアレンジメントの作成を支援した。花材はメインに中輪のバラ、サブはスプレーカーネーション、グリーンにゴッドセフィアナとイタリアンスカスを使用した。メインとサブの花材を2cm長くして、13cmとした。

【結果のまとめ】

1回目の実施時には、スポンジ上の印が暗くて見えない、大輪のバラやグリーンにゴッドセフィアナで隠れてしまう、という意見が出た。また、花材を水平にスポンジに挿すことに困難を示すケースがあった。加齢に伴う視力の低下や、上肢の可動域が狭くなっていることがフラワーアレンジメントの作成を妨げていた。さらに、自発的な動作が少なく、介助者が花材を1つ1つ教示し挿す場所を教えなければ作業ができないケースも散見された。2回目の実施では、1回目の反省を踏まえて参加人数を3名に減らし、軽度認知症者を対象に実施した。80歳代の軽度認知症者では、1対1で手順を教示することによって形の整ったアレンジメントを作成することが可能であったが（下図左）、介助者の教示がないと正確に花材を挿すことはできなかった（下図右）。

1回目_教示あり



教示なし



70歳代の軽度認知症者は2度目の実施において、介助者の教示がなくても、マニュアルを参考にするだけで形の整ったラウンド形のアレンジメントを作成することができた（下図）。作業時間は11分6秒であった。

2回目_教示なし



スポンジの印が浅いものがあり、印が見にくいという意見が出た。また、グリーンで使ったスカスは茎が柔らかく、スポンジに挿す際に折れてしまうケースがあった。より茎の硬い材料を使用するか、もしくは柔らかいスポンジの使用を検討する必要がある。今後、高齢であり、かつ認知症、うつ症状がある対象者にとって実施しやすい花材の選定、資材・プログラムの改良が必要と考えられた。

4-3 臨床実証② レクリエーション活動として

脳機能のリハビリテーションを目的として農研機構花き研究所が開発し、茨城県と共同で特許（特許番号 特許題 201552 号）持つフラワーアレンジメントキットを高齢者のレクリエーション目的に活用し、気分が良くなるという心理的効果を検証するために臨床実証を行った。

【実施概要（第1回と第2回の比較表）】

	第1回	第2回
日時	平成28年2月2日14:00開始	平成28年2月23日14:00開始
場所	特別養護老人ホーム H（茨城県）	ケアハウス Y（茨城県）
参加者	① Hご利用者18名 A（ハサミ使用）、B（ハサミ不使用）の9名ずつの2班に編成し班ごとに運営した。	② Yご利用者 11名 ③ 小規模多機能型居宅介護事業所 K ご利用 4名 ④ グループホームMご利用者 3名 合計18名。A、B各9名ずつ2班に編成し班ごとに運営した。
運営スタッフ	① FLS協会スタッフ3名 ② 職員6名 ③ 生花店2名 計12名	① FLS協会4、 ② 職員9名、 ③ H職員1名、 ④ 生花店2名 計16名
評価法	① フェイスシート（実施前後） ② アンケート（実施後の印象）	③ フェイスシート（実施前後） ④ アンケート（実施後の印象）
花材	② カーネーション ③ スプレーギク ④ ゴッドセフィアナ（葉物） ⑤ ルスカス（葉物）	① カーネーション ② スイートピー ③ ゴッドセフィアナ（葉物） ④ ピットスポラム（葉物）
主な課題と改善策	・花をカットする際の長さを決めるスケール（ストロー）が扱いにくい。 ⇒教具（ストロー）の変更。 ・B（ハサミ不使用）のグループが想定以上に早く作業が終わり持て余した。 ⇒スタッフの教示法を修正 ・マニュアル配布したが使用は無理。 ⇒教具としてのマニュアルの見直し	・Bグループで保水材の印が見えにくいとの声あり。 ⇒保水材加工の方法の改善 ・保水材の固さに対し花材が柔らかく作業中に折れるケースが散見された。 ⇒保水材を柔らかいものに変更 ・花材シート（花の長さを表示したもの）が机上で滑りやすく不安定。 ⇒滑り止めが必要
備考	・Bグループ（ハサミ不使用）で時間が早く終わったので歌を合唱した。	・教具（スケール、説明書）を改訂した ・A、Bグループともほぼ同時に終了した

【評価】

参加者の気持ちの変化を定量的にとらえるために、簡易的なフェイスシートを作成しプログラムの開始前と終了後に職員らによる参加者への聞き取り方式により主観評価を行い数値化した。また、職員から見た参加者の気分の変化を同じツールを用いて記録し客観的評価を行い数値化した。

また実施後に簡便なアンケートを用意し職員等による聞き取りを行った。

■今回用いたフェイスシート

今のご気分はどうでしょうか？以下の中から1つ選んでください。

- よい (^o^)
- ややよい (° ~ °)
- ふつう (° _ °)
- ややわるい (^へ^)
- わるい (||| ≥ □ ≤)

■アンケート内容

以下の質問に（はい・いいえ）でお答えください。

- ① 作品を作った後、疲れは残りましたか？（はい・いいえ）
- ② フラワーアレンジメントの時間は長かったですか？（はい・いいえ）
- ③ またフラワーアレンジメントをやってみたいですか？（はい・いいえ）
- ⑤ 他の人にもすすめたいですか？（はい・いいえ）
- ⑥ 感想や改良してほしいところなど、下に何でもお書きください。（はい・いいえ）

■フェイスシートの結果

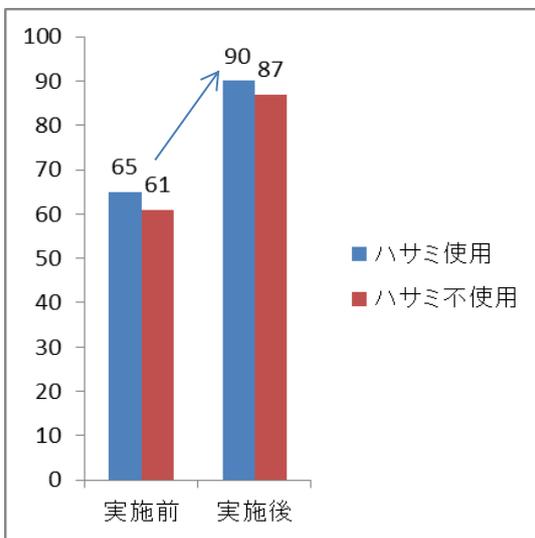
各々の気分を点数に換算し得点化した。

- よい (^o^) ⇒ 5点
- ややよい (° ~ °) ⇒ 4点
- ふつう (° _ °) ⇒ 3点
- ややわるい (^ ^) ⇒ 2点
- わるい (||| ≥ □ ≤) ⇒ 1点

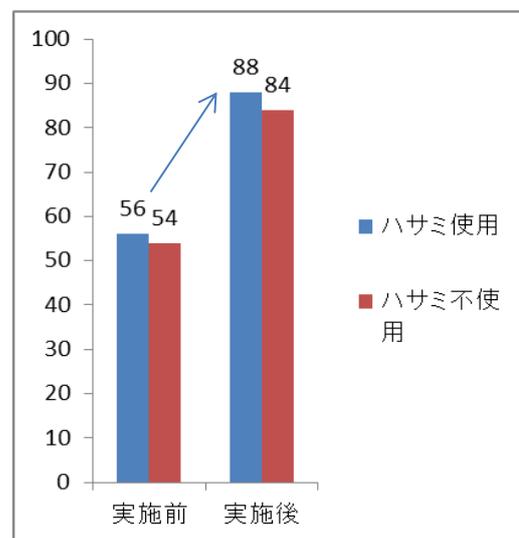
フラワーアレンジメントのレクリエーション活動による気分変化

		作品を作った後、疲れは残りましたか？			フラワーアレンジメントの時間は長かったですか？			またフラワーアレンジメントをやりたいですか？			他の人にも勧めたいですか？		
		はい	いいえ	合計	はい	いいえ	合計	はい	いいえ	合計	はい	いいえ	合計
2月2日	H	0	18	18	1	16	17	17	2	19	16	1	17
2月23日	Y	2	14	16	0	16	16	16	2	18	10	3	13
	計	2	32	34	1	32	33	33	4	37	26	4	30

主観評価の変化



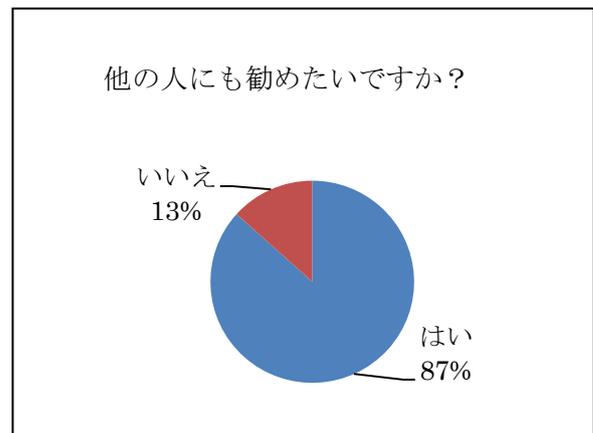
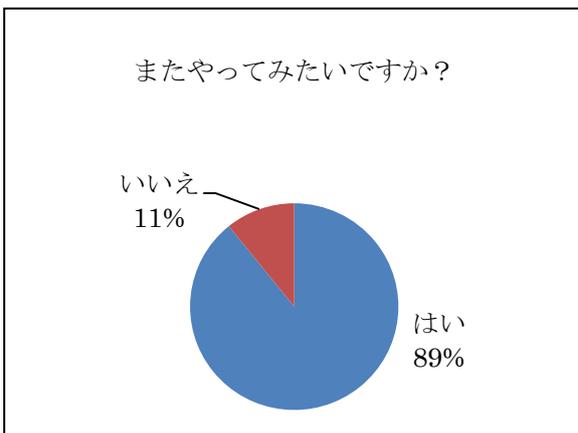
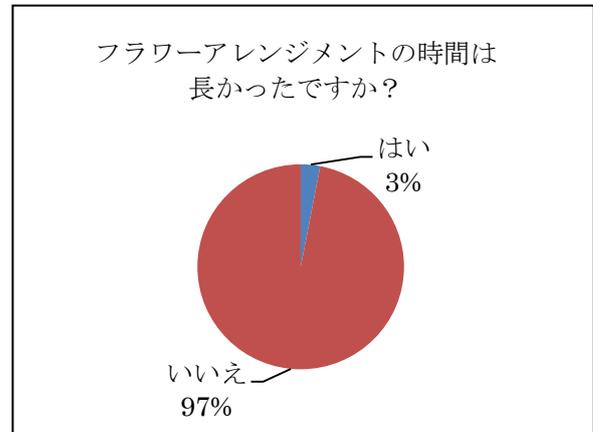
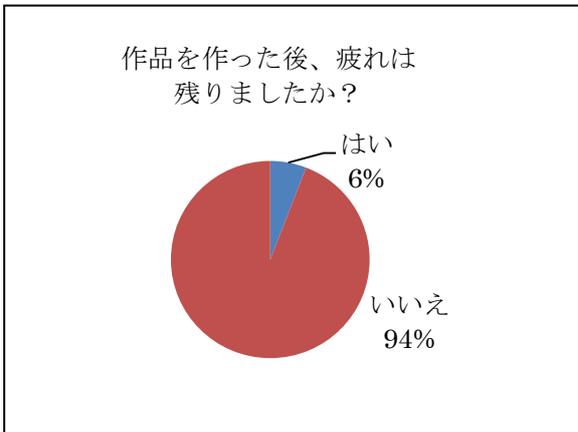
客観評価の変化



■アンケートの結果

プログラム実施後のアンケート

日にち	開催場所	グループ	人数	本人評価(主観評価)				スタッフから見た評価(客観評価)			
				実施前	実施後	増減	増減率	実施前	実施後	増減	増減率
2・2	H	A ハサミ使用	9	35	45	10	129%	28	43	15	154%
		B ハサミ不使用	9	28	43	15	154%	22	33	11	150%
2・23	Y	A ハサミ使用	9	30	45	15	150%	28	45	17	161%
		B ハサミ不使用	9	33	44	11	133%	26	41	15	158%
合計	合計	A ハサミ使用	18	65	90	25	138%	56	88	32	157%
		B ハサミ不使用	18	61	87	26	143%	54	84	30	156%



■アンケートのフリーコメント

職員等による聞き取り方式のアンケートにおいて、得られたフリーコメントである。

1、第1回（2月2日）アンケートのフリーアンサー〈原文のまま〉

		本人コメント	スタッフコメント
A	1	楽しかったです	
	2	すばらしくって何とも言えない気持ち	●▲の位置が見えにくいとの意見がありました
	3	楽しかったです	
	4	久しぶりに生け花をして楽しかったです。またやりたいです。	
	5		
	6		
	7		
	8	楽しかったです	
	9	自分でこんなに簡単に作れるとは思わなかった。とても嬉しいです。	
B	10	楽しかったけどまたやりたいかいはわからない。	
	11	特になし。今日のような感じが良い。目が見えにくいことがあるけどまたやりたい。	目の焦点が合いにくい。時間が少し挿しにくいとおっしゃっていました。
	12		
	13		
	14		
	15	とても華やかな気持ちになった。楽しかった。人が大勢すぎる。	朝から楽しみにしていた
	16		ゆっくりですが最後まで取り組んでいました。表情の変化はあまりありませんでしたが、気分よく行っていたと思います。
	17	楽しい時間でした。久々にお花にふれることができてうれしかったです。お花は好きです。	普段は疲れたといって手を休める事もありますが、集中して取り組んでいたと思います。時間も長くなかったのでその点はよかったのかもしれない。
18	亡くなったお父さんの仏壇に飾ります。	手の震えがある方なのでテーブルからすべってしまうため滑り止めを敷いて実施しました	

A・・・ハサミを使用したグループ

B・・・ハサミを使用しなかったグループ

第2回（2月23日実施）アンケートのフリーアンサー（原文のまま）

	フリーコメント	スタッフコメント
A	1 長さを測るシートが「あって分かりやすかった。	普段からこだわりの強い方なので、ゆっくり考えながらやっていました。またやってみたいです。
	2 楽しかったです。またやりたいです。	遅れてみえて、少し不安そうでしたが、これに合わせて切るのね、と理解があり、すぐになじまりました。
	3 またやってください、楽しみにしています。お世話様でした。お水が出るラッピング、びっくりしました。	とても楽しんでいらっしゃいました。
	4 このような教室、またお願い致します。とても楽しかったです。	
	5 楽しかったです。	時折笑顔を見せながら、ゆっくり、慎重に取り組んでいました。こんなのできるかしら？という言葉もきかれましたが、最後までとても喜んでおり、安心した表情が見られました。
	6 お花の扱い方ももっと考えてほしい。また、変わったお花を使ったら、もっと楽しいと思います。	昔の話など話していただき、表情も明るくなっていました。
	7 楽しかったです。	手に障害がありましたが、とても満足していました。
	8 楽しかった。またやりたいです。	明日娘に見せると、少女のように心ウキウキさせながら、またやりたいと話していました。
	9 楽しかったです。心が癒されました。	わがままな所がある方でしたが、終わりのころこは、きれいでしょと、とても良い笑顔でした。
B	10 生けることはできませんが、お花は好きです。	とても楽しんでいらっしゃいました。今回だけですか？次回楽しみです。
	11 パラ、カーネーションを使ってみたい。いろいろなお花を使ってみたい。楽しかった。わかりやすかった。また来てほしい。	切る作業がなく、早く終わってしまったので、満足感が少し足りない様子でした。次回も是非やりたいとおっしゃっていました。
	12 とても楽しかった、またやってみたい。	
	13 とても楽しかった、またやってみたい。	
	14 とても楽しかった、またやってみたい。	
	15	
	16	スイトビーの茎を折ってしまったので、茎がしっかりした方がよかった。
	17	
	18	ハサミを使わせてほしかったと言っていた。

A・・・ハサミを使用したグループ

B・・・ハサミを使用しなかったグループ

4. 考察

フェイスシートによる実施前、実施後の気分の評価は、本人評価（主観評価）、スタッフによる評価（客観的評価）ともに、50%程度もポイントが上昇した。プログラムに参加したことによる大きなプラスの心理的变化が生じたことが示唆された。ハサミを使用したグループと使用しないグループ（主に認知症高齢者）の比較においてもこの傾向はほぼ変わらないことがわかった。

今回使用したフラワーアレンジメントキットは、保水材に花を挿す位置が刻印されていることが大きな特徴であり、参加者からも「挿す場所が分かりやすかった」という複数の声があるように、「作業を迷うストレス」を低減できることが大きなメリットである。また、フラワーアレンジメントにおける「花を切る」という作業も判断力を求められる行為であるが、カットすべき花の長さを台紙に印刷したシートを使用したことで、自律的に作業を進められる参加者も複数みられた。ハサミの使用については、予め花をカットした状態でハサミを使用せずに作業を行ったグループにおいてハサミを使用できなかったことに対する不満の声も散見されたが、上肢ならびに手指の機能や認知症の状況に応じた介入方法の選択肢として有効である。

高齢者施設におけるレクリエーション活動は、要介護状態や認知症の有無など参加する高齢者の容態は様々であるが、フラワーアレンジメントプログラムは、その容態に応じ適切に介入することによって、大きな満足感や達成感をもたらすことができる有効なプログラムであると思われる。

外に出て植物に触れる機会の少ない高齢者にとって、自然と触れ合い五感を賦活させる機会として、コミュニケーションのとり方、教示の方法、用具の使用法、花材の選択など、より適合性の高い手法を構築いたしたい。

5. 文献調査報告

5-1 文献調査の方法

フラワーアレンジメント、観葉植物が人に及ぼす効果や、医療における活用例に関連した文献検索を、CiNii、医中誌、PubMed、Hortscience、Journal of Environmental Psychology 等のデータベースを用いて行った。この文献検索で得られた論文約 170 件のうち、会議録やレビュー論文、総説、解説などを除く、原著論文*のみを今回の文献調査の対象論文とした。

合計 30 件の原著論文が収集でき、フラワーアレンジメントに関する文献 6 報、観葉植物に関する文献 20 報、花や自然環境が人に与える影響に関する直近 3 年（2013-2015 年）に発表された最新論文 4 報を、要約一覧に記した。

* 原著論文とは、主に学術雑誌に掲載され、著者のオリジナリティがあり、原則的に未発表であるなどの学術雑誌の規定に則る形で掲載されるものである。論文の体裁は決められている規約に則って整えられ、査読システムを経て掲載される。そのため、原著論文は、該当分野の有識者によってその成果や有効性が認められている、と捉えられる。

文献検索データベース

・CiNii（サイニイ）・・・国立情報学研究所の学術文献データベース

「観葉植物 心理」で 32 報、「フラワーアレンジメント」で 38 報が検索された。

・医中誌 Web・・・特定非営利活動法人 医学中央雑誌刊行会が作成する国内最大級の国内医学論文情報のインターネット検索サービス。約 1000 万の論文が収録されている。

「観葉植物」で 19 報、「フラワー 認知」で 19 報、「フラワーアレンジメント」で 15 報、「フラワー リハビリ」で 24 報が検索された。

・PubMed・・・米国 National Library of Medicine の National Center for Biotechnology Information (NCBI)が作成している世界の主要医学系雑誌のデータベース。「フラワー」「認知」「リハビリ」のキーワードで検索し、2 報が検索された。

・Hortscience・・・American Society for Horticultural Science による園芸分野の論文を掲載する学術雑誌。「flower」や「foliage」という単独のキーワード検索で、2013-2015 年の 3 年間でも 300 報以上の論文が検索された。そのためキーワードを絞り込み、「flower and therapy」で 2 報、「flower and mental」で 2 報、「flower and cognition」で 1 報が検索された。

・Journal of Environmental Psychology・・・人と物理的環境との相互作用や相互関係の科学的研究に関連する幅広い領域を扱う心理学分野の学術専門誌。2013-2015 年で「flower」で 15 報、「Foliage」で 5 報が検索された。

5-2まとめ

調査結果

① 花を用いた脳と心のリハビリ効果

生花を用いたフラワーアレンジメント活動を医療や福祉の分野で活用する試みが報告されている。ブラジルの精神科医療では、統合失調症の患者 12 名を対象に、花瓶とフラワーアレンジメントを作成する活動を 18 ヶ月間継続的に実施した¹。その結果、患者自身による感情のコントロールが上手できるようになり、活動中の他者とのコミュニケーションが増加したケースが報告されている。日本国内では身体に障害を持った方を対象に花材のアレンジメントを継続的に行うことで、利き手の機能向上や作業時間の持続性が向上したことが報告されている²。

障害された認知機能の回復を目指して行われる「認知リハビリテーション」にフラワーアレンジメントを取り入れた手法が開発された^{3,4}。SFA プログラム (Structured Floral Arrangement Program) と呼ばれています。SFA プログラムでは、マニュアルに従って、上下左右対称にデザインされたフラワーアレンジメントを繰り返し作成します。花を挿す給水スポンジ上に●や▲の印が付けられており、各花材を挿す位置を示しています (例: ●印には赤いバラ、▲印にはピンクのカーネーション)。参加者はスポンジ上の印を頼りに、パズルを組み立てるような要領でフラワーアレンジメントを完成させる。

事故により左不全麻痺と左半側空間無視を呈した 40 歳代の男性を対象に SFA プログラムを 3 回実施したところ、左半側空間無視の症状が改善したことが報告されている³。左半側空間無視とは、視力は正常であるにもかかわらず、自身から見て左側の空間を認識できない症状であり、左側の柱にぶつかってしまったり、左側に置かれた食事に手を付けない、といった行動が観察される。統合失調症患者を対象に SFA プログラムを 2 週間実施した研究では、SFA 実施群にのみ視覚情報を覚える記憶力の向上が認められている⁴。フラワーアレンジメントを作成する作業は一部の脳機能障害の改善に有効であると考えられる。

健常な 50 歳から 70 歳代の男女 20 名に花材のアレンジメントを体験してもらい、心理的・生理的効果を検証した研究では、気分がポジティブになることが報告されている⁵。また、アレンジメント実施後の唾液中コルチゾール値は実施前に比べて有意に低下しており⁵、花材のアレンジメントによりリラックス効果が期待できることを示唆している。しかしながら、コルチゾールを測定した研究では、アレンジメントを実施しない対照群が設定されていない。花材アレンジメントが人に与える心理的・生理的効果を明らかにするためには、さらなる検証が必要と考えられる。

¹ Pereira A, Pereira MAO. The flower workshop in psychosocial rehabilitation: a pilot study. *Mental Health Nursing* 30: 47-50, 2009

² 柴谷郁子. フラワー・アレンジメント活動による身体障害者療養施設入居者の生活の質 (QOL) の向上について、*人間・植物関係学会雑誌* 5: 31-37, 2006

³ 望月寛子, 小谷泉, 牧山康志, 山川百合子. フラワーアレンジメント作業を取り入れた認知リハビリテーションによって左半側空間無視症状を長期的に改善させた 1 例, *高次脳機能障害*, 33:

② 観葉植物が人に与える心理的・生理的影響

労働安全衛生法に基づく「ストレスチェック制度」が、2015年12月1日に施行され、職場環境の改善を目的に、企業のオフィス環境整備への関心も高まっている。

屋外における自然環境による心理的・生理的效果については、農林水産省平成24年度産地収益力向上支援事業：全国推進事業：花き産業活性化事業の花きに対する正しい知識の検証・普及事業及び平成24年度農林水産省政策研究所委託事業「花きの医学的効果等の総合的評価法の確立とそれを用いた生産・流通・消費システムの構築」の補助・助成によって実施された、「園芸作業が人の心理・生理反応に及ぼす影響」⁶でも触れられ、先行論文が示している様に、森林セラピーの分野においては、生理的なリラックス効果が明らかになりつつある。自然との関わりにより、無意識に「ストレスが軽減される」、また認知機能を通じて「注意力が回復する」という考え方が存在する。

しかし、現代人は、生活時間の多くを室内で過ごしており、室内環境における植物（観葉植物）が人の心理・生理に与える影響は、この意味でも重要であると考えられる。

今回検証した20報の観葉植物が人に与える影響に関する論文の中では、室内の観葉植物が及ぼす影響について、「ストレスを軽減する」癒し効果、「緊張緩和」、「パフォーマンス向上」を示唆するものがある。

観葉植物の与える影響「ストレス軽減効果」

観葉植物の「ストレス軽減」効果については、唾液アミラーゼ活性値が、観葉植物がある場合に有意に低下し、生理的ストレスの軽減効果が示唆されている。

シェフレラ、パキラ、ドラセナなどの観葉植物16鉢を実験室の前方・後方に設置し、22名の被験者に対して、ストレス負荷として、パソコンによるデータ入力作業を15分間実施させ、その直後と30分後の唾液アミラーゼ活性を計測した実験⁷があります。この実験では、植物がある場合にのみ、実験直後の値に比べて30分後の唾液アミラーゼ活性が有意に低下し、植物を設置していない部屋で実験に参加した対照群では唾液アミラーゼは低下しなかったことが報告されている。また同実験では気分プロフィール検査（POMS短縮版）による心理的指標によっても検証を行っており、ストレス負荷後と30分後の被験者

262-269, 2013.

⁴ Mochizuki-Kawai H, Yamakawa Y, Mochizuki S, Anzai S, Arai M. Structured floral arrangement programme for improving the visuospatial working memory in schizophrenia, *Neuropsychological Rehabilitation*, 20: 624-636, 2010.

⁵ 白井はる奈、白井 壯一、広崎真弓、大平哲也、望月聡、武山直義、松林順、山根寛。地域在住の中高齢成人に対するフラワーアレンジメントの介入効果—心理面の変化と唾液中コルチゾール値に着目して—。佛教大学保健医療技術学部論集、6: 11-21, 2012.

⁶ 英賀真理子、宋チヨロン、池井晴美、李旻宣、小松実紗子、李宙営、朴範鎮、宮崎良文。園芸作業が人の心理・生理反応に及ぼす影響。日本生理人類学会誌 vol19 No.2 41-53. 2014

⁷ 沢田史子、大藪多可志、勝部昭明、木村春彦。生理および心理反応による観葉植物の癒し効果。電気学会研究会資料。CHS, ケミカルセンサ研究会: 1: 21-25. 2008

ごとの各気分尺度の増減率を検査している。これをみると、怒り・敵意は、植物有りでは 3.4%減少し、植物なしでは 0.3%増加、活気は、植物ありでは 3.2%増加し、植物なしでは 0.6%減少、緊張・不安、疲労は植物ありの場合と植物なしの場合の両方で、ストレス負荷直後と 30 分後のデータ値が減少しているものの、植物有りの場合の減少率がより大きいことが報告され、生理的指標、心理的指標で、観葉植物がストレス軽減に効果があることが示唆されている。

また別の実験では、延床面積 490 m²のオフィスに、ゴムの木などの大鉢 8 鉢、アレカ・カテチューなどの中鉢 6 鉢、パキラ、ポトスなどの小鉢 25 個程度を机の上や棚等に設置し、5 日間は観葉植物あり、5 日間は観葉植物をなしにして、オフィスワーカー 30 名の心理、生理反応及び作業効率に及ぼす影響を調べる実験がされています⁸。生理的指標としては、唾液アミラーゼ活性値を、業務終了後及び SAP (Subjective Assessment of Workplace Productivity) を基に作成したアンケート調査書記入後に測定。植物なしおよび植物ありの場合における執務者の AMY SCORE の平均値は、2.76 から 2.61 に低下しており、植物は、オフィスワーカーの生理的ストレスを軽減する効果があると確認できたとしている。小型観葉植物の有無ならびにその配置・位置の違いと心理的効果の比較を行った実験では、27 名の被験者に対して、植物が部屋にない状態、小型観葉植物が部屋の前方にまとめて置いてある状態、被験者自身が植物を選び自身の机の上に置いてある状態で、気分プロフィール検査 (POMS) を行っている⁹。この実験によると、POMS 診断による 6 つの感情尺度 怒り—敵意、抑うつ—落ち込み、緊張—不安、混乱、披露、活力のうち、活力以外の要素で、植物なしよりは、植物あり、さらに前方に植物があるよりは、各卓上に植物があるほうが、数値が減少したことが報告されている。

また視覚刺激として人工観葉植物、そして嗅覚刺激としてジャスミンの精油を使って、視覚と嗅覚刺激両方を与えた場合、嗅覚刺激だけを与えた場合、視覚刺激だけを与えた場合、また視覚刺激嗅覚刺激のどちらも与えない統制群の 4 チームに各 12 名ずつを割り当て、計算課題を与えて、課題を与える前・中・後の生理的反応として、心臓血管反応を計測した実験¹⁰がある。この実験では、視覚と嗅覚刺激両方を与えた場合に、他の 3 パターンと比べて、計算課題の最中の収縮期血圧、拡張期血圧、心拍数、心拍出量の変化量が小さく、全抹消抵抗はほとんど安静状態からの変化が見られなかったと報告されている。計算課題を始めて、2、3 分後の心拍数の変化量は嗅覚刺激群と比較して視覚・嗅覚刺激群が有意に低く、計算課題開始に伴う心的ストレスの上昇が抑制されていたと考えられる。

観葉植物の与える影響「緊張緩和効果」

医療の現場での緑化も多くみられる。緑化が、歯科医診療室での人の緊張に与える影響を明らかにするため、治療を行わない実験のためだけの被験者 9 名に対して、植物なしの場合、観葉植物のみの場

⁸松本 博, 源城 かほり. 観葉植物のグリーンアメニティ効果に関する研究 : (第 1 報) 植物がオフィスワーカーの心理・生理反応及びプロダクティビティに及ぼす影響. 学術講演会論文集, 1:961-964, 2012

⁹八郷隆太, 涌井史郎, 飯島健太郎. 配置位置の異なる小型観葉植物による心理的効用の比較. 芝草研究, 40:37-42. 2011

¹⁰満石寿, 長野祐一郎, 小林剛史. 人工観葉植物と精油の対提示が心理・心臓血管反応に及ぼす影響. 生理心理学と精神生理学, 30: 227-242. 2012

合、観葉植物と花卉およびハーブ類がある場合の3つの状況を設定し、それぞれの状況におけるRPP値（心拍数と最高血圧をかけあわせた値）を測定した実験¹¹がある。この実験では、植物なしの場合に比べ、観葉植物のみの場合と観葉植物と花卉およびハーブがある場合ではRPP値が低くなり、観葉植物のみの場合と比べ、観葉植物と花卉およびハーブがある場合ではさらにRPP値が低くなり、緊張感を緩和する効果が高くなるとしている。

観葉植物の与える影響「パフォーマンス向上」

緑の見え方（緑視率）が単純作業に及ぼす影響について調べた実験では、模擬オフィスにベンジャミンを設置し、緑視率0%、2.3%、4.1%の3条件に設定。作業効率を評価するために加算テスト、タイピングテスト、校正テスト、記憶テストを1セットとするパフォーマンステストを行い、緑視率と作業向上率の関係を検証しています。緑視率とは被験者の視界に入る緑の割合を算出したものである。この実験では「緑視率が高くなるほど、加算速度、判別速度については大きくなる結果となった。また、タイピング速度については緑視率0%よりも4.1%の方が有意に大きい結果となった」と報告されている¹²。

観葉植物の視認性や配置の違いによる評価

観葉植物を点在させた場合、一列に並べて設置した場合を、心理的指標で比べる実験では、点在配置のほうが空間への評価が高い結果¹³が出ている。

また観葉植物が与える第一印象として、明るさ感と覚せい感が増加すること、生理的には目線位置の中央配置において脳波の α 波率が高くなる傾向があることを示し、精神的な負荷を受けた場合の影響として、開放感が増加すること、生理的には目線位置の中央配置において脳波の α 波率が増加する傾向があること、また、落ち着きを得るために安静時よりも多くの植物を必要とすることを示したとする報告がなされている¹⁴。さらに同実験では脳波の α 波率の増加は心理的アンケートにおける“落ち着く”というイメージおよび主成分分析における“開放感”という主成分因子と関連することを示している。

一方、植物を認識することで、空間での緑量や潤いの印象評価がポジティブに変化することが確認されたが、心理状態への影響は十分に解明されていないとしている報告もなされている¹⁵

¹¹水庭千鶴子, 阿藤舞, 近藤三雄. 緑化が被験者に与える緊張感の変化 歯科医診療室を事例として. 東京農業大学農学集報, 53:184-188.2008

¹² 松本博. オフィスにおける観葉植物が執務者の心理-生理的反応及び知的生産性に及ぼす影響: (第2報) 作業効率に関する被験者実験と経済効果の試算. 学術講演会論文集, 3:2213-2216. 2011

¹³ 浅海英記, 仁科弘重, 難波亮子, 増井典良, 橋本康. 観葉植物の印象の評価, および, 観葉植物を配置した室内の居住者心理のSD法による評定. 植物工場学会誌, 7:34-45.1995

¹⁴ 奈良松範. 観葉植物の生活環境に対する影響評価: 環境デザインのための基礎的研究. 空気調和・衛生工学会論文集, 80:1-10.2001

¹⁵ 長谷川祥子, 下村孝. 作業による室内植物の認識が室内空間の印象評価に及ぼす影響. 岐阜立女子短期大学研究紀要, 62:143-148.2012

さいごに

このように、室内に設置する観葉植物が与える効果として、「ストレス軽減」「緊張緩和」「パフォーマンス向上」が示唆されている。

さらに自然環境による効果に関して、最近の海外での研究では、興味深い効果が示唆されているものがある。自然との関わりによって認知機能を通じて注意力が回復するという理論¹⁶がありますが、さらに新たな報告¹⁷として、2015年には、花の咲く牧草地の緑の屋根を40秒だけ見ただけでも、注意力の持続を促進する、という結果が発表されました。また自然環境がもたらす対人関係への効果として、2014年には、美しい自然が向社会性を導くとする研究発表¹⁸がなされている。

これらは、私たちが多くの時間を過ごす室内の緑化においても、同様の効果をもたらすことができるのか、もたらすことができるとすればどのような規模や配置での室内への観葉植物の設置が必要であるのかなど、さらなる解明がなされる必要があると考えられるが、自然や緑の今後の活用の可能性において、意義ある効果を導き出していると考えられる。

¹⁶ Kaplan R, Kaplan S. The experience of nature: A psychological perspective. Cambridge University Press, UK, 177-2000,1989

¹⁷ Kate E. Lee, Kathryn J.H. Williams, Leisa D. Sargent, Nicholas S.G. Williams, Katherine A. Johnson. 40-second green roof views sustain attention: The role of micro-breaks in attention restoration. Journal of Environmental Psychology, 42: 182-189.2015

¹⁸ Jia Wei Zhang, Paul K. Piff, Ravi Iyer, Spassena Koleva, Dacher Keltner. An occasion for unselfing: Beautiful nature leads to prosociality. Journal of Environmental Psychology, 37: 61-72. 2014

今西ら, 2002	会社員n=28	観葉植物、人工樹、花のオフィス内への配置 (実験区: 植物または人口樹あり6、対照区: 植物なし)	9回/13か月間	アンケートSD法	オフィス内観葉植物があることが望まれ、それが仕事上にも良い影響を及ぼすと感じられている。観葉植物としてアークラックの使用も認められる。観葉植物に比べ花はより好意を持って受け入れられる。	園芸学研究, 1: 71-74.
沢田ら, 2008	大学生と大学教員n=22	観葉植物の配置、バコパによる1.5分間のチーター入力作業によるストレス負荷 (実験区: 植物あり、対照区: 植物なし、B02/9で入力された)	2回/日 1回につき3時間	唾液アミラーゼ活性の計測、血圧、脈拍の計測、気分アンケート検査 (POMS) (3回測定)	植物ありの場合、唾液アミラーゼ活性値が有意に低下。怒り、敵意、不安、イライラ気分は、植物のある場合で減少し、植物のない場合では増加した。ポジティブな気分の項目は、植物ありの場合に増加、植物なしの場合に減少した。	園芸学会研究発表資料、CHS、カカレベンガ研究会、1: 21-25.
水越ら, 2008	健康者 (70歳未満) n=9	歯科診療室への植物及び花弁の設置 (実験区: 観葉植物あり、観葉植物+花弁あり1、対照区: 植物なし+花弁あり1)	2か月 (2回/日、30分)	R P P 値測定 (心拍数と最高血圧をかけた値)	植物なしと植物ありの場合、お茶と花弁および1-1がある場合と比較して、R P P 値は減少。(1回目と2回目では「慣れ」により R P P 値の増減は小さくなる)	東京農工大学農学集報、53: 184-188.
長谷川ら, 2009	健康者n=23	観葉植物、吾玉のオフィス内への配置 (実験区: 吾玉または大玉植物あり、2、対照区: 1)	2か月	POMS, SD法	ワーカークラスの気分や疲労感には影響が見られなかったが、小型植物、大玉植物ともに、安らぎや癒しの効果を得る意見が分かれた。	日本緑化工学会誌、35: 298-300.
沼田ら, 2010	健康者n=14	観葉植物のオフィス内への配置 (実験区: 植物あり、2、対照区: 植物なし)	1か月	アンケート	「植物なし」状態から植物を室内に配置した状態になったことで被験者は「変化に富んだ」「暖かい」「好きな」などと室内の印象が好ましいものと感じた。	東京都農林総合研究センター研究報告、5: 57-60.
長谷川ら, 2010	大学生n=43	観葉植物の観葉オフィス内への配置 (実験区: 小型植物または大玉植物あり、2、対照区: 植物なし)	1か月 (1名ずつ...1回/75分)	アンケート	視野に入る植物は大きさに関わらず、植物の可視性が高い状況の重要性を要因と挙げる。	日本緑化工学会誌、36: 63-68.
八郷ら, 2011	訪問介護員研修生と学生n=27	浮遊感によるストレス条件の設定 (実験区: 植物あり、対照区: 植物なし、各卓上に植物あり)	3回/日 1回につき60分	POMS (感情アンケート検査)、唾液アミラーゼ活性によるストレス検査、S D 法、アンケート調査	POMS: 植物ありより植物なし、さらに卓上に植物ありの方が活性値を高く(全ての項目で減少)、唾液アミラーゼ活性: 植物ありより植物なし、さらに卓上に植物ありの方が活性値を高く(全ての項目で減少)、S D 法、卓上に植物ありの場合、他(椅子)より植物ありの方が方向性、姿勢、アンケート調査: 植物ありの場合、空間に対する印象は高くなる。	園芸研究、40: 37-42.
松本, 2011	健康者n=12	観葉植物の観葉オフィス内への配置 (実験区: 植物あり、2、対照区: 植物なし、1)	1回	室内環境物理要素の測定、唾液アミラーゼ、アンケート、/フオアマンスタ	二酸化炭素濃度、ホルムアルデヒド濃度、トルエン濃度については空気浄化能力による低減は明らかでない。活力度は緑葉量 (緑の量) に比例して高くなるが、緑葉量とトルエン濃度の間には有意な相関はない。緑葉量が高くなるほど加齢感、判断速度は大きくなった。緑葉量と作業効率の間には相関が見られなかった。心理的効果も考えられる。	学術講演会論文集、3: 2213-2216.
塔石ら, 2012	大学生 (実験群n=36、対照群n=12)	人工観葉植物と嗅覚刺激 (精油) の提示	1回/24分間	計算経路及び面接課題 一般認知度 心臓血管反応	人工観葉植物および嗅覚刺激の対提示が、人工観葉植物のみでの提示と比較して、心臓血管反応が低く推移し、心的ストレス緩和を促進する可能性を示唆。	生理心理学と精神生理学、30: 227-242.
松本ら, 2012	オフィス勤務の男女n=30	オフィスに観葉植物を設置 (実験区: 植物あり、対照区: 植物なし)	10日 (第1週: 植物あり、第2週: 植物なし)	熱、空気、音、光強度等室内環境物理量、アンケート調査、唾液アミラーゼ活性	植物ありの場合、体温不良、毛皮ベージュ下地の湿度、空気湿度に対する評価が向上。唾液アミラーゼ活性値の低下により生理的ストレスの軽減効果が確認された。また作業効率予測上昇率が向上した。	学術講演会論文集、1: 961-964.
長谷川ら, 2012	大学生n=43	作業空間における観葉植物の有無の体験 (実験区: 大玉、小型植物、対照区: 植物なし)	30日間	S D 法 (semantic differential technique) アンケート	植物を認知することで空間での印象評価がポジティブに変化することが確認されたと心理状態への影響は十分に説明されていない。	都市市立女子短期大学研究報告、62: 143-148.
阿部ら, 2013	高等学校の生徒保健委員 (実験群n=17、対象群なし)	校内5ヶ所でのポスターの水草栽培	1年間	1対1の半構造化面接法によるインタビュー M-GTA (Modified Grounded Theory Approach) に基づいた分析ワークシート	5つのカテゴリおよび19の概念で示される心理的成長が挙げられた。	学校保健研究、55: 316-324.
Jo et al., 2013	男性学生 n = 26	嗅覚へ梅の香りの刺激	1回	NIRS, 心拍数と血圧、POMS, SD法	梅の香りは、交感神経系と、軌道スベーターと関連した部分の活動を低下させて活性化させた。興奮な気分を抑え、活力を高めることで気分を替え、明るく楽しいアライアライをイメージと呼び出した。	HortScience, 48: 82-88.
Tyrvalinen et al., 2014	健康者 n = 77	都市公園・公園・森林への訪問	1か月~1か月半を3回	Focus of Attention Scale (TFAS), Restoration Outcome Scale (ROS), PPS, PANAS 飽	都市の公園と森林地帯への定期的な訪問は、どちらもストレス軽減に肯定的な影響を持つ。森林地帯を訪れた場合のほうが認知回復機能がより高いことを示した。	Journal of Environmental Psychology, 38: 1-9.
Zhang et al., 2014	実験1健康者 n = 846 実験2健康者 n = 128 実験3健康者 n = 112 実験4健康者 n = 45	自然のビデオや植物の画像の提示		Engagement with National Inventory, Big Five Reactivity, Index 飽	より美しい自然を鑑賞すると向社会的な行動が促進される。	Journal of Environmental Psychology, 37: 61-72.
Lee et al., 2015	大学生n=150	自然の景観の提示 (実験区: 植物あり、対照区: 植物なし)	1回	Perceived Restoration Scale, SART (Sustained Attention to Response Task)	40秒間、花の咲く牧草地の景観を見てもっと休憩が、注意力の持続を促進した。コントロールの景観の黄色よりも、花の咲く牧草地の景観を見てもっと休憩が回復させたと認知する。	Journal of Environmental Psychology, 42: 182-189.

6. 花きに関する正しい知識の発信に関する報告

(1) リーフレット

27年度事業を一般消費者等に向けて告知する目的でリーフレットを制作した。

【リーフレットの仕様、配布計画等】

項目	内容
仕様	A4二つ折り、10ページ、カラー印刷
制作部数	10ページ
配布計画	① 一般生花店 1,250店舗 7,000部 ② 高齢者施設 128事業所 2,600部 ③ 花き関連団体 3団体 5,000部 ④ その他（在庫含む） 400部 <hr/> 合計 15,000部
リーフレットのタイトル	『花のチカラ 緑のチカラ』
目的	<p>一般消費者にとって関心が高く、また高齢者の生活の質（QOL）の維持向上のために期待できる花きの効用を取り上げ、既知の研究等による知見をわかりやすくまとめた。</p> <p>また、今回の事業による高齢者を対象として実施したアンケート調査で得た、有料老人ホーム等で暮らす高齢者の花きに対する意識や欲求度合いについて抜粋し、花きの効用とその活用について消費者の関心を高め普及に資することを目的とする。</p>

●リーフレット 表1（表表紙）・表4（裏表紙）



表 1

表 4

花のチカラ

Stress reduction
ストレス軽減の効果

花を活けるって
緊張を和らげ、ストレスを軽くしてくれる

Cognitive function
認知機能の改善効果

認知機能の回復にフラワー
アレンジメント活動が効果あり

Sociality improvement
社会性が向上する効果

会話が増えて人と人がつながる
コミュニティが育ってステキ

緑のチカラ

Stress reduction
ストレス軽減の効果

観葉植物は、日頃のイライラを和らげてくれる
飾り方の工夫で効果もアップする

Tense relaxation
緊張を緩和する効果

観葉植物やハーブが、
心と体をリラックスさせてくれる

P 1

P 2

緑のチカラ

人は、森林などの自然の中で無意識に「ストレスが軽減される」「気分が爽快になる」ということを感じており、それを裏付ける様々な研究成果も発表されています。しかし、現代人は生活時間の多くを室内で過ごしており、室内環境における植物（観葉植物等）が人の心理・生理に与える影響はとて重要であると考えられます。

Stress reduction ストレス軽減の効果

※参考文献(1)

緑にはストレスを軽減する効果があります。パソコンの入力作業によるストレスが、植物のある部屋とない部屋でどう変わるのかを行った実験があります。パソコンのデータ入力…楽しい作業ではありませんね…ただし！植物のある部屋では、生理的・心理的にストレスが軽減されることが確認されました。そして、イライラの原因である、怒りや敵意、緊張・不安や混乱などの心理状態も、緑の力で軽減されることもわかりました。また、植物のある室内では、心理的な活気を感じていたのです。さらに別の実験では、同じ室内でも小型植物を卓上に置くことはストレスの軽減に効果があることもわかりました。

	A 植物のある部屋	B 植物のない部屋
怒り・敵意	3.4%減少↓	0.3%上昇↑
活気	3.2%上昇↑	0.6%減少↓
緊張・不安、疲労	どちらも減少したがAのほうが減少率が大きい	

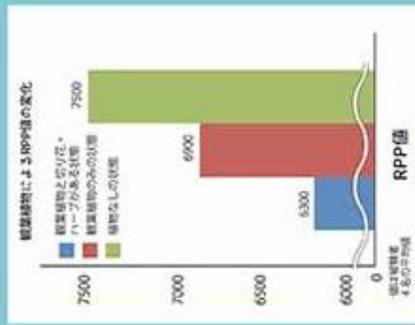
植物による“癒し効果”が検証されています。

1) 植物のある部屋とない部屋でパソコン作業によるストレス軽減効果に関する実験結果をまとめた論文です。
2) この実験は、植物のある部屋とない部屋でパソコン作業をした際のストレス軽減効果に関するものです。
3) この実験は、植物のある部屋とない部屋でパソコン作業をした際のストレス軽減効果に関するものです。
4) この実験は、植物のある部屋とない部屋でパソコン作業をした際のストレス軽減効果に関するものです。

Tense relaxation 緊張を緩和する効果

※参考文献(2)

緑には緊張を緩和する効果があります。歯科医の診療室、聞いただけで緊張が高まります。この診療室に植物を置くことで緊張感が緩和されるかどうか…？これを生理学的に検証した実験があります。



診療室に植物がない状態よりも、観葉植物や切り花、ハーブを置いた状態でRPP(注1)値が平均で最大1200(注2)下がりました。

注1) RPP値は心拍数の変動を示す指標として用いられる指標です。
注2) RPP値は心拍数の変動を示す指標として用いられる指標です。



1) 5田中史夫、本郷 多明正、藤原 和明、本村 春雄、生野おほひ心療内科による観葉植物の癒し効果、電気学会学術大会資料、CHS、ケミカルセンター研究会、1:21:25、2008。
2) 赤田 千鶴子、阿部 真、三浦 三雄、緑化が喚起者に与える緊張感の変化、歯科診療学雑誌を要約として、東京歯科大学歯学雑誌、53:164-168、2008。

全国主要都市の有料老人ホーム等に同居されている自立～要介護5級までのご高齢者1504名(男性310名、女性1194名)に花と緑に関するアンケート調査を実施いたしました。

花のチカラ 生きるチカラ

様々な文献を調べてゆくと、日頃当たり前のように目にしている花や緑には、私たちが生きていくうえで、必要とされとても大きなチカラ(効用)があることが分かってきました。

緊張の緩和、ストレスの軽減、社会性の向上、コミュニティの育成、作業効率の向上。

この植物たちのチカラを活用すれば、私たちの生活や地域社会、職場環境の質を高めることは決して難しいことではないでしょう。リビングに花を飾ることも、オフィスのデスクにミニグリーンを置くことも比較的簡単にできることです。

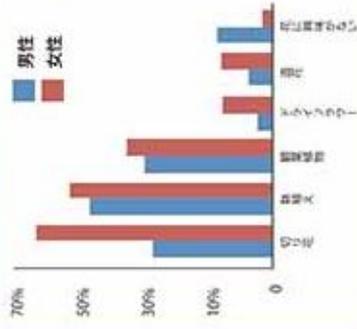
では、有料老人ホームなどで暮らしておられる高齢者の方々はどのようなのか…超高齢化社会にあって、そこを考えるといいわけにはいかないと思います。

花や緑に接する機会ほどの程度あるのだろうか？
花や緑に対し、どのような期待や欲求を持っておられるのだろうか？

私たちに出来ること、すべきことは何なのか…
その答えを導くためにも現場の実態をきちんとつかんでおきたいと考え、関係機関にご協力いただき、全国128カ所の有料老人ホームで暮らしておられる1500人以上のご高齢者の皆様、ならびにホーム長等の事業者の皆様にご協力いただきました。その抜粋をお伝えいたします。

※詳しくはホームページをご覧ください
<http://www.flsa.jp>

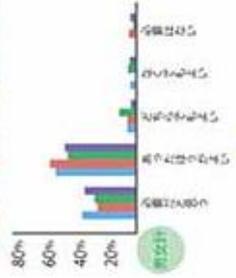
どんな花に興味がありますか？(複数回答)



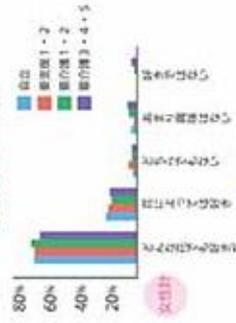
男女を問わず、切り花、鉢植え、観葉植物の合計が84.2%となりドライフラワーや造花は全体の12.7%にとどまりました。

切り花への関心度は男女ではっきりと差ができました。鉢植え、観葉植物では大きな差は見られません。

館内に生花は必要だと思いますか？



花は好きですか？



要介護度に関係なく、1.必要だと強く思う(50.3%)
2.あつた方がよい(38.4%)を合計すると90%近い方が花に対する欲求があります。

要介護度に関係なく、女性の70%が「どんな花でも好き」と回答されました。花に対する極めて高い関心を示しています。

花のチカラ 生きるチカラ

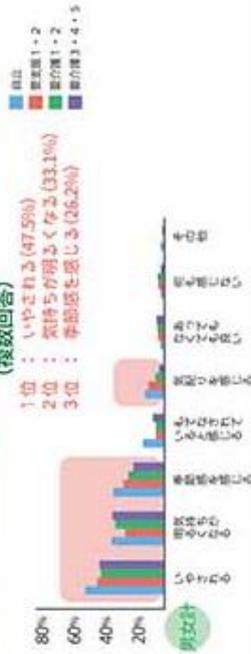
館内に生花を飾られることについてどのよう感じますか？(複数回答)



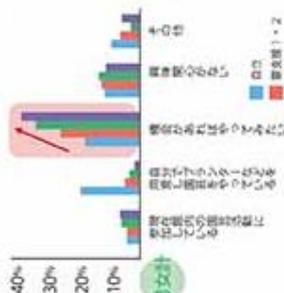
館内の植物についての印象は、生花・観葉植物ともに1位:いやされる、2位:気持ちが良い、3位:リラックスできるで同じ順位になりました。ただし季節感については生花の印象度が15ポイント高くなっています。

生花・観葉植物ともに上位3項目に続き「気配りを感じる」という項目が選択されました。館内に植物を飾らうことが、ご入館者に対するホスピタリティとなり得ることが示されます。

館内にみどり(観葉植物)を飾られることについてどのよう思われますか？(複数回答)



園芸活動についてお聞きします



・ 関心度の高い方ほど園芸活動への関望が高いことがはっきり伺えます。
 ・ ただし、館内の園芸活動に参加している方は全体の6.1%にとどまっています。
 ・ フリーコメントを参照すると、「やりたくても体が動かないから…」という声が多く聞かれました。

花のチカラ 生きるチカラ

アンケートを通じて、高齢者の方々の花や緑に対する関心や欲求の高さがうかがえました。しかし、「体が動かないから」という理由で花や緑から遠ざかっている現実も切実見えます。外出機会が少なく、高齢者の方々に合った高年齢者向けの花や緑…植物を活用し、緩和し、コミュニケーションを育む大切なアイテムとしての花や緑…植物を活用した真に豊かなライフスタイルを皆様と一緒に考え、その実現に取り組みたいと考えています。

当事業では、文獻調査やアンケート調査の他、フラワーアレンジメントプログラムの臨床実証等を行い、認知機能に関する効果等を検証しています。詳しくはホームページをご覧ください。

株式会社 フラワーライフスタイリスト協会
 連絡先 / 〒106-8587 東京都港区麻布1-6-30 Tel.03-5444-8750 URL: <https://www.flb.jp>

(2) ホームページ紹介

URL ⇒ <http://flsa.jp/maff>

●事業紹介のホームページのトップページ



●花の楽しみ方コラムページ（例）



●効用の検証事例の紹介ページ（例）



●事業紹介のページ（部分）



【その他コンテンツ】

- 文献調査報告、● 検証実証、● 臨床実証、● アンケート調査報告、● 事業報告書 (pdf ファイル)

7. まとめ 27 年度事業の総括 と今後の展望

7-(1) 情報の把握と検証について

当事業の文献調査を通じ、花と緑に関する既知の研究活動において「**ストレスの軽減**」、「**緊張の緩和**」、「**社会性の向上**」、「**認知機能の向上**」といった《花きの効用》が知見として検証されていることを明確に把握することができた。これらの効用は、世代に関わらず現代人にとって生活の質（QOL）を高め健康を維持する上で極めて重要な要素であるが、有料老人ホーム等で暮らす高齢者の方々にとってこれらの《花きの効用》は、日常的な生活支援対策にとどまらず認知症ケアの視点においても必要な意味を持つものではないか。当事業はこの着想をベースに置き、各種検証事業やアンケート調査を通じた情報の把握に取り組んだ。

アンケート調査では、高齢者住宅経営者連絡協議会の多大なる協力を得て全国 128 カ所の有料老人ホーム等で暮らす方々から 1500 件を超える回答を得て、高齢者施設における花き（生花、観葉植物、庭等の植栽）に関する意識や欲求を如実に把握することができた。経年的に身体の衰えにより活動量が減り、また活動することへの意欲も衰退することは一般的に理解されるが、花を活ける、あるいは園芸活動や鉢植えの手入、といった日常的な花きとのかかわりについても例外ではなく要介護度の上昇にともない活動の状況は低下することがわかった。しかしながら、“花が好き”“園芸活動を行いたい”という気持ちは要介護度の上昇に連動し低下するものではなく、潜在的な欲求として維持されることもアンケートを通じて把握することができた。自宅では男女合わせて 50%近い方が“庭いじり”を行っていることもわかったが、“体が動かないから・・・”という理由で花や緑にふれる活動からしだいに遠のき、植物に接する機会も減少しているのが実態である。その欲求や願望がしっかりと維持されているのだから、支援体制が担保できる教室等の開催で、新たな活動機会を生み出し、花きの効用を活用した活力増進のチャンスを生み出すことができるのではないかと考える。

例えば、今回の事業で試行した認知症高齢者を対象とするフラワーアレンジメント活動の臨床実証では、述べ 36 名のご高齢者にフラワーアレンジメント活動に参加いただき、結果として大きなプラスの心理的变化を観察することができたが、教具や教示方法のさらなる工夫改善を行うことで、より手軽でなおかつ高い効果効用を生み出す可能性があることを見出すことができた。

今回の臨床実証では認知症高齢者のリハビリ効果について踏み込んだ検証を行うには至っていないが、この事業を継続することにより将来的に認知症ケアという視点で花きの効用検証にアプローチしてゆけるものかと考える。

7-(2) 花きの効用の普及について

世界に類を見ない超高齢化社会にある我が国にとって、高齢者の視座による各種施策の検討が社会的急務であることは周知のとおりである。とりわけ認知症の予防やケアは、高齢者本人や家族のみならず地域全体にとって極めて関心度の高い社会テーマとなっている。

高齢者を対象とする花きの効用検証と普及は、この認知症ケアへのアプローチを包括するものであるが、前述したように認知症高齢者を対象とする検証は今年度の事業では試行レベルにとどまっているものの、臨床実証におけるフラワーアレンジメントのレクリエーション利用で参加者の気持ちが大きくプラスに変化したことを確認した意義は大きい。今後も知見と運用上の工夫改善を重ね、認知症高齢者の生活の質(QOL)の向上を目的とするフラワーアクティビティ(活動)プログラムとしてさらなる検証と普及に努めたい。

認知症高齢者のQOLの向上は家族にとっての大きな願いであることは申し上げるまでもないが、それは高齢者本人のみならずその家族を含むコミュニティ全体の福祉の向上を意味する。

即ち、花きの活用による認知症ケアへのアプローチは花きの福祉目的による活用を促進し、ひいては総合的な花きの普及に波及するものであると考える。

そのためには花き業界関係者、介護サービス関係者、高齢者の家族等幅広い人々を対象とする広報活動の充実が不可欠である。ホームページの活用を軸とする以下のような施策について検討を進め、社会的に波及効果を高めてゆきたいと考える。

【広報上の検討課題】

1. 臨床事例の紹介
Ex 高齢者施設等におけるフラワーアレンジメントのレクリエーション活動の様子 等
2. 年間を通じた魅力的なプログラムメニューの紹介。
Ex 花にまつわる歳時記、季節を感じる花の紹介 等
3. 認知症高齢者にとってより適合性の高い材料、教具、教示方法の紹介 等

なお、ホームページを通じた継続的な情報発信を起点とする2次的な広報活動を図るためメディアへ対する訴求についても強化を図り、より広範囲で継続的な普及活動に取り組んでいきたい。

以上

《謝辞》

平成27年度当事業を遂行するにあたり、検討委員各位ならびに多くの関連団体から多大なご協力をいただくことができました。ここに深く感謝申し上げます。